

まちの経済が見える (資料編)

登別市観光経済部商工労政グループ

平成 25 年 3 月

経済の要覧目次

第1編 地勢-----	1
位置及び広ぼう	
土地利用状況の推移	
主な山岳、二級河川、準用河川、普通河川	
第2編 人口の概要-----	2
管内人口の推移	
世帯数・人口の推移	
世帯数・人口の推移と将来推計	
人口動態の推移	
自然動態の推移	
社会動態の推移	
男女・年齢別人口構成比の推移	
高齢人口（65歳以上）の推移と将来設計	
地区別世帯数・人口構成比の推移	
5歳階級別男女人口（平成12年）（平成22年）	
第3編 経済状況-----	6
金利	
日経平均物価	
外国為替レート（TTM）	
消費者物価指数（総合指数）の推移	
建築確認申請件数の推移	
開業廃業事業所数の推移	
産業別開業廃業事業所数（平成16年～18年）	
開業廃業従業者数の推移	
産業別開業廃業従業者数（平成16年～18年）	
倒産件数（負債総額1,000万以上）の推移	
倒産負債額（負債総額1,000万以上）の推移	
業種別市民所得（一人当所得額）の推移	
業種別市民所得構成比	
第4編 労働市場の概要-----	11
有効求人倍率の推移	
完全失業率の推移	
新規求人倍率の推移	
道内主要安定所有効求人倍率の推移	
管内新規高卒内定率の動向	
産業別就業人口の推移	
平成22年度管内地域の実業人口	
第三次産業就業人口の推移	
産業別就業人口の構成比	
就業人口特化係数（登別市／全国）（登別市／全道）	
景気動向（売上DI）（純利益DI）	
就業者の状況（平成12年）（平成17年）（平成22年）	
第5編 工業の概要-----	19
事業所数・従業者数の推移	
事業所数	
従業者数	
製造品出荷額等の付加価値額の推移	
製造品出荷額等の推移	
付加価値率の推移	

第6編 商業の概要-----	21
卸・小売業販売額の推移	
事業所数の推移	
従業者数の推移	
卸売業事業所数・従業者数（平成16年度・平成19年度）	
小売業事業所数・従業者数（平成16年度・平成19年度）	
卸売業製造品出荷額等	
小売業商品販売額	
平成19年度小売業事業所数構成比	
平成19年度小売業従業者数構成比	
平成19年度小売業販売額等構成比	
事業所当たりの年間商品販売額（室蘭地域）	
事業所当たりの従業員数（室蘭地域）	
事業所当たりの売り場面積（室蘭地域）	
従業員一人当たりの年間商品販売額	
従業員一人当たりの売り場面積	
第7編 観光の概要-----	27
観光客入込数の推移	
道内外からの観光客入込数の推移	
観光客入込数の推移	
訪日外国人宿泊人数の推移	
観光客宿泊延数に対する外国人の割合	
平成23年度訪日外国人宿泊人数構成比	
平成23年度市町村別訪日外国人宿泊延数構成比	
月別訪日外国人宿泊人数の推移（台湾・韓国・香港・中国・シンガポール・タイ・アメリカ・イギリス・欧州・その他）	
訪日外国人観光客数の推移（アジア・ヨーロッパ・その他）	
第8編 農業の概要-----	34
専業・兼業別農家数等の推移	
経営耕地規模別農家数（販売農家総数）	
経営土地利用別経営体数と面積の推移	
男女・年齢別農業従事者数の推移（販売農家）	
男女・年齢別農業世帯員数構成比の推移	
男性農業従事者構成比（平成22年）	
女性農業従事者構成比（平成22年）	
農業粗生産額構成比	
家畜飼養農家数構成比（平成23年）	
家畜飼育頭数の推移	
第9編 漁業の概要-----	37
漁業経営（漁船勢力）と漁業従事者数の推移	
漁獲量・漁獲金額の推移	
魚種別漁獲量構成比（平成19年度・平成23年度）	
魚種別漁獲高構成比（平成19年度・平成23年度）	
平成23年度漁業別漁獲量構成比	
平成23年度漁業別漁獲高構成比	
登別漁港で水揚げされるお魚カレンダー	
平成23年度魚種別漁獲量の推移（ホッキ貝・すけとうだら・たら・かれい・さけ・毛がに）	
第10編 市内地区別業種別事業所構成比等-----	42
登別市・温泉地区・登別地区・幌別地区・鷺別地区	

第1 1編 市の決算状況-----	47
人件費と職員数の推移	
積立金現在高の推移	
備荒資金組合納付金（超過）の推移	
普通建設事業費の推移	
地方税（決算額）の推移	
地方債現在高の推移	
第1 2編 各種指標で見るわが街のぼりべつ-----	50
主な項目の北海道内3 5市における登別市の位置	

第1編 地勢

位置及び広ぼう

位置		広ぼう		面積
東経	北緯	東西	南北	
東：141° 11' 22"	南：42° 20' 59"	18.5 km	22.6 km	212.11 km ²
西：140° 58' 15"	北：42° 33' 13"			

資料：総務グループ

土地利用状況の推移

単位：km²

	総数	田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他
平成23年	21,211	-	750	870	9	14,773	363	1,214	602	2,630
平成22年	21,211	-	744	869	9	14,773	363	1,214	604	2,635
平成21年	21,211	-	744	870	9	14,721	363	1,215	603	2,686
平成20年	21,211	-	753	871	9	14,700	363	1,228	611	2,676
平成19年	21,211	-	753	877	9	14,696	363	1,229	666	2,618

各年1月1日現在

資料：税務グループ

主な山岳

山岳名	高さ(m)	関係市町村
オロフレ山	1,231	登別市、白老町、 壮瞥町
来馬岳	1,040	登別市
鷺別岳	911	登別市、室蘭市

普通河川

単位：km

河川名	総延長	改修済延長
ポニアヨロ川	0.50	-
クスリサンベツ川	1.20	-
(成田の沢川)		
カムイ川	0.50	-
緑川	0.40	-
大谷の沢川	1.00	-
岡志別ワキの沢川	2.40	2.40
岡志別三原の沢川	1.40	0.80
クスリサンベツ川	2.40	0.09
(大学沢の川)		
ヒガシオマベツ川	2.00	-
ニシオマベツ川	3.10	-
岡志別川	6.23	1.50
サト岡志別川	5.15	1.79
岡志別古川	2.90	2.42
ボン来馬川	8.00	-
ノボリトラシナイ川	4.10	0.10
第一沢川	2.10	-
第二沢川	2.70	-
鷺別来馬川	5.70	-
幌别来馬川	9.50	-
富岸第一沢川	2.10	-
西富岸川	2.70	0.35
上鷺別川	2.40	0.30
第三沢川	1.60	-
新徳消川	1.30	-
シミズ川	0.80	-
徳消川	1.80	1.80
ポンヤンケシ川	1.10	0.10
富岸川	4.80	-
川上古川	1.35	0.73
登別川	7.40	0.80
クスリサンベツ川	2.60	0.10
若草6丁目の沢川	0.60	-
サンライバの川	0.40	0.09
タイライの沢川	4.60	-

平成23年3月31日現在

資料：管理グループ

二級河川

単位：km

河川名	総延長	改修済延長
登別川	5.50	4.10
クスリサンベツ川	5.00	2.70
胆振幌別川	14.50	3.20
来馬川	8.50	1.40
鷺別川	6.00	5.04
富岸川	3.00	1.40
ポニアヨロ川	3.00	2.80
岡志別川	2.10	2.10
上鷺別富岸川	0.20	0.20
西富岸川	1.50	1.50

平成23年3月31日現在

準用河川

単位：km

河川名	総延長	改修済延長
ポニアヨロ川	0.60	-
富浦川	0.80	0.80
岡志別川	0.65	0.65
上鷺別富岸川	2.20	1.90
伏古別川	2.22	1.61
新徳消川	0.90	0.60
ヤンケシ川	1.60	1.30
サト岡志別川	1.70	1.70

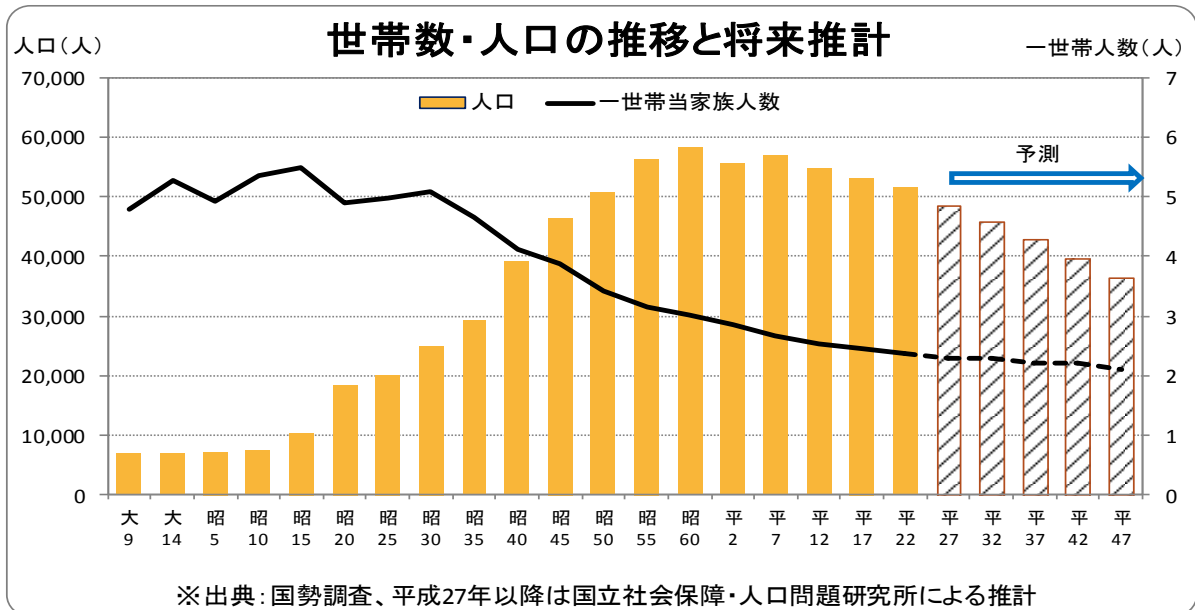
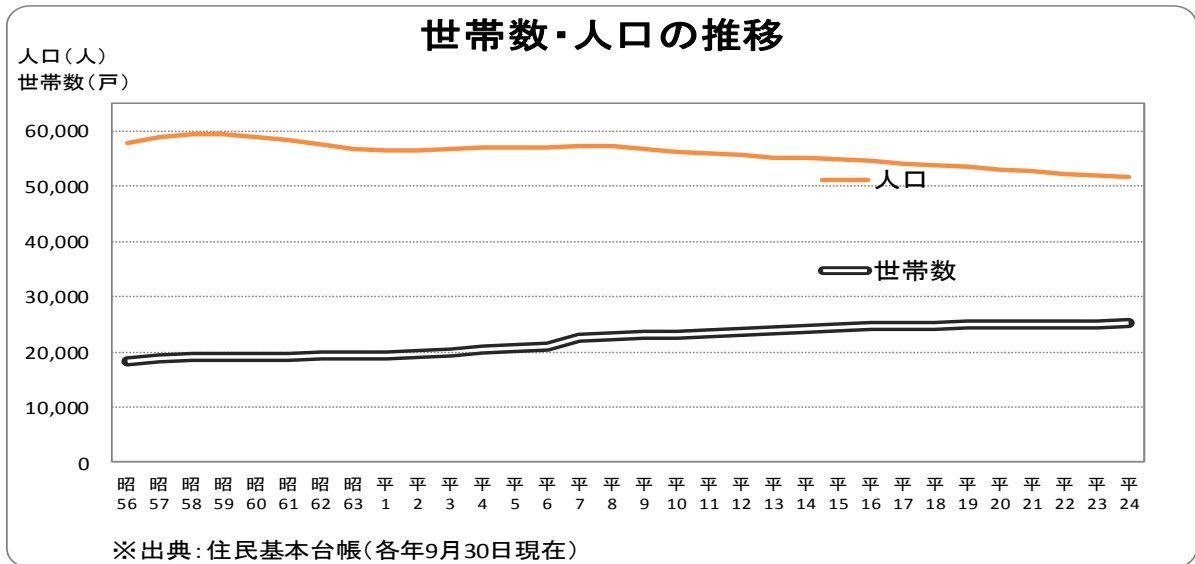
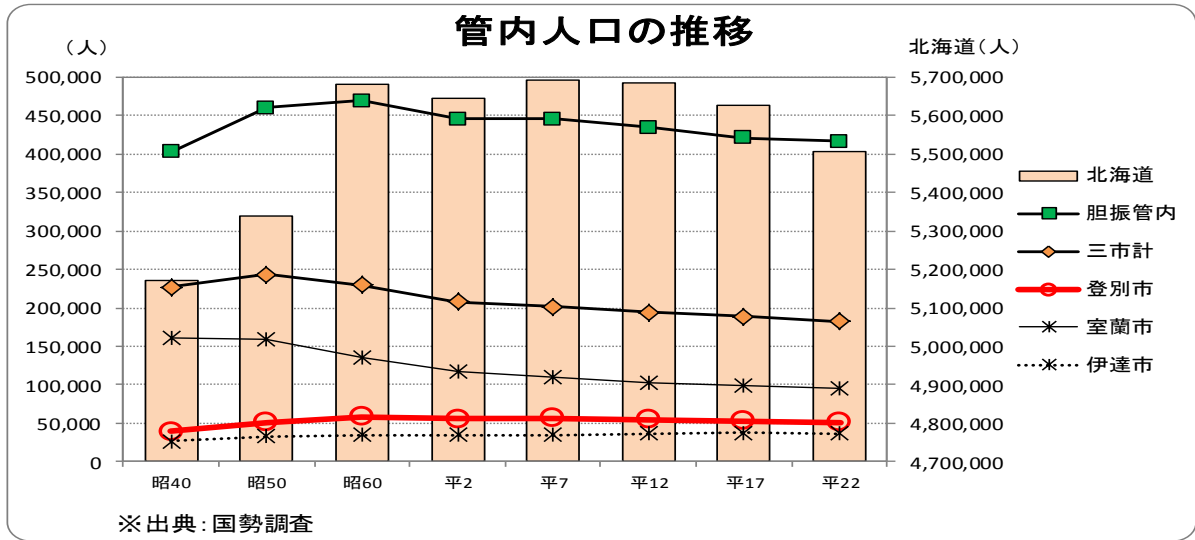
平成23年3月31日現在

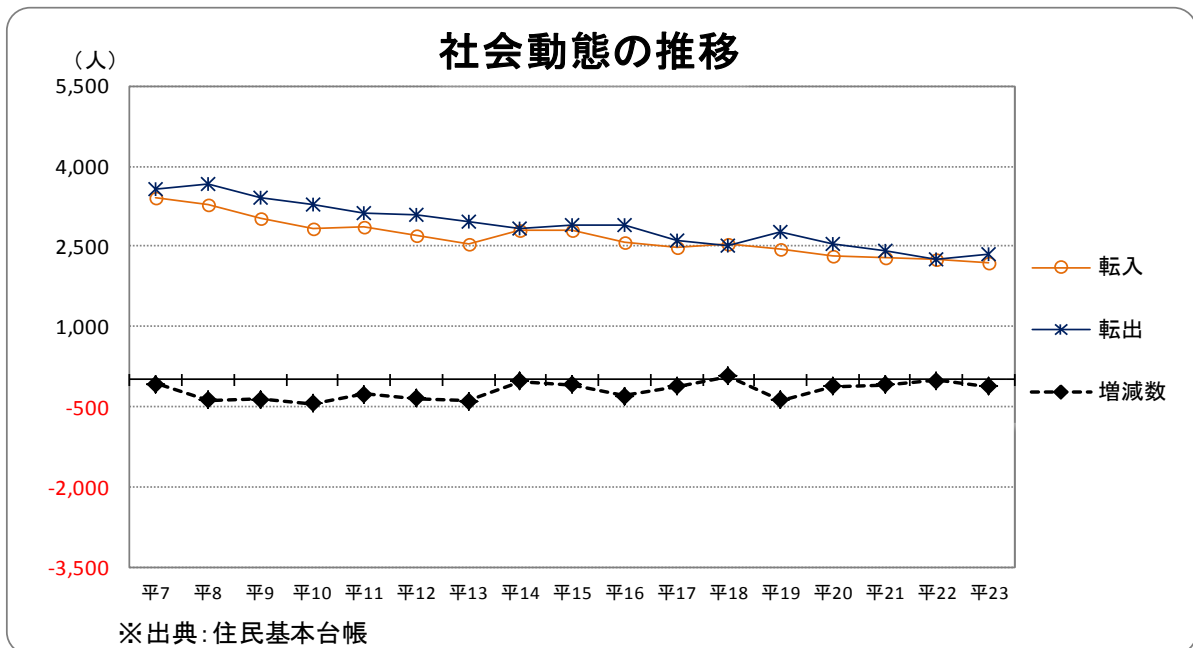
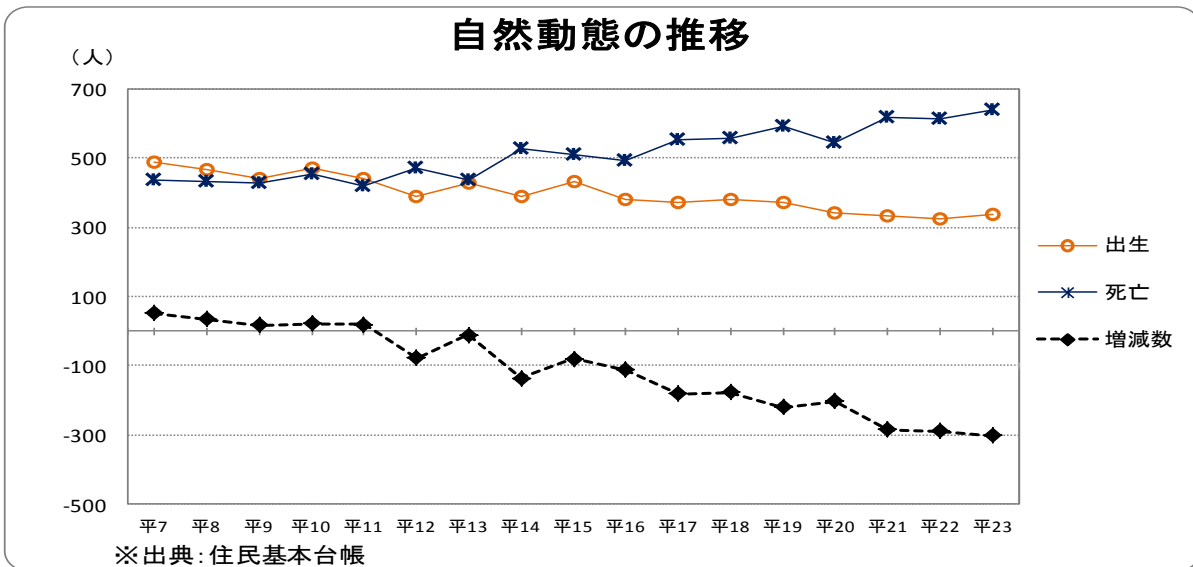
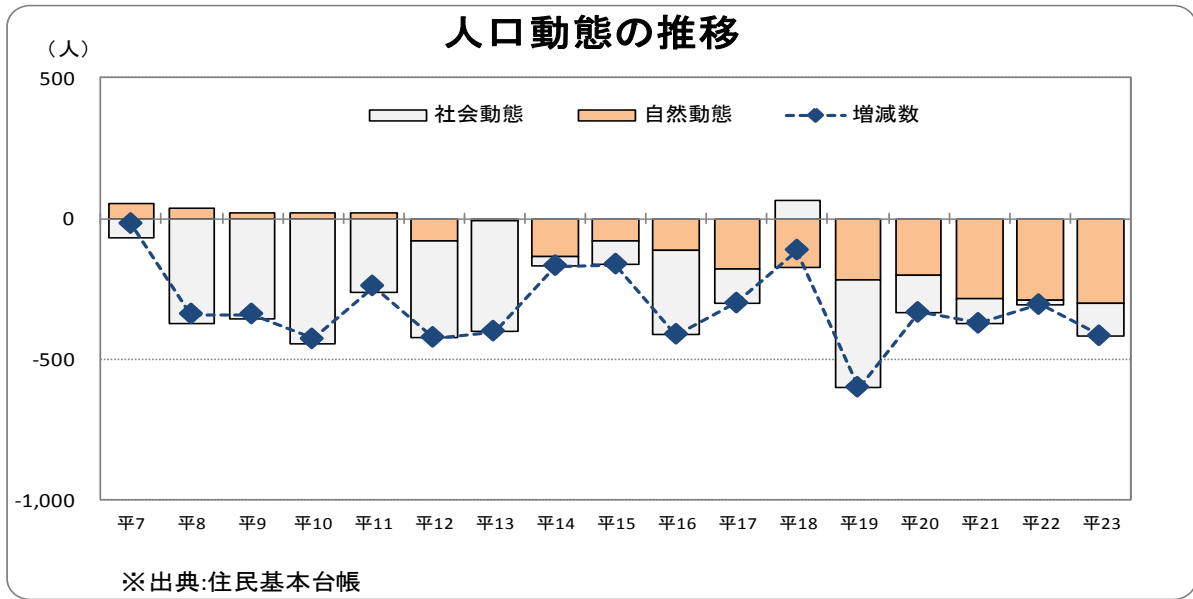
二級河川：都道府県知事が指定した河川

準用河川：一級・二級河川以外の河川、市町村が指定したもの

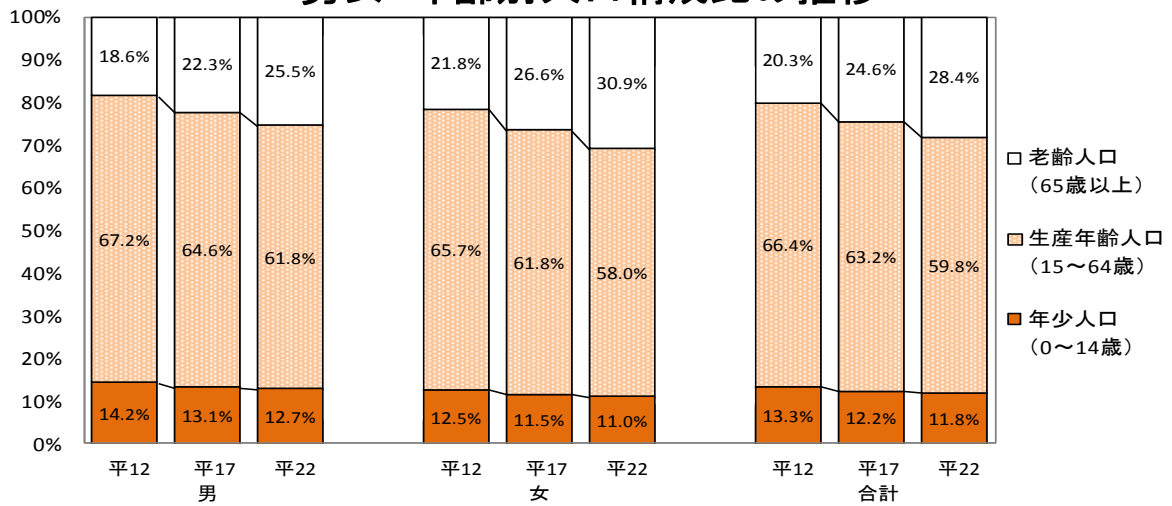
普通河川：一級・二級・準用河川のいずれにも指定されない公共の水流(川)と水面(沼・池など)

第2編 人口の概要



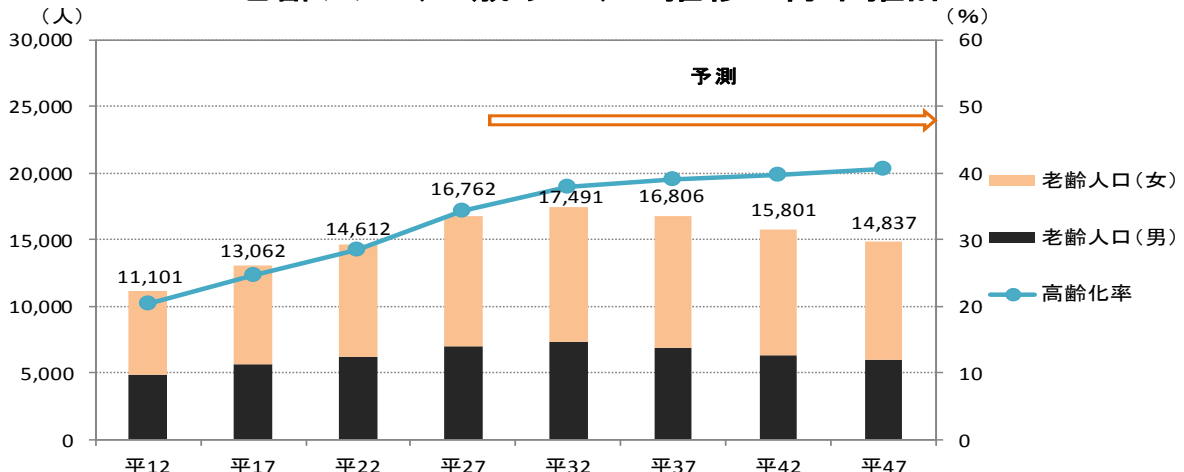


男女・年齢別人口構成比の推移



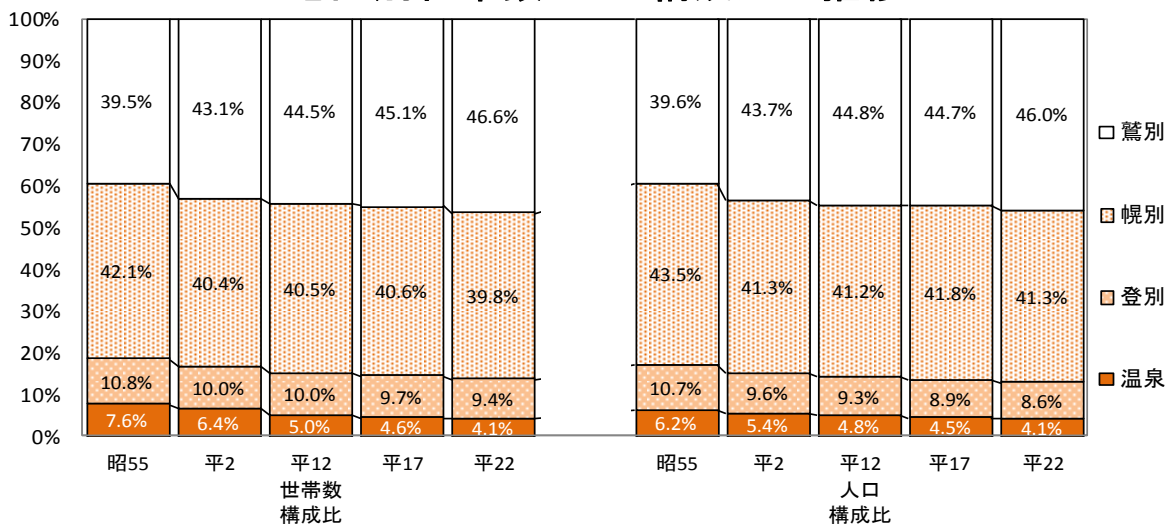
※出典: 国勢調査

高齢人口(65歳以上)の推移と将来推計



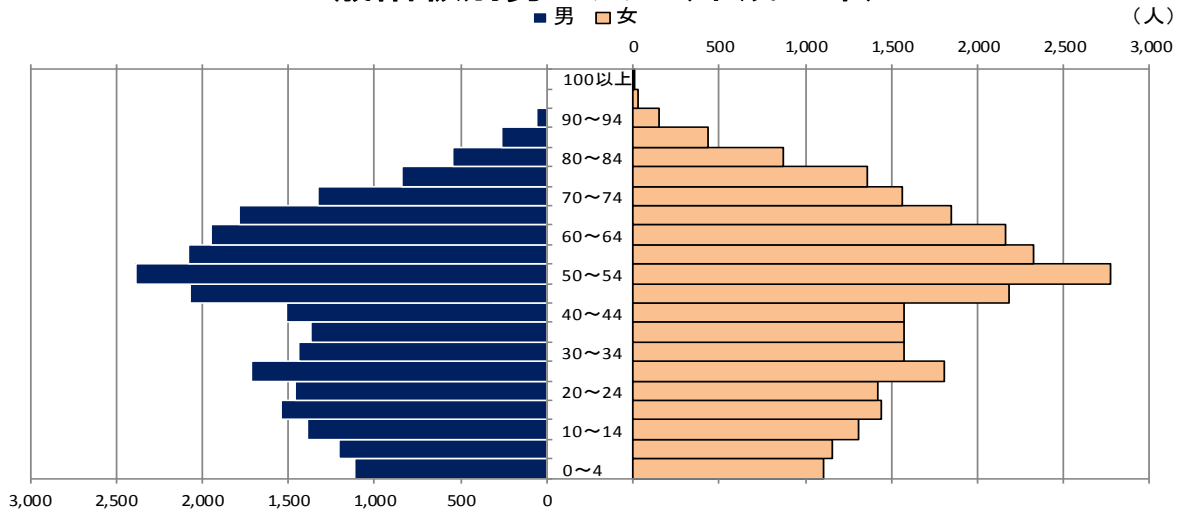
※出典: 国勢調査 平成27年以降は国立社会保障・人口問題研究所による推計

地区別世帯数・人口構成比の推移

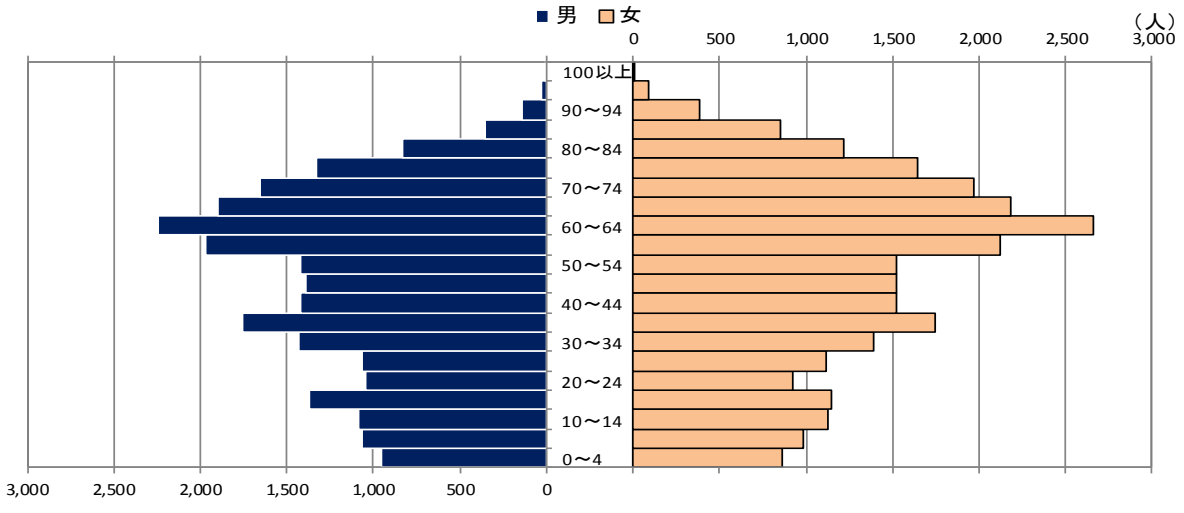


※出典: 国勢調査

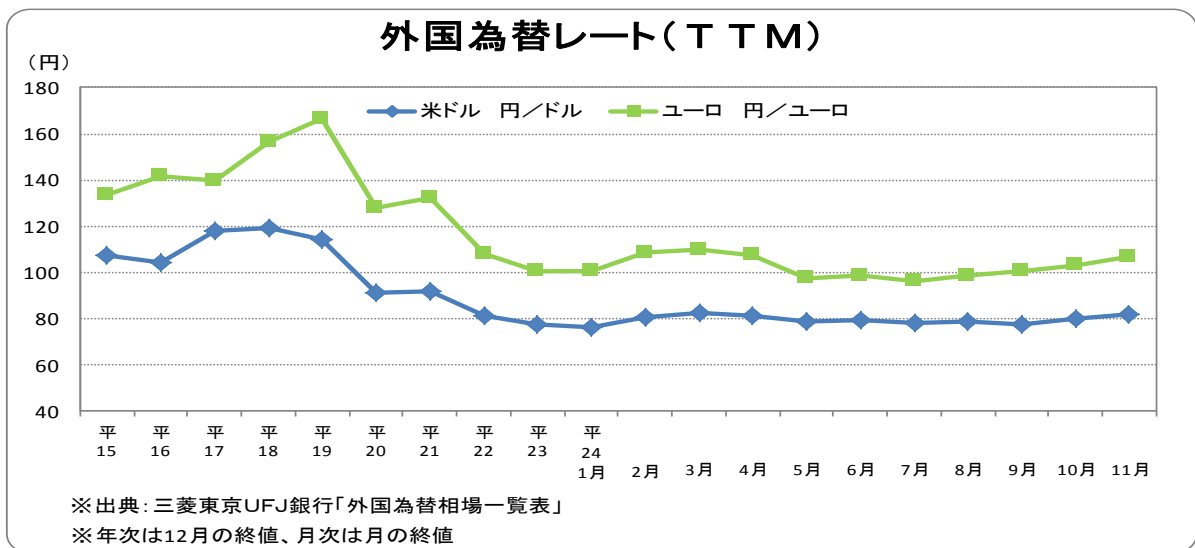
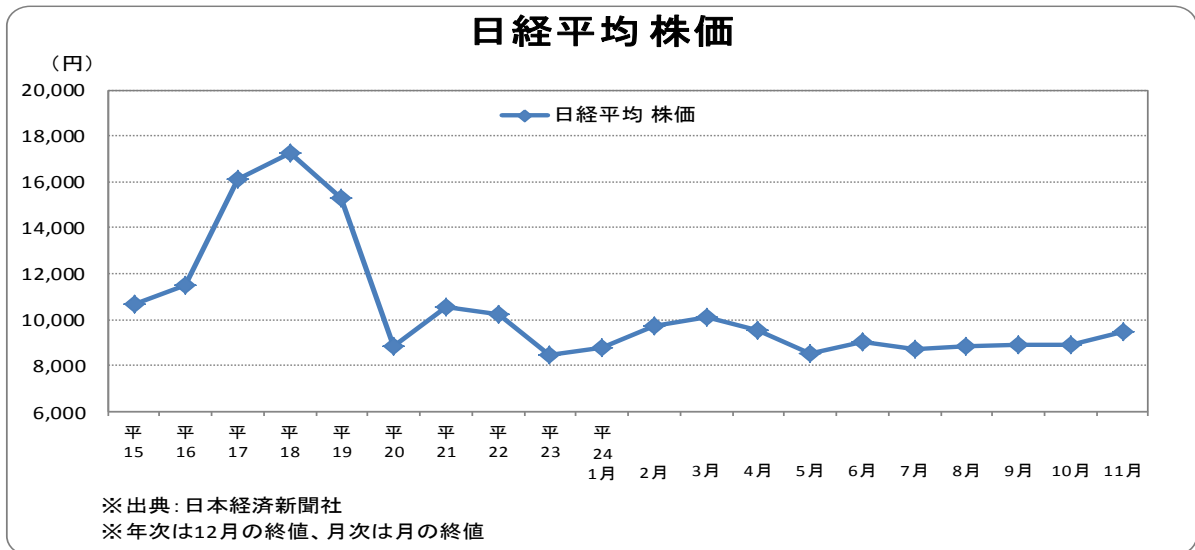
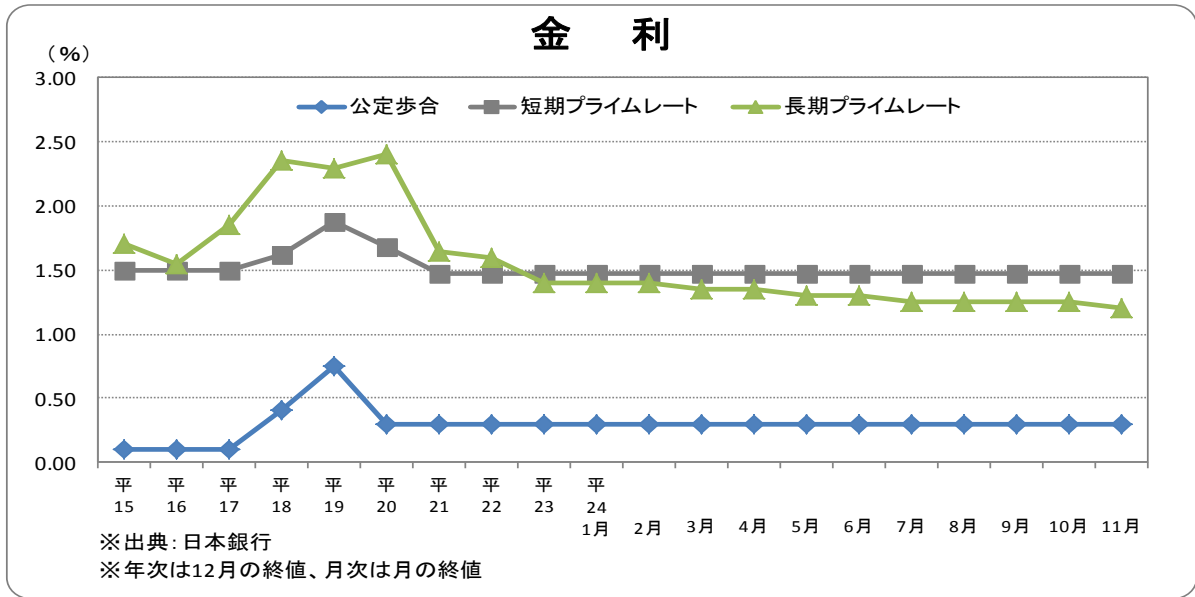
5歳階級別男女人口(平成12年)



5歳階級別男女人口(平成22年)

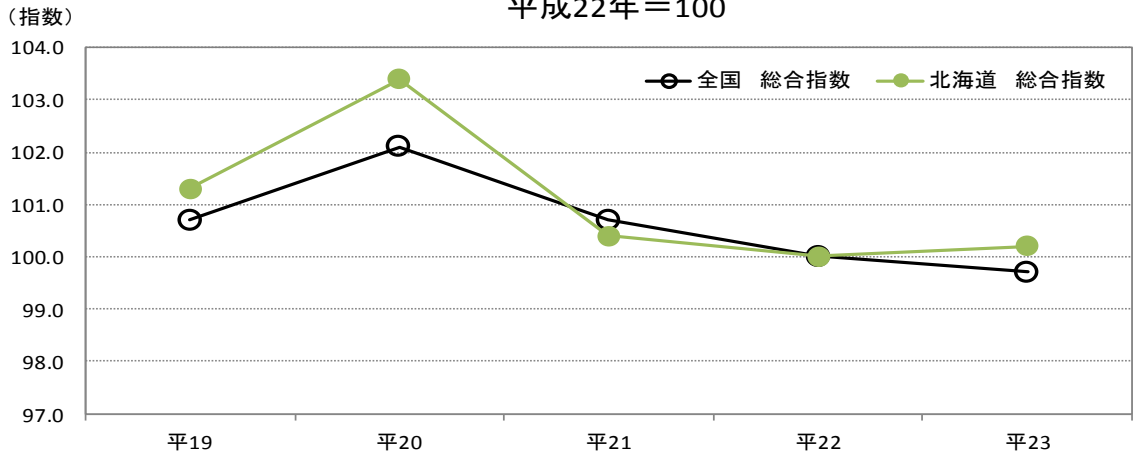


第3編 経済状況



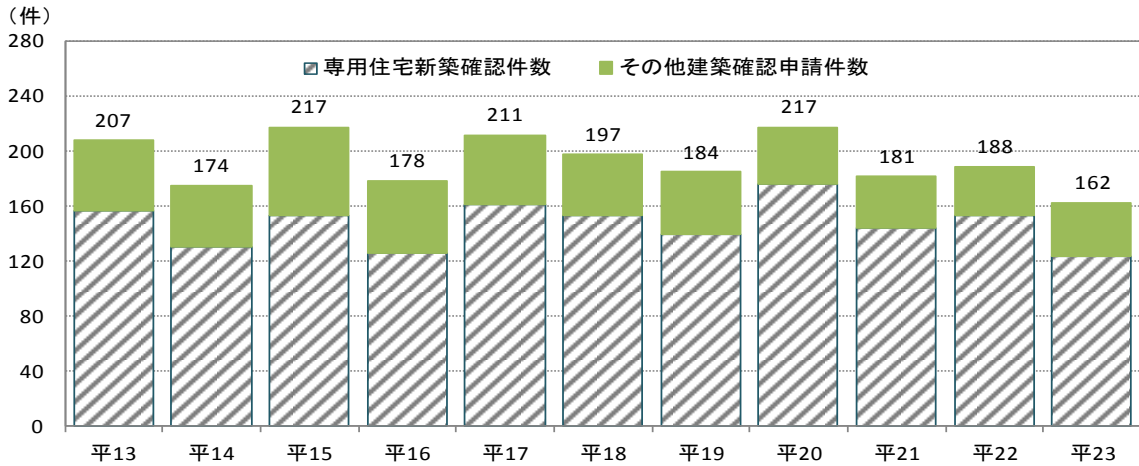
消費者物価指数(総合指数)の推移

平成22年=100



※出典:総務省統計局

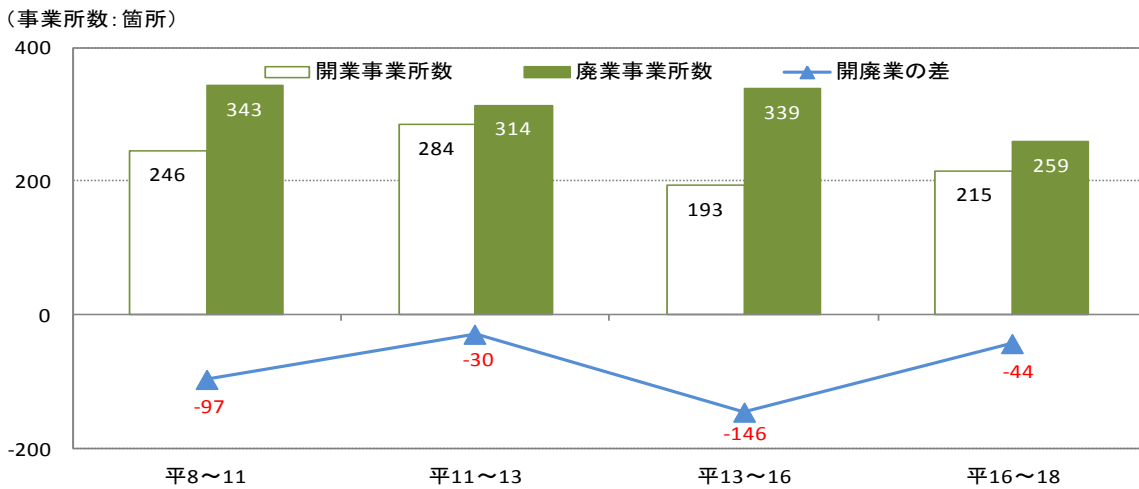
建築確認申請件数の推移



※出典:登別市建築住宅グループ

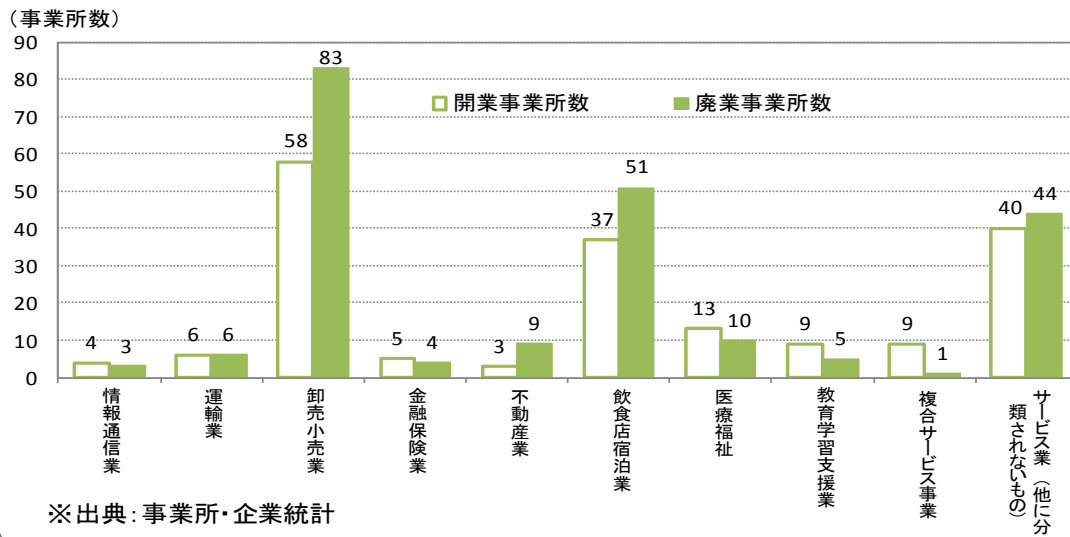
※専用住宅には市物件、胆振物件、民間確認を含む。

開業廃業事業所数の推移

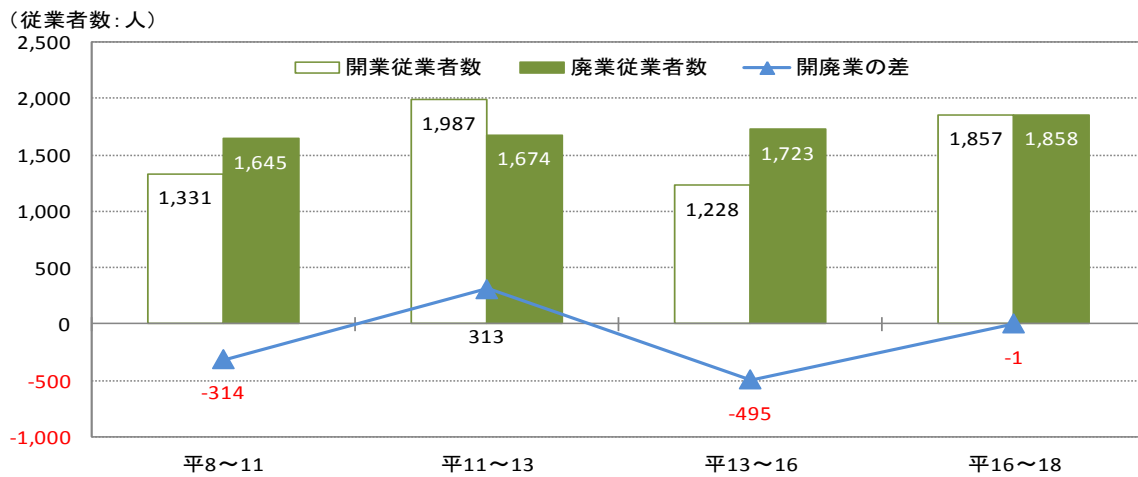


※出典:事業所・企業統計

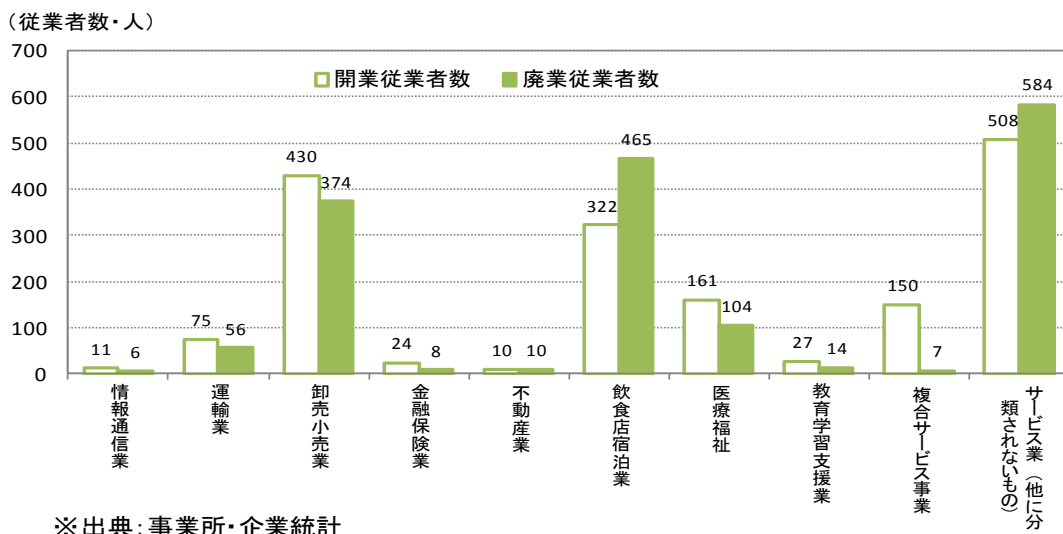
産業別開廃業事業所数(平成16～18年)



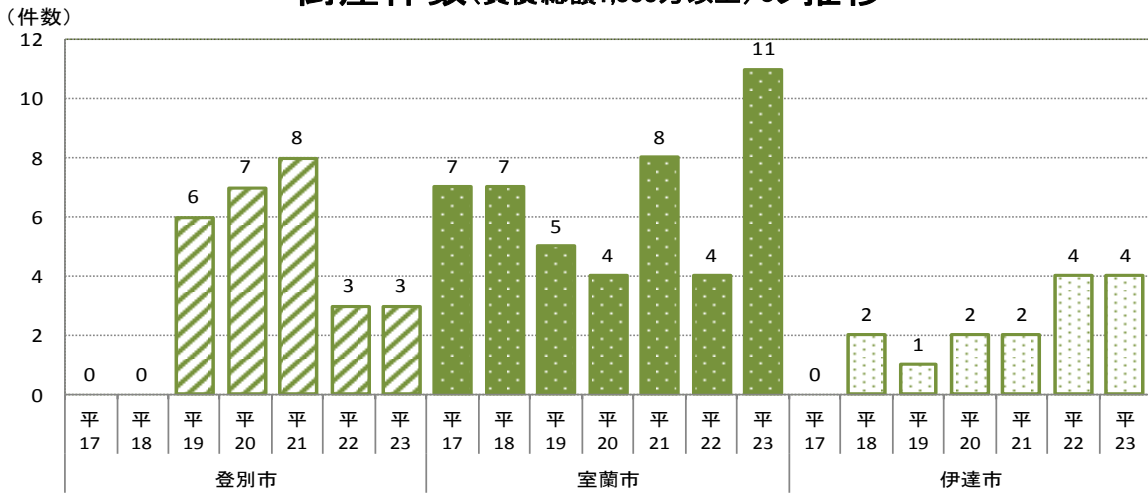
開業廃業従業者数の推移



産業別開廃業従業者数(平成16～18年)

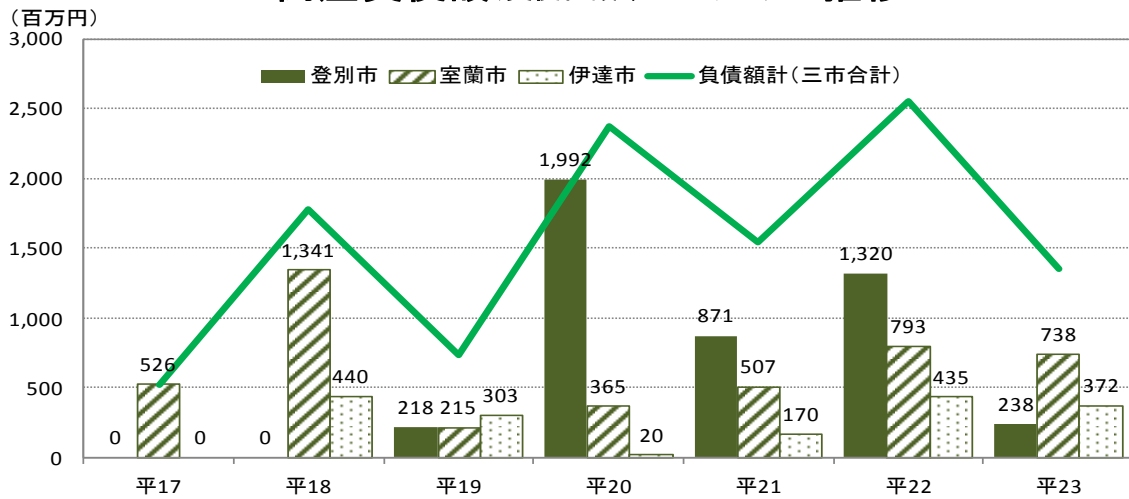


倒産件数(負債総額1,000万以上)の推移



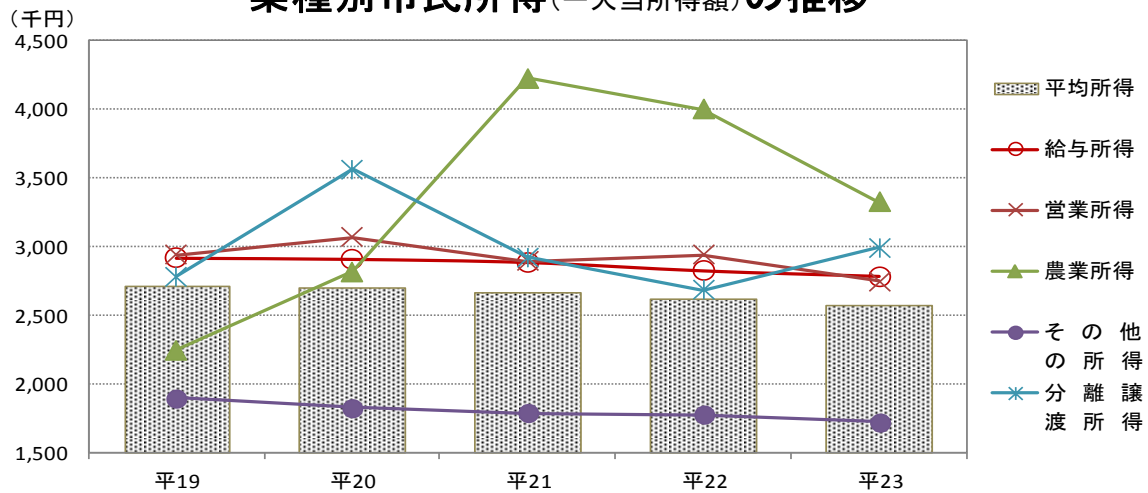
※出典:東京商工リサーチ

倒産負債額(負債総額1,000万以上)の推移



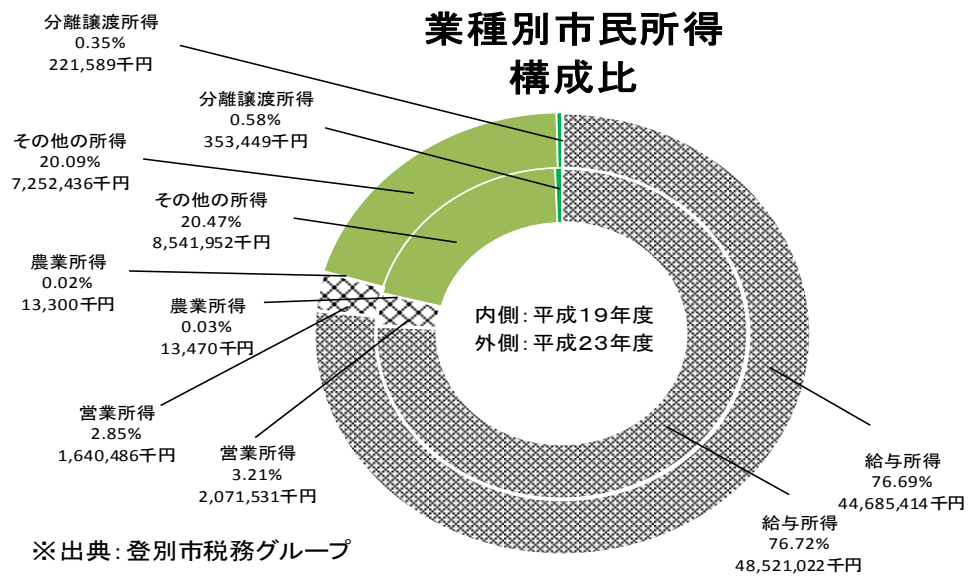
※出典:東京商工リサーチ

業種別市民所得(一人当所得額)の推移

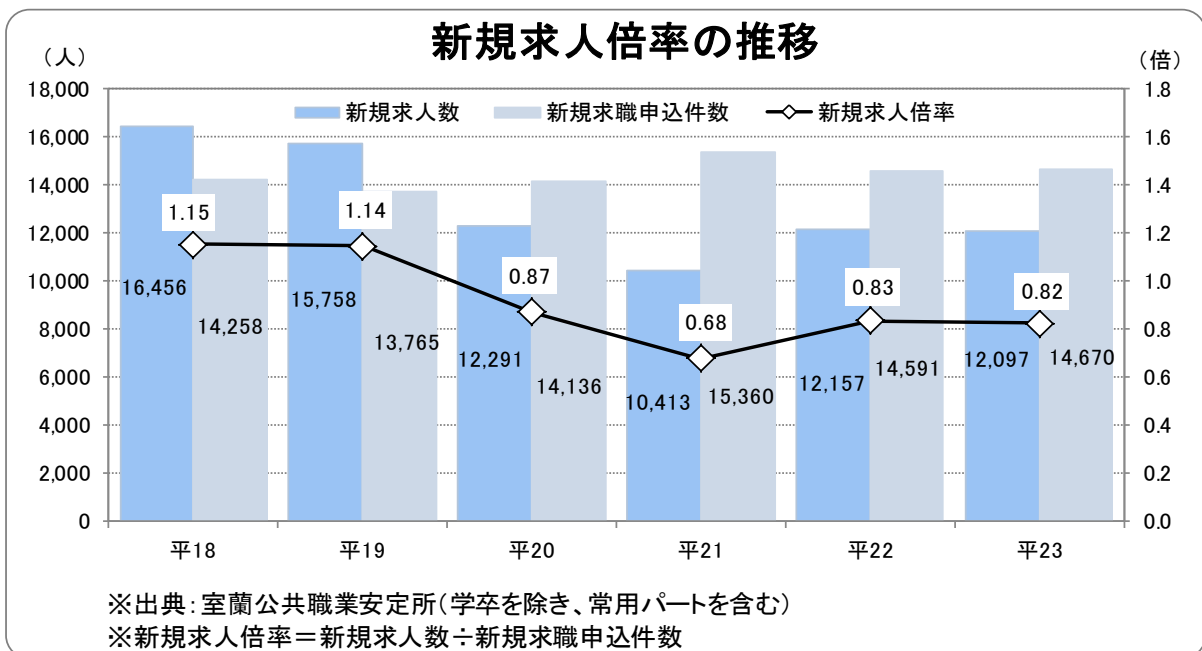
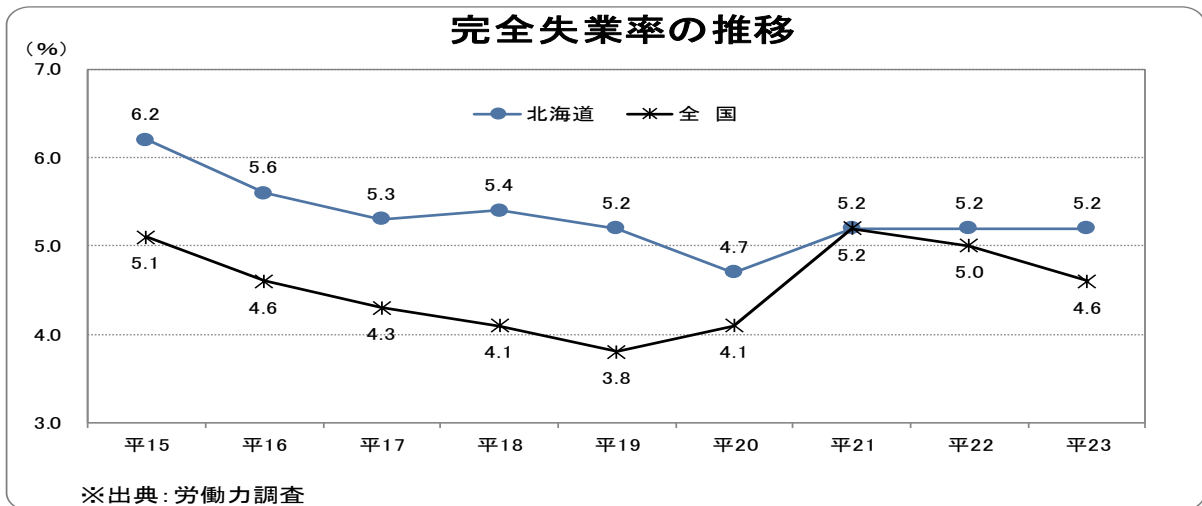
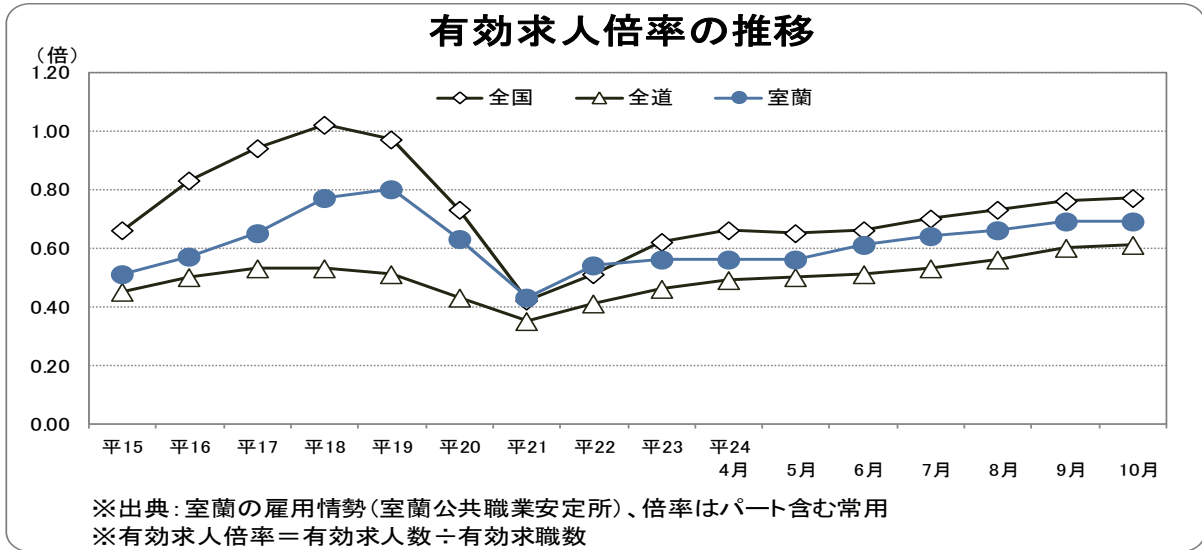


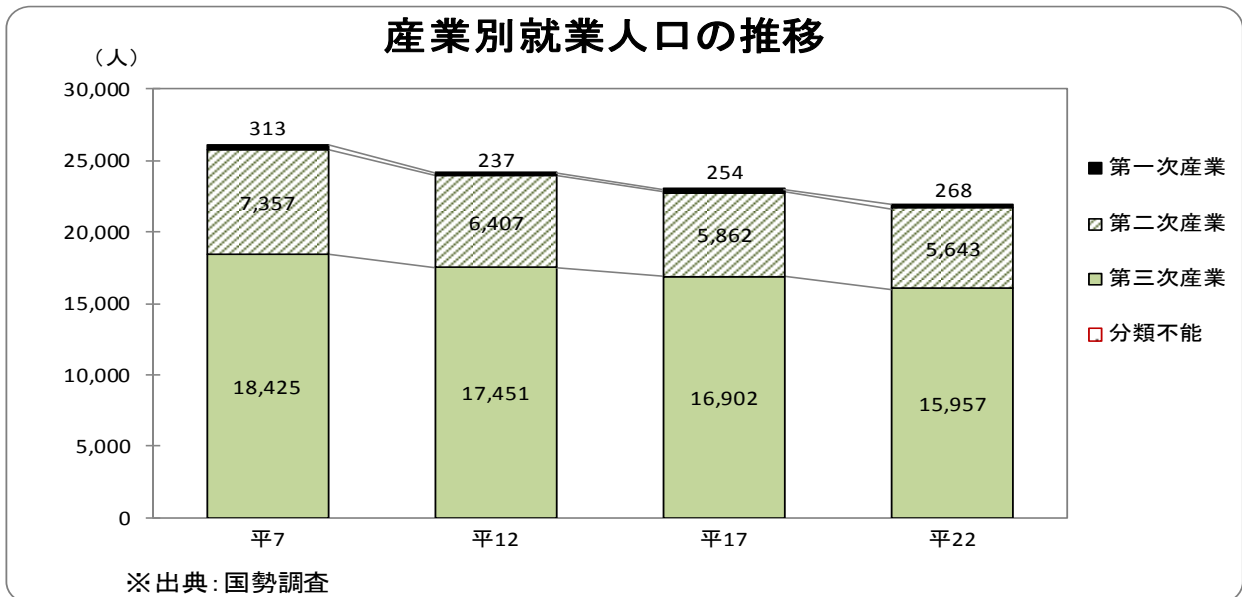
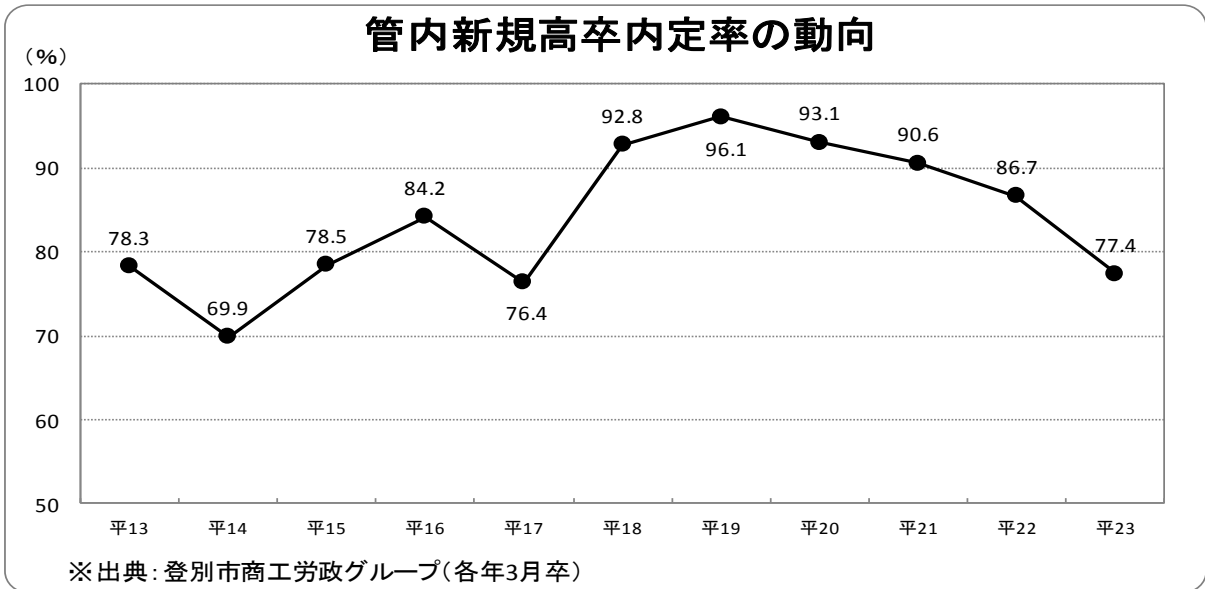
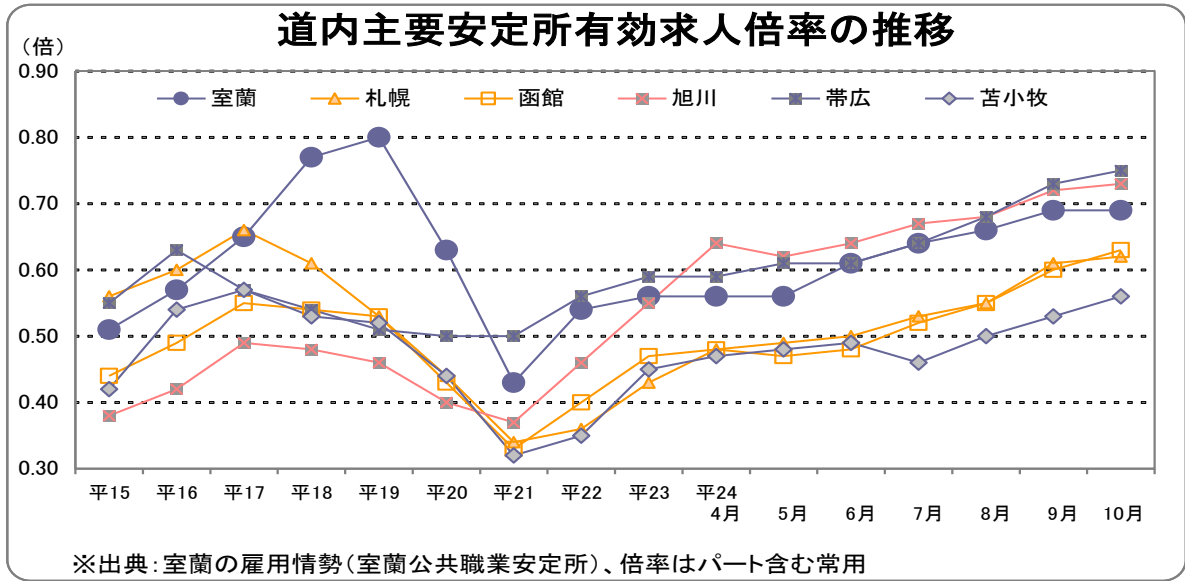
※出典:登別市税務グループ

業種別市民所得 構成比

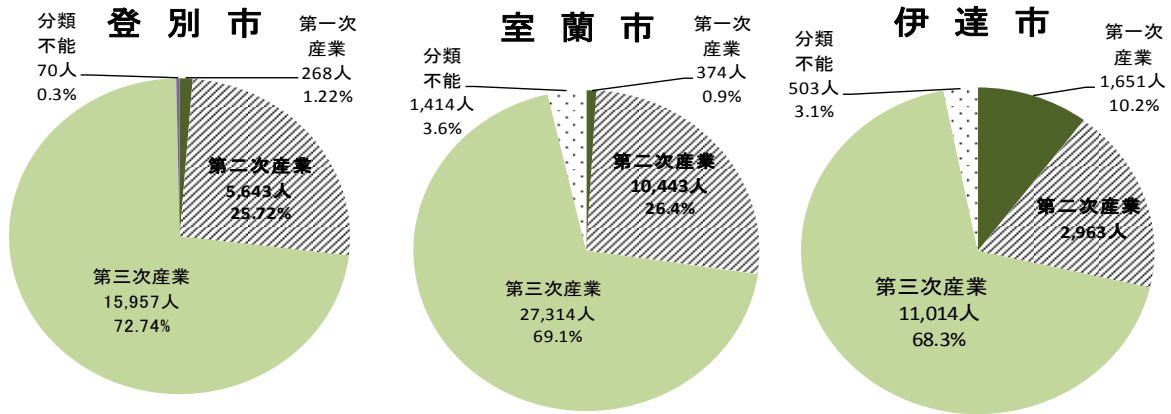


第4編 労働市場の概要



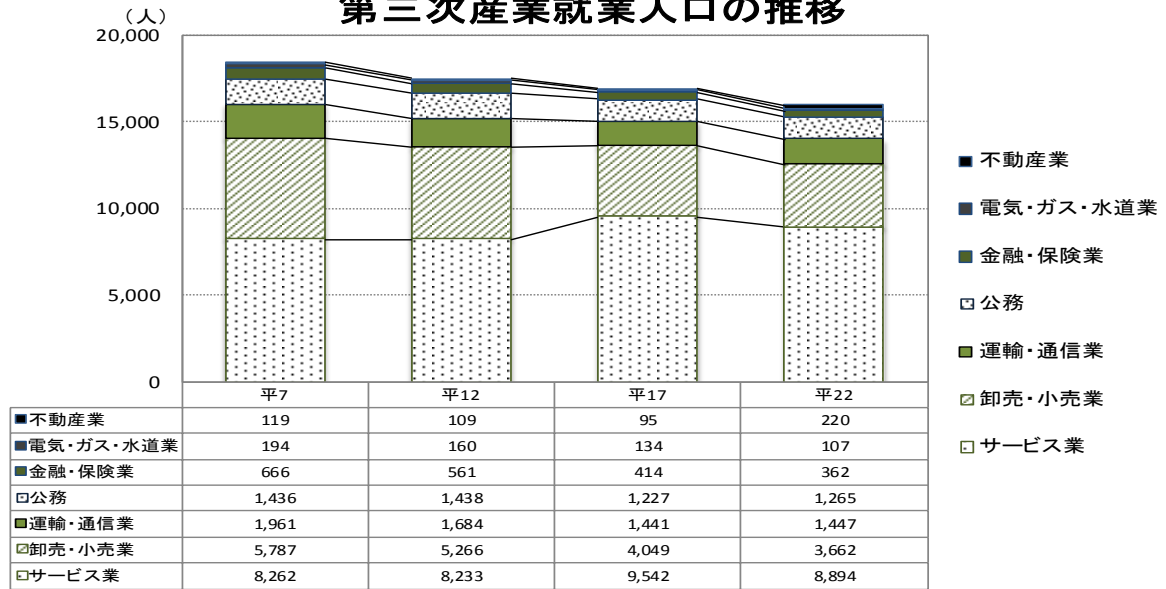


平成22年度管内地域の就業人口



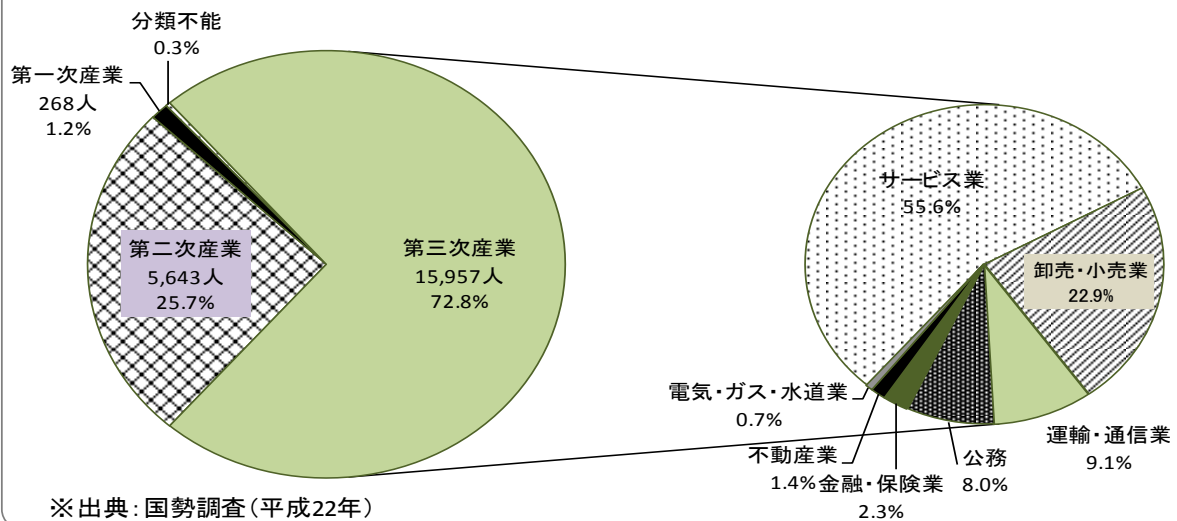
※出典: 国勢調査(平成22年)

第三次産業就業人口の推移



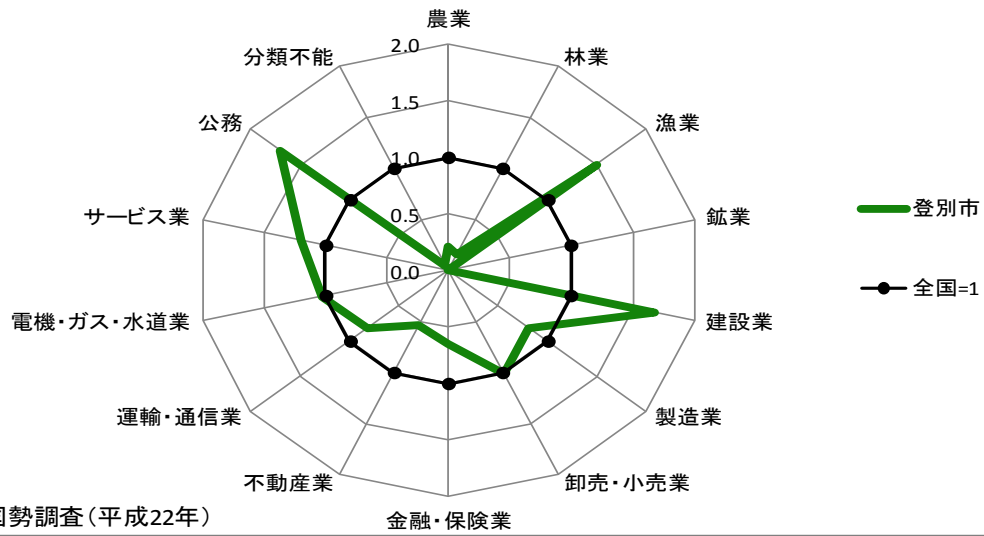
※出典: 国勢調査

産業別就業人口の構成比



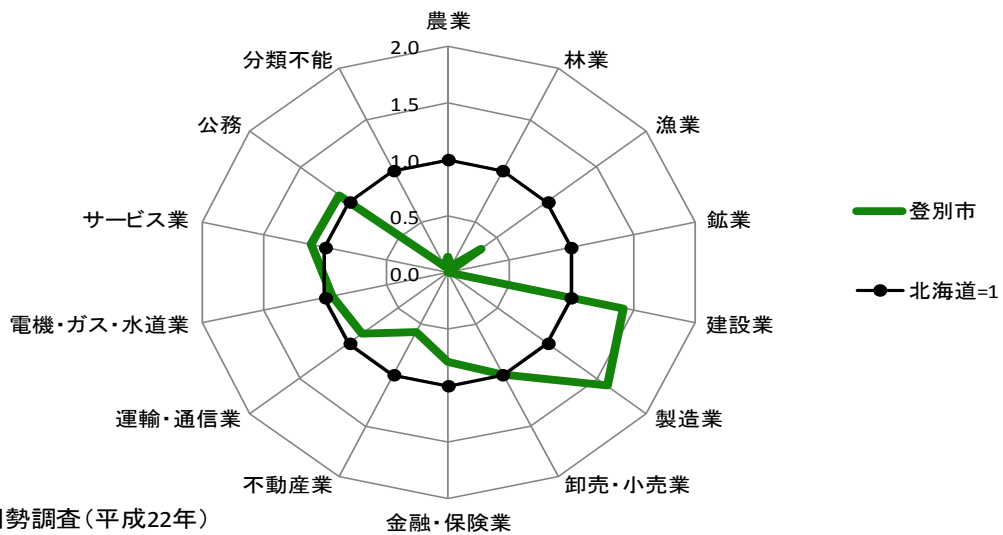
※出典: 国勢調査(平成22年)

就業人口特化係数(登別市/全国)



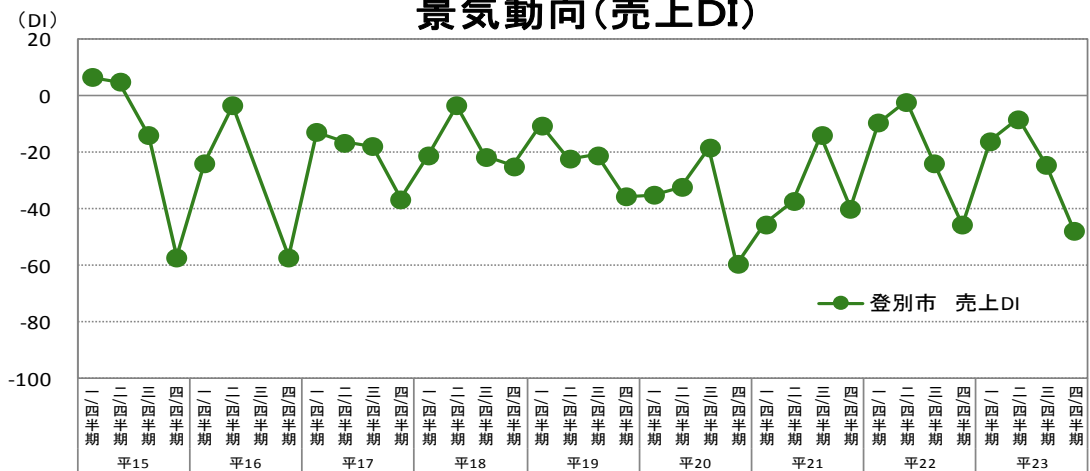
※出典: 国勢調査(平成22年)

就業人口特化係数(登別市/全道)



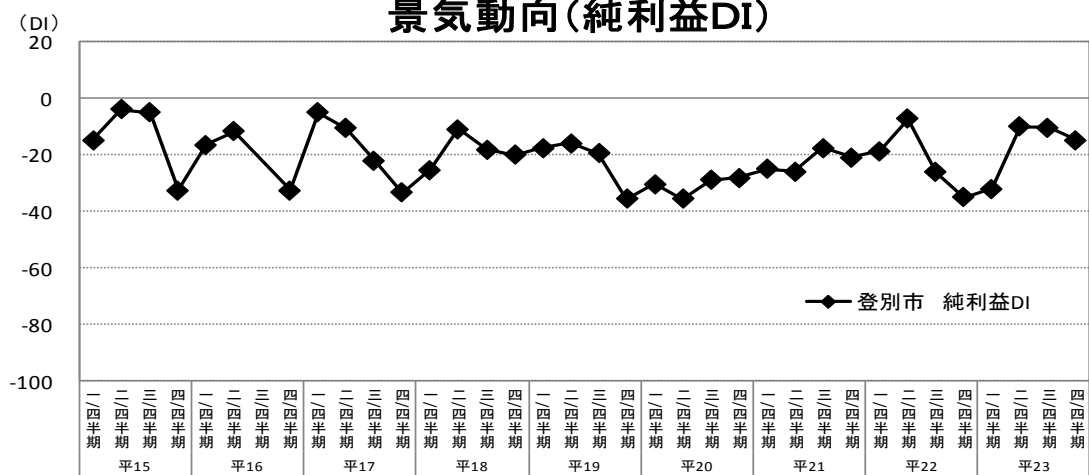
※出典: 国勢調査(平成22年)

景気動向(売上DI)



※出典: 景気動向調査

景気動向(純利益DI)



※出典:景気動向調査

就業者の状況

常住地による従業市町村就業者数

区 分	平成12年	
	人数	構成比
常住する就業者総数	24,166	100.00%
自 市 就 業 者	14,040	58.10%
自 宅	1,813	7.50%
市 内	12,227	50.60%
道 内 就 業 者	10,106	41.82%
札幌市	48	0.20%
室蘭市	9,009	37.28%
苫小牧市	210	0.87%
伊達市	131	0.54%
虻田町	30	0.12%
白老町	547	2.26%
その他	131	0.54%
道 外 就 業 者	20	0.08%

出典：国勢調査

従業地による常住市町村就業者数

区 分	平成12年	
	人数	構成比
当地で従業する就業者	17,530	100.00%
自 市 就 業 者	14,040	80.09%
自 宅	1,813	10.34%
市 内	12,227	69.75%
他市町村に常住する者	3,485	19.88%
札幌市	79	0.45%
室蘭市	2,767	15.78%
苫小牧市	95	0.54%
伊達市	184	1.05%
虻田町	18	0.10%
白老町	281	1.60%
その他	61	0.35%
道 外 就 業 者	5	0.03%

出典：国勢調査

就業者の流動状況

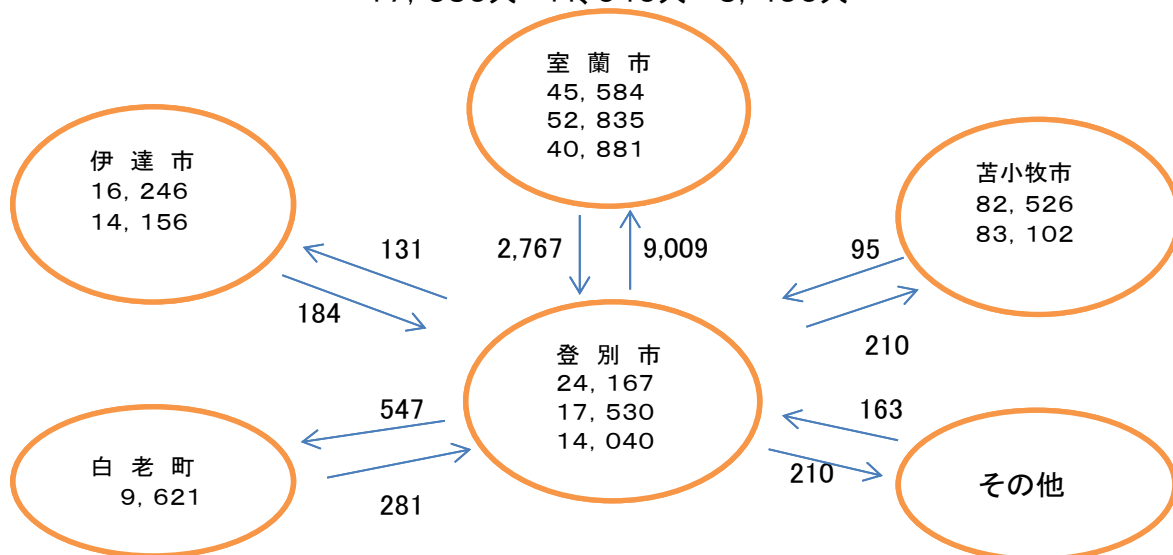
区 分		登別市	室蘭市	伊達市	苫小牧市
人 口	(A)	54,761	103,278	35,042	172,086
常 住 地 就 業 者 数	(B)	24,167	45,584	16,246	82,526
自 市 で の 従 業 数	(C)	14,040	40,881	12,241	77,254
従 業 地 就 業 者 数	(D)	17,530	52,835	14,156	83,102
人口に対する就業者の割合	B/A	44.13%	44.14%	46.36%	47.96%
常住地就業者に対する自市就業者の割合	C/B	58.10%	89.68%	75.35%	93.61%
常住地就業者に対する従業地就業者の割合	D/B	72.54%	115.91%	87.14%	100.70%

登別市民で他市町村で働いている人＝常住地就業者数(B)－自市での従業者数(C)

$$24,167人 - 14,040人 = 10,127人$$

他市町村から登別市に働きに来ている人＝従業地就業者数(D)－自市での従業者数(C)

$$17,530人 - 14,040人 = 3,490人$$



上段：常住地就業者(市内に居住する就業者数<従業地は問わない>)

中段：従業地就業者数(市内事業所での就業者数<居住地は問わない>)

下段：自市従業者数(市内に居住する市内事業所での就業者数)

※就業者：調査期間中に収入を伴う仕事を少しでもした人

※従業地：就業者が従業している場所

就業者の状況

常住地による従業市町村就業者数

区 分	平成17年	
	人数	構成比
常住する就業者総数	23,026	100.00%
自 市 就 業 者	13,246	57.53%
自 宅	1,489	6.47%
市 内	11,757	51.06%
道 内 就 業 者	9,752	42.35%
札 幌 市	74	0.32%
室 蘭 市	8,551	37.14%
苫小牧市	202	0.88%
伊 達 市	183	0.79%
虻 田 町	34	0.15%
白 老 町	555	2.41%
そ の 他	153	0.66%
道 外 就 業 者	28	0.12%

出典：国勢調査

従業地による常住市町村就業者数

区 分	平成17年	
	人数	構成比
当地で従業する就業者	16,571	100.00%
自 市 就 業 者	13,246	79.93%
自 宅	1,489	8.99%
市 内	11,757	70.95%
他市町村に常住する者	3,303	19.93%
札 幌 市	72	0.43%
室 蘭 市	2,634	15.90%
苫小牧市	78	0.47%
伊 達 市	161	0.97%
虻 田 市	13	0.08%
白 老 町	289	1.74%
そ の 他	56	0.34%
道 外 就 業 者	22	0.13%

出典：国勢調査

就業者の流動状況

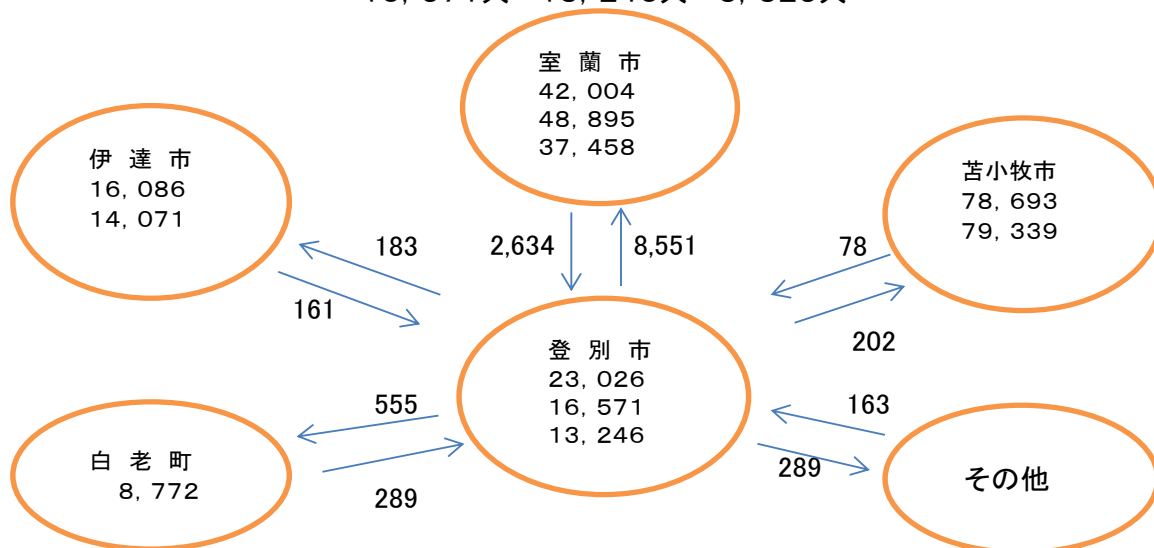
区 分		登別市	室蘭市	伊達市	苫小牧市
人 口	(A)	51,526	94,535	36,278	173,320
常 住 地 就 業 者 数	(B)	23,026	42,004	16,086	78,693
自 市 で の 従 業 数	(C)	13,246	37,458	11,908	72,969
従 業 地 就 業 者 数	(D)	16,571	48,895	14,071	79,339
人 口 対 する 就 業 者 の 割 合	B/A	44.69%	44.43%	44.34%	45.40%
常 住 地 就 業 者 対 する 自 市 就 業 者 の 割 合	C/B	57.53%	89.18%	74.03%	92.73%
常 住 地 就 業 者 対 する 従 業 地 就 業 者 の 割 合	D/B	71.97%	116.41%	87.47%	100.82%

登別市民で他市町村で働いている人＝常住地就業者数(B)－自市での従業者数(C)

$$23,026人 - 13,246人 = 9,780人$$

他市町村から登別市に働きに来ている人＝従業地就業者数(D)－自市での従業者数(C)

$$16,571人 - 13,246人 = 3,325人$$



上段：常住地就業者(市内に居住する就業者数<従業地は問わない>)

中段：従業地就業者数(市内事業所での就業者数<居住地は問わない>)

下段：自市従業者数(市内に居住する市内事業所での就業者数)

※就業者：調査期間中に収入を伴う仕事を少しでもした人

※従業地：就業者が従業している場所

就業者の状況

常住地による従業市町村就業者数

区 分	平成22年	
	人数	構成比
常住する就業者総数	21,938	100.00%
自 市 就 業 者	12,064	54.99%
自 宅	1,327	6.05%
市 内	10,737	48.94%
道 内 就 業 者	9,849	44.89%
札幌市	49	0.22%
室蘭市	8,687	39.60%
苫小牧市	162	0.74%
伊達市	193	0.88%
虻田町	27	0.12%
白老町	481	2.19%
その他	250	1.14%
道 外 就 業 者	25	0.11%

出典：国勢調査

従業地による常住市町村就業者数

区 分	平成22年	
	人数	構成比
当地で従業する就業者	15,466	100.00%
自 市 就 業 者	12,064	78.00%
自 宅	1,327	8.58%
市 内	10,737	69.42%
他市町村に常住する者	3,396	21.96%
札幌市	78	0.50%
室蘭市	2,508	16.22%
苫小牧市	85	0.55%
伊達市	189	1.22%
虻田町	13	0.08%
白老町	314	2.03%
その他	209	1.35%
道 外 就 業 者	6	0.04%

出典：国勢調査

就業者の流動状況

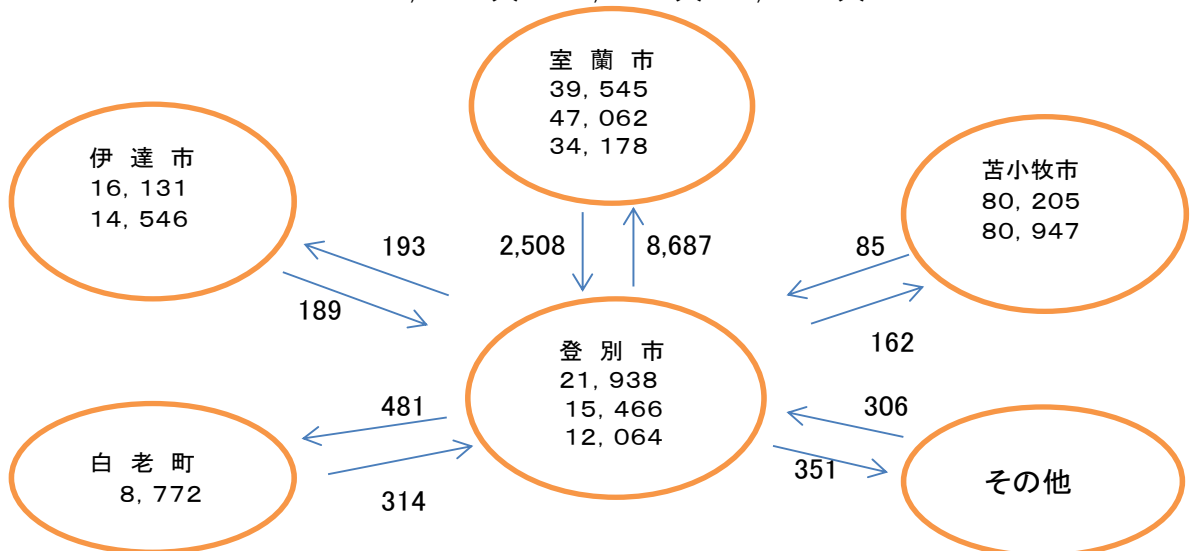
区 分	登別市	室蘭市	伊達市	苫小牧市
人口	(A) 51,526	94,535	36,278	173,320
常住地就業者数	(B) 21,938	39,545	16,131	80,205
自市での従業数	(C) 12,064	34,178	11,921	71,214
従業地就業者数	(D) 15,466	47,062	14,546	80,947
人口に対する就業者の割合	B/A 42.58%	41.83%	44.46%	46.28%
常住地就業者に対する自市就業者の割合	C/B 54.99%	86.43%	73.90%	88.79%
常住地就業者に対する従業地就業者の割合	D/B 70.50%	119.01%	90.17%	100.93%

登別市民で他市町村で働いている人＝常住地就業者数(B)－自市での従業者数(C)

$$21,938人 - 12,064人 = 9,874人$$

他市町村から登別市に働きに来ている人＝従業地就業者数(D)－自市での従業者数(C)

$$15,466人 - 12,064人 = 3,402人$$



上段：常住地就業者(市内に居住する就業者数<従業地は問わない>)

中段：従業地就業者数(市内事業所での就業者数<居住地は問わない>)

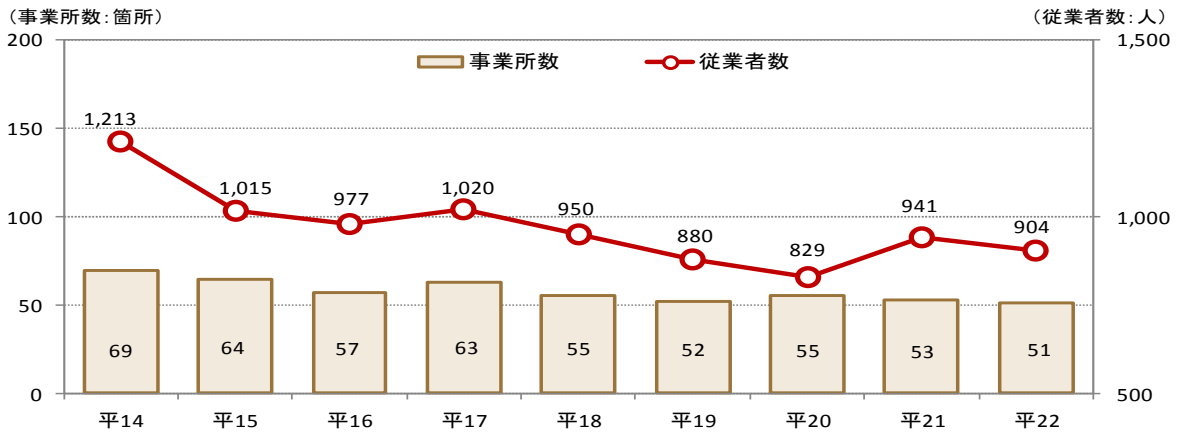
下段：自市従業者数(市内に居住する市内事業所での就業者数)

※就業者：調査期間中に収入を伴う仕事を少しでもした人

※従業地：就業者が従業している場所

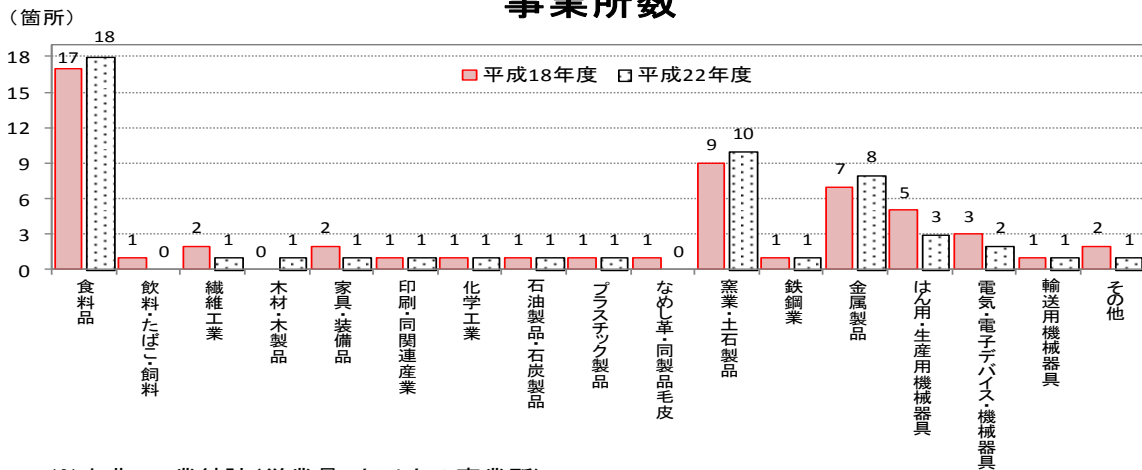
第5編 工業の概要

事業所数・従業者数の推移



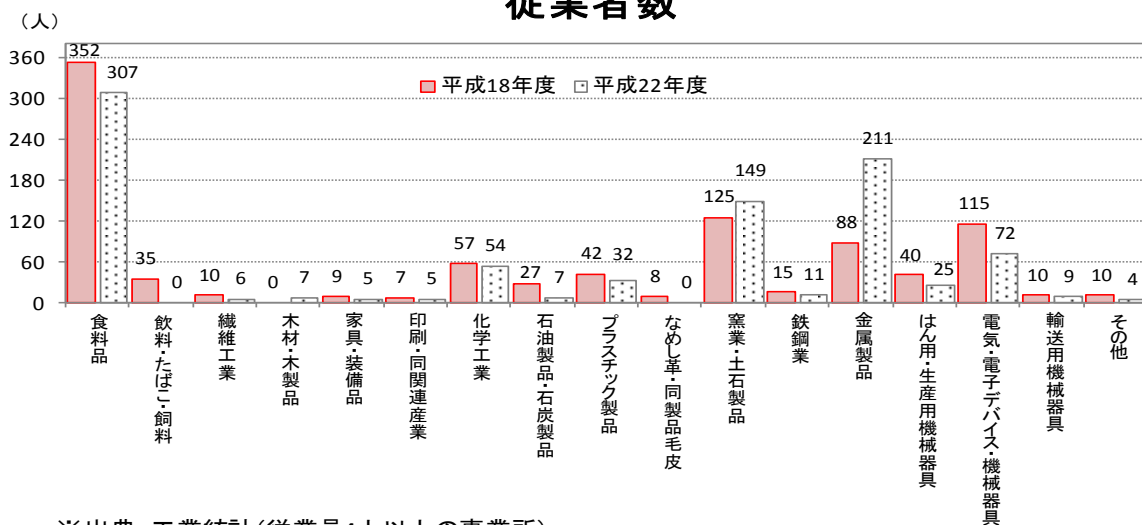
※出典：工業統計(従業員4人以上の事業所)

事業所数



※出典：工業統計(従業員4人以上の事業所)

従業者数

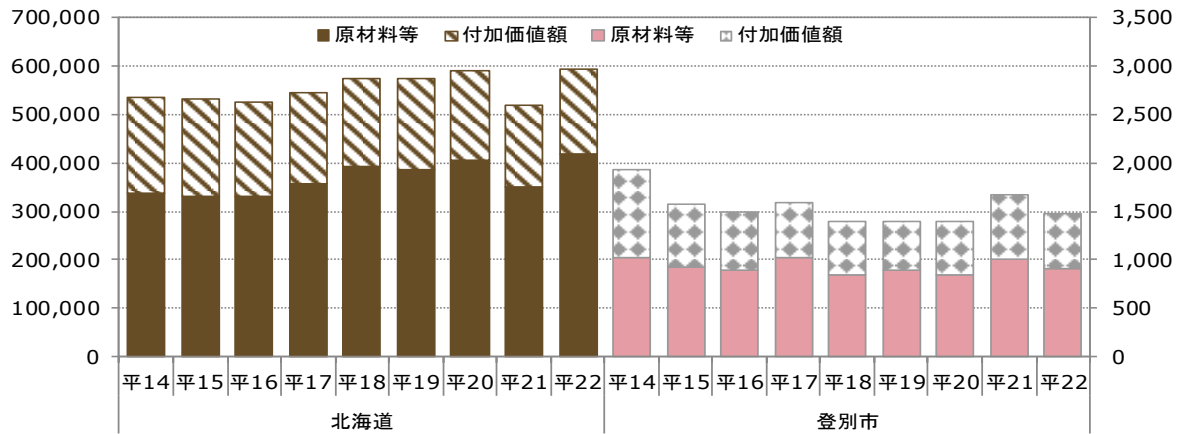


※出典：工業統計(従業員4人以上の事業所)

製造品出荷額等と付加価値額の推移

(北海道：百万円)

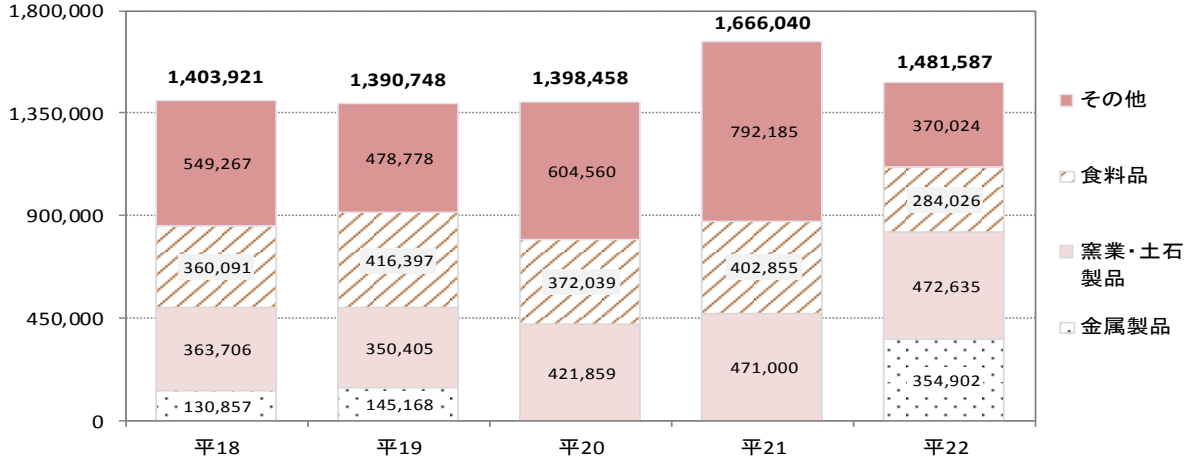
(登別市：百万円)



※出典：工業統計（従業員4人以上の事業所）

製造品出荷額等の推移

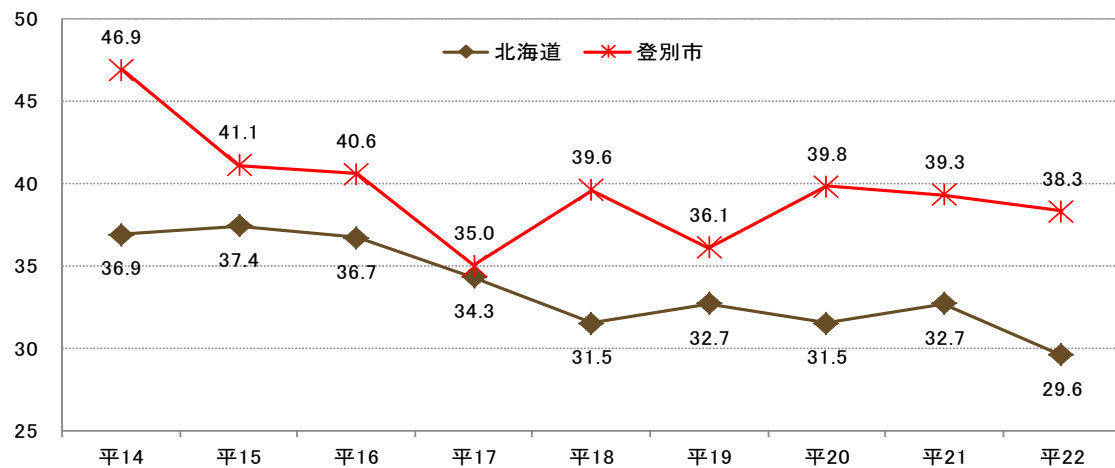
(万円)



※出典：工業統計調査（従業員4人以上の事業所）

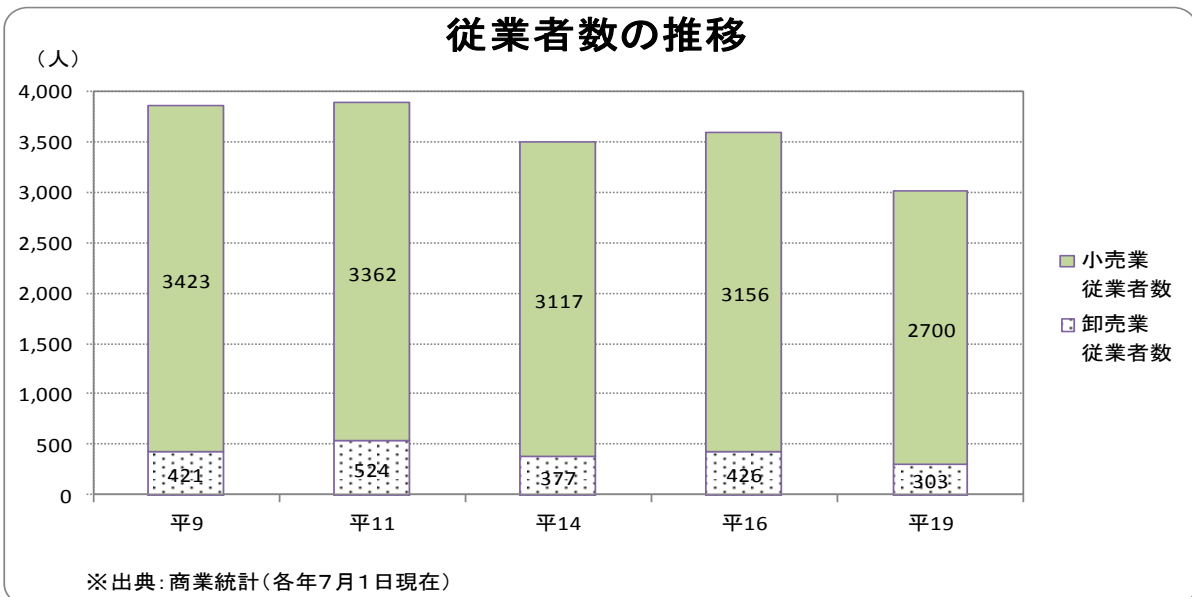
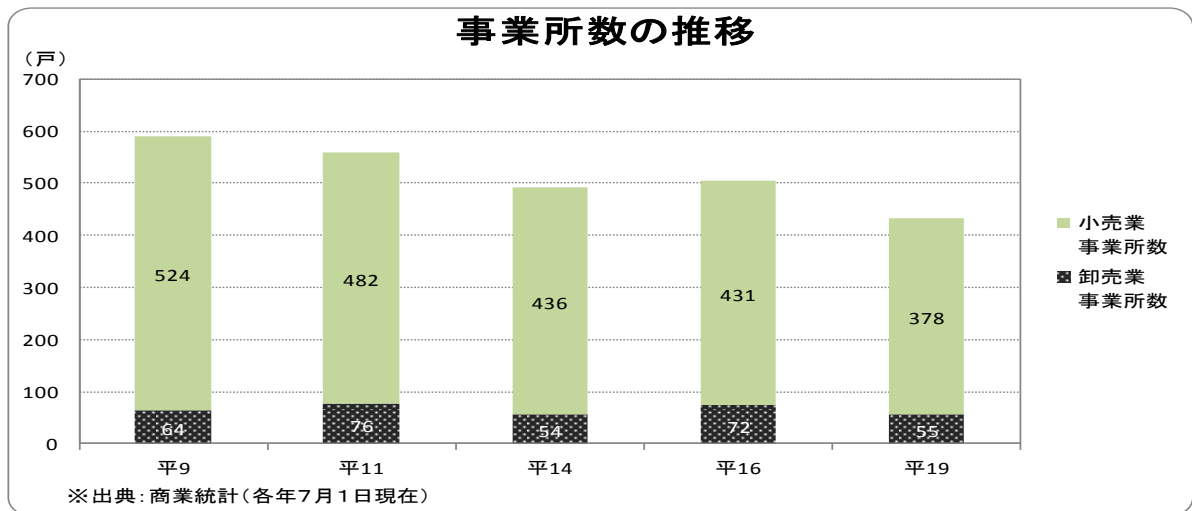
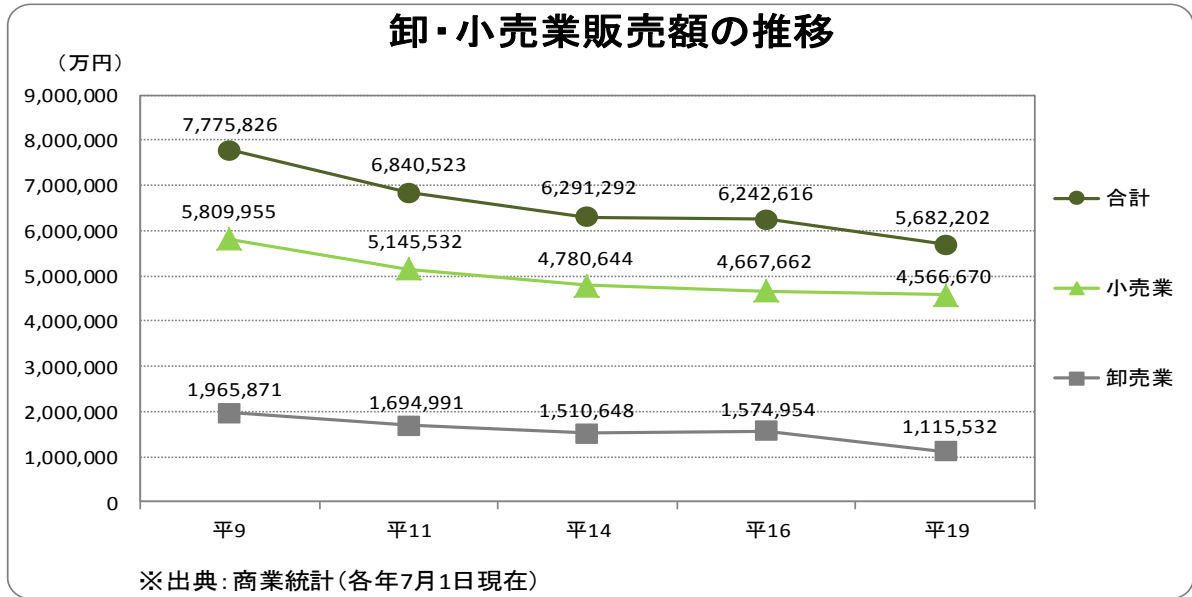
付加価値率の推移

(%)



※出典：工業統計（従業員4人以上の事業所）

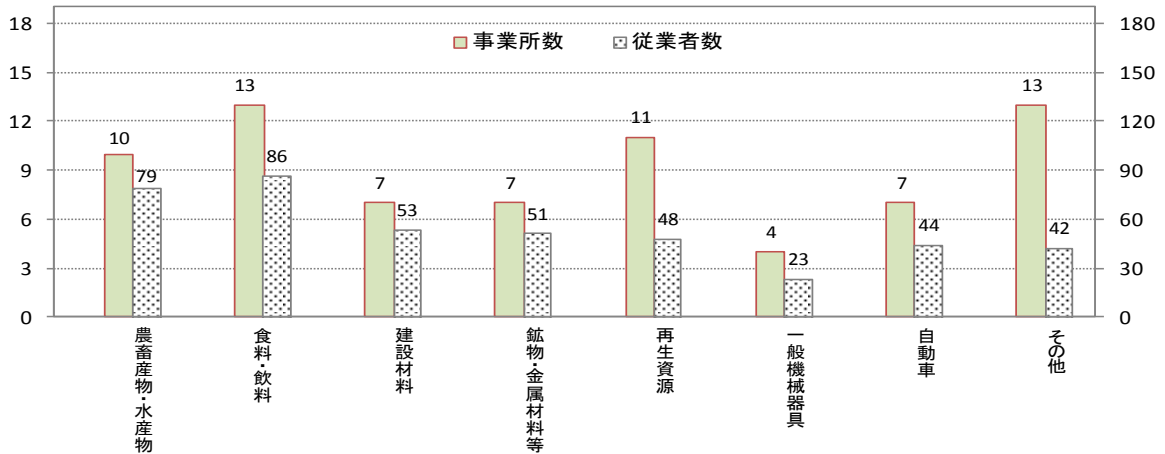
第6編 商業の概要



卸売業事業所数・従業者数(平成16年度)

(事業所数: 箇所)

(従業者数: 人)

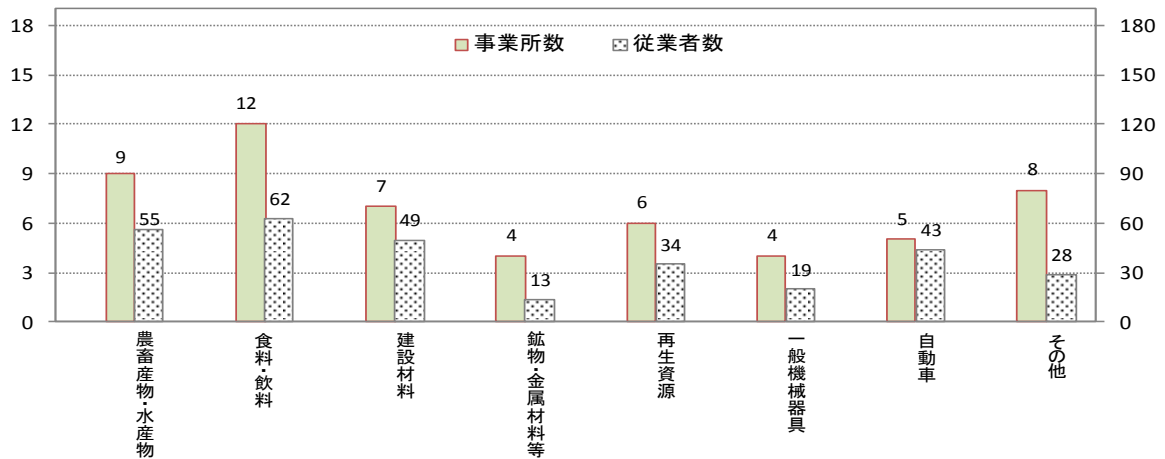


※出典: 商業統計(7月1日現在)

卸売業事業所数・従業者数(平成19年度)

(事業所数: 箇所)

(従業者数: 人)

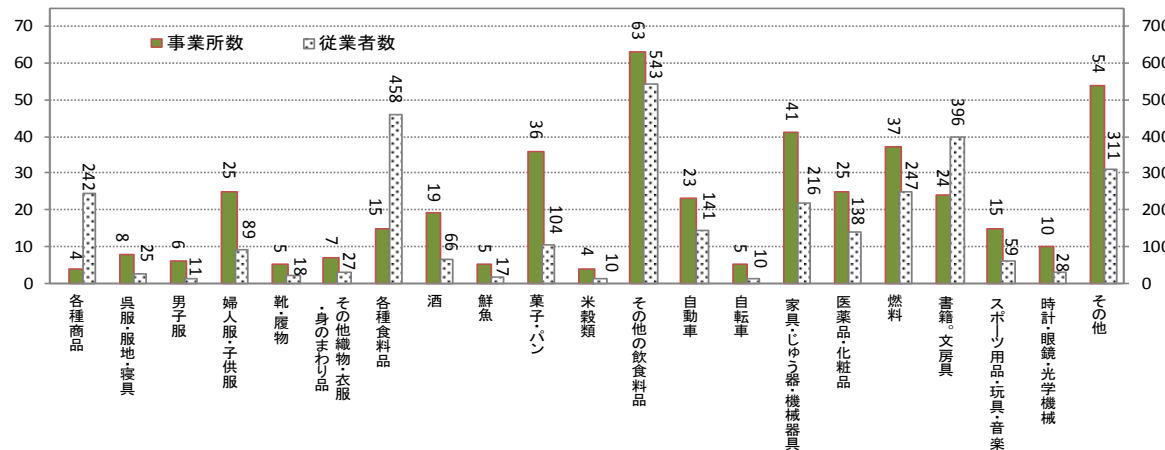


※出典: 商業統計(7月1日現在)

小売業事業所数・従業者数(平成16年度)

(事業所数: 箇所)

(従業者数: 人)

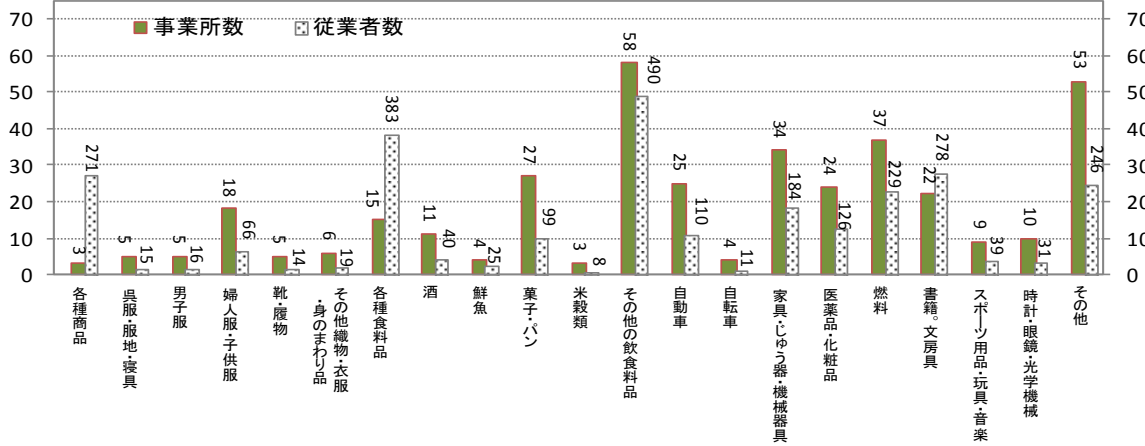


※出典: 商業統計(7月1日現在)

小売業事業所数・従業者数(平成19年度)

(事業所数:箇所)

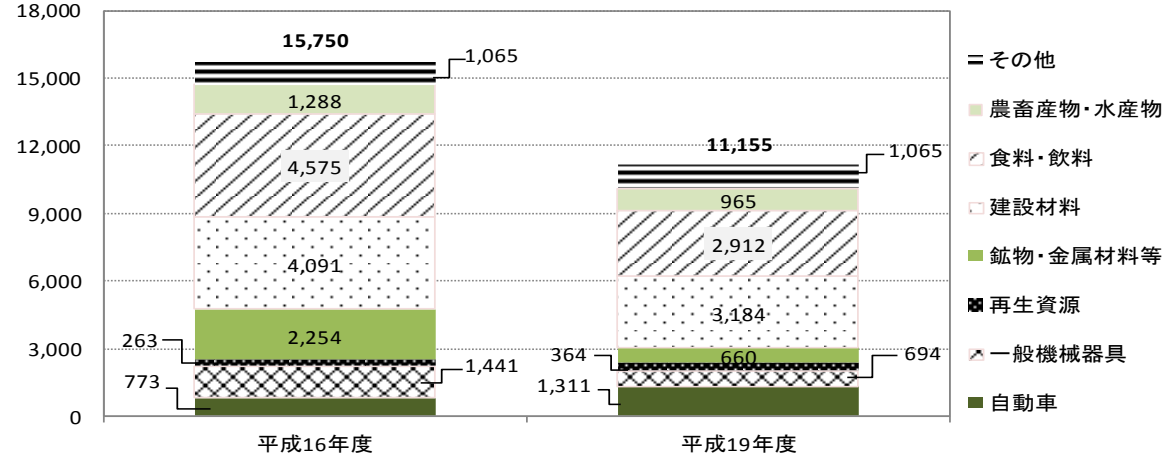
(従業者数:人)



※出典:商業統計(7月1日現在)

卸売業製造品出荷額等

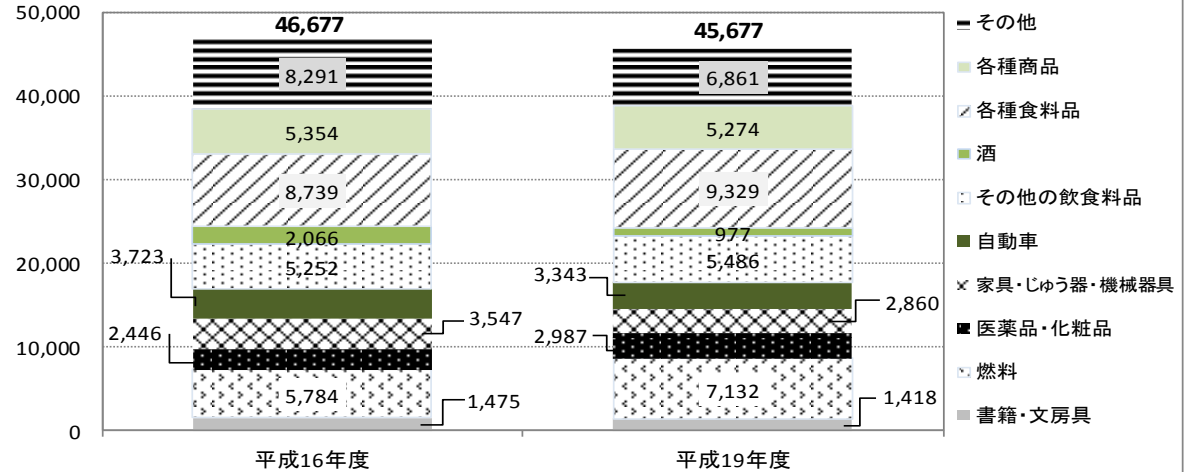
(百万円)



※商業統計(各年7月1日現在)

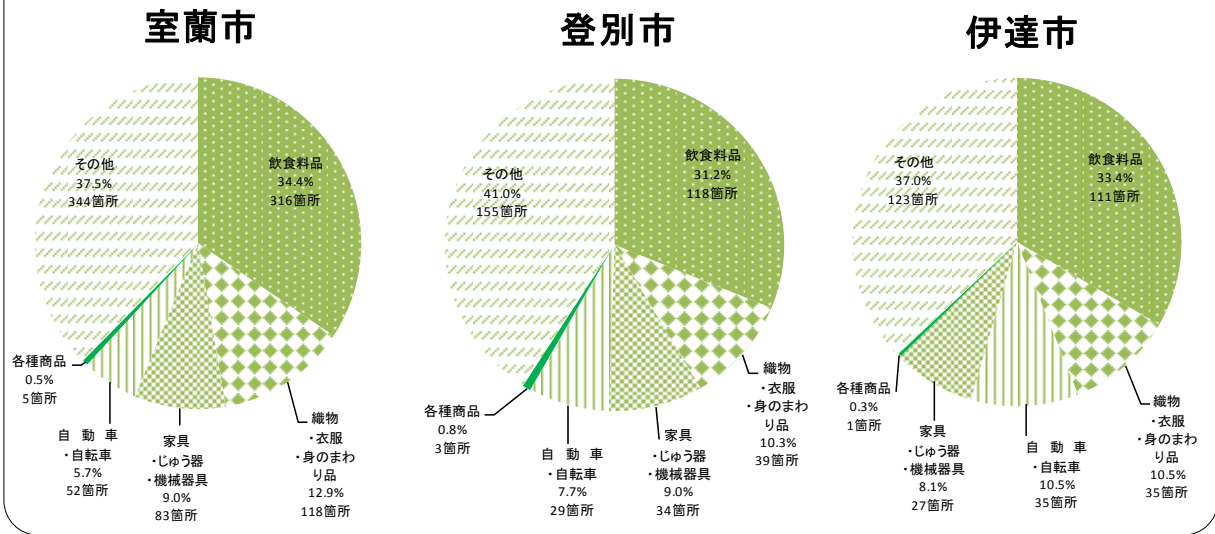
小売業商品販売額

(百万円)

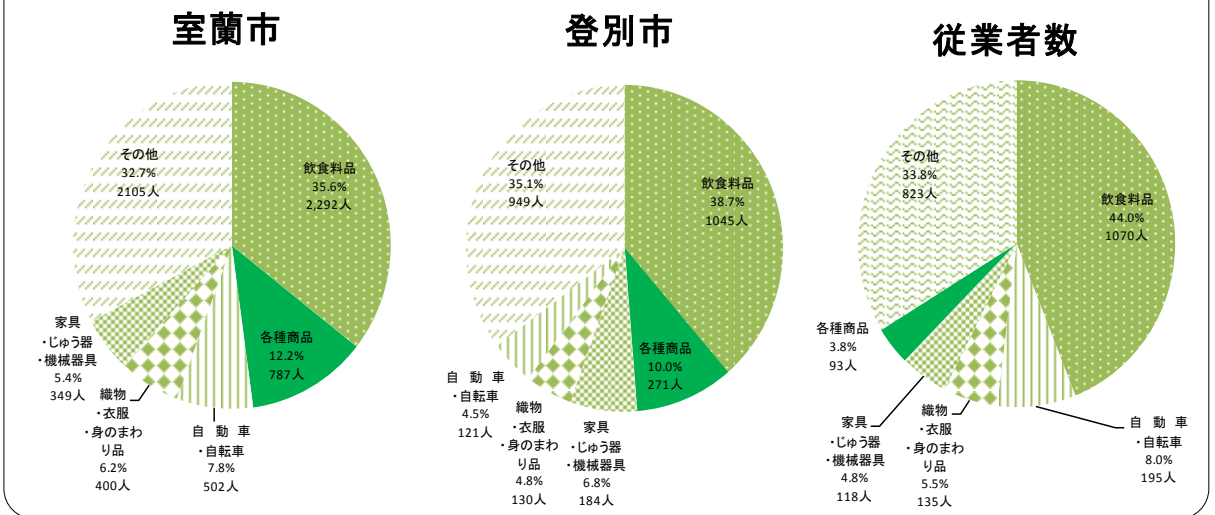


※商業統計(各年7月1日現在)

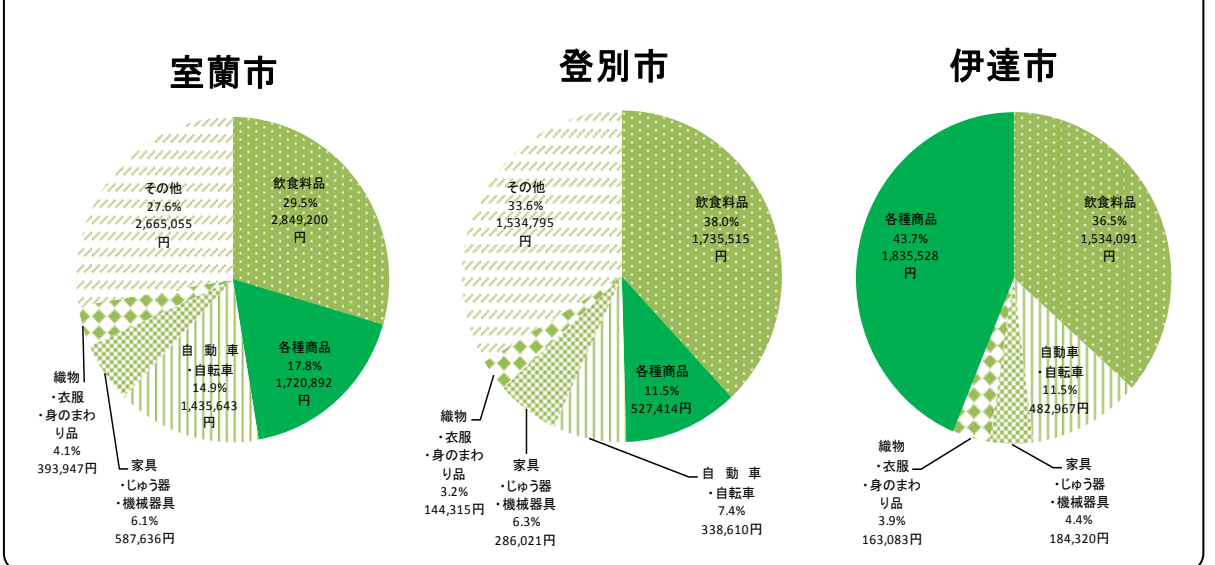
平成19年度小売業事業数構成比



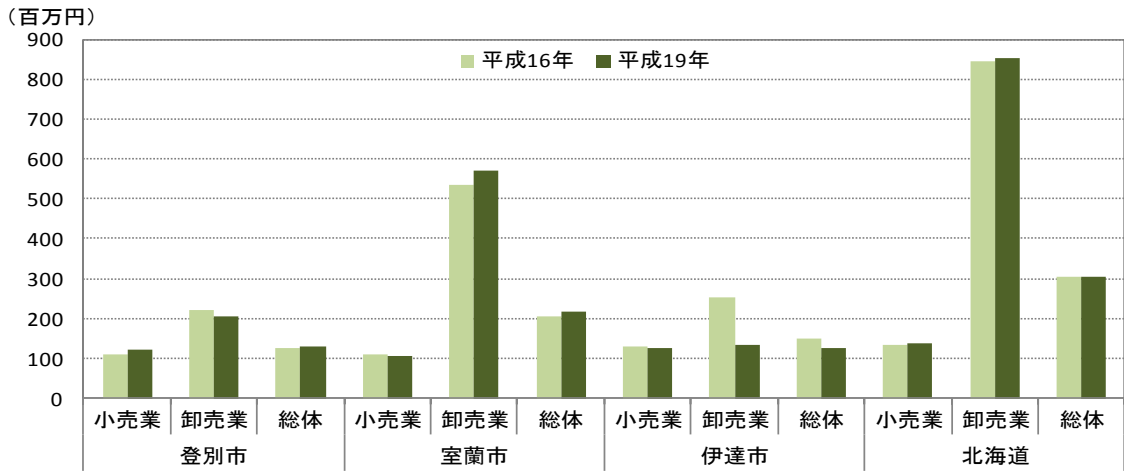
平成19年度小売業従業者数構成比



平成19年度小売業販売額等構成比

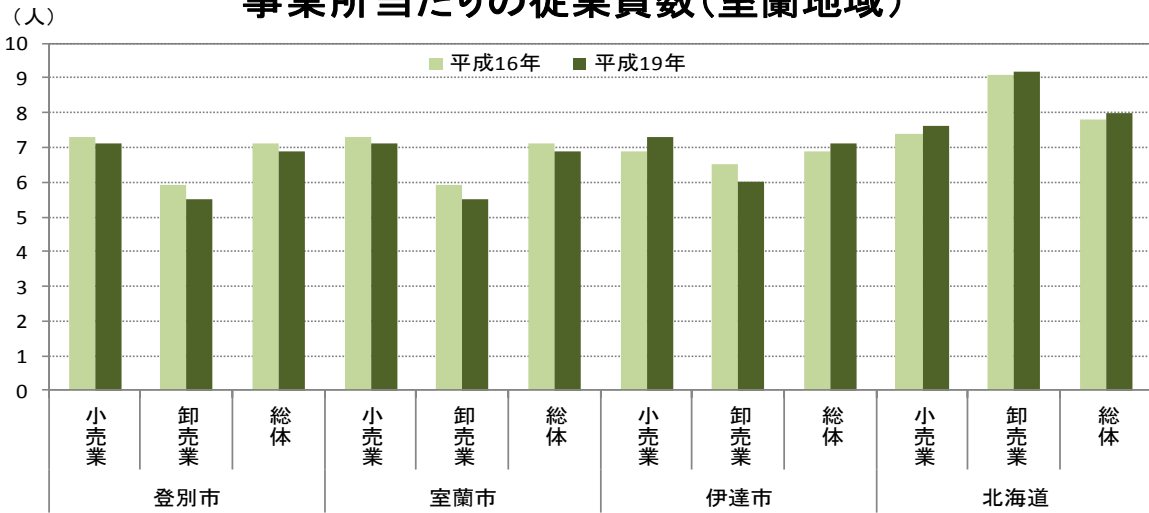


事業所当たりの年間商品販売額(室蘭地域)



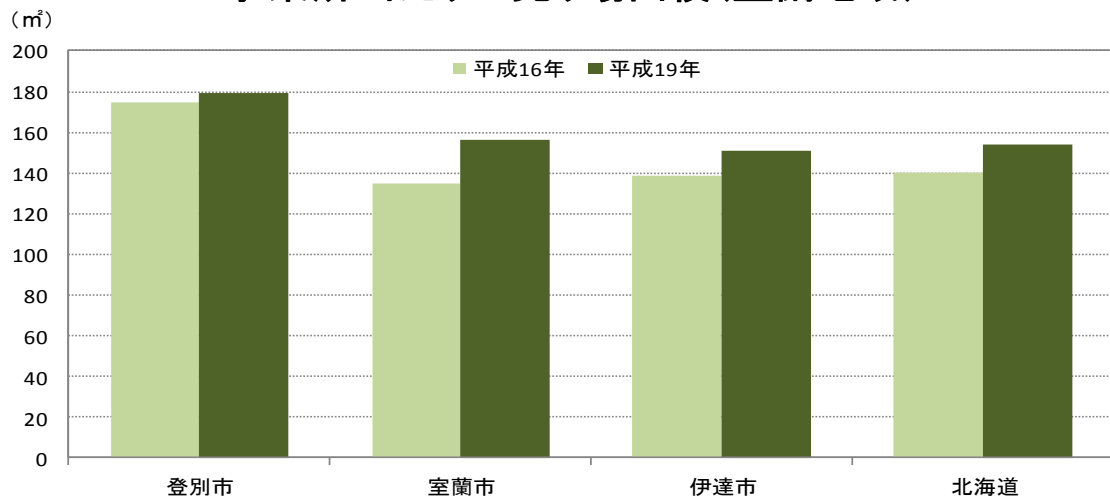
※出典: 商業統計(各年7月1日現在)

事業所当たりの従業員数(室蘭地域)



※出典: 商業統計(各年7月1日現在)

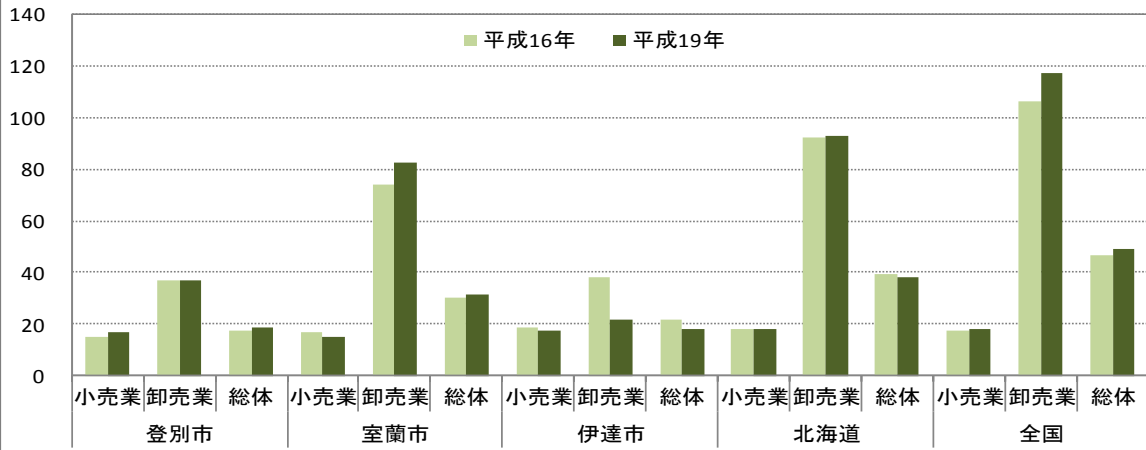
事業所当たりの売り場面積(室蘭地域)



※出典: 商業統計(各年7月1日現在)

従業員一人当たりの年間商品販売額

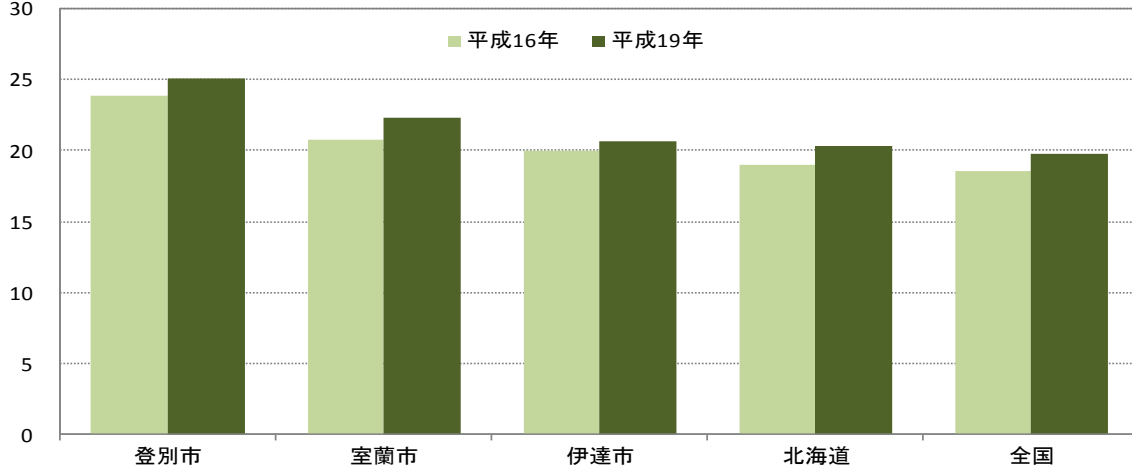
(百万円)



※出典: 商業統計(各年7月1日現在)

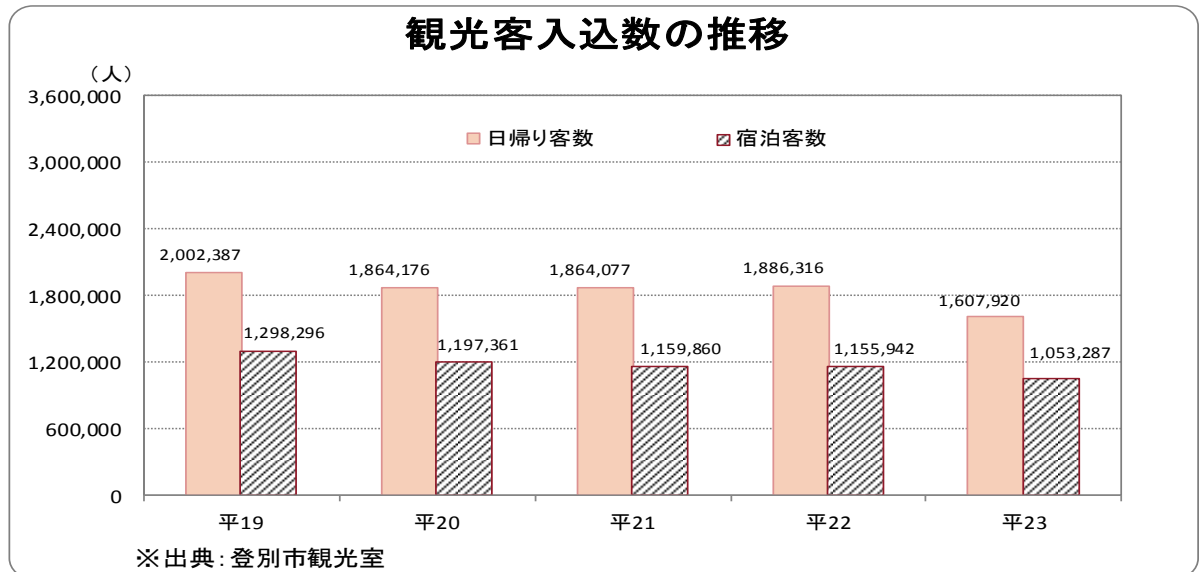
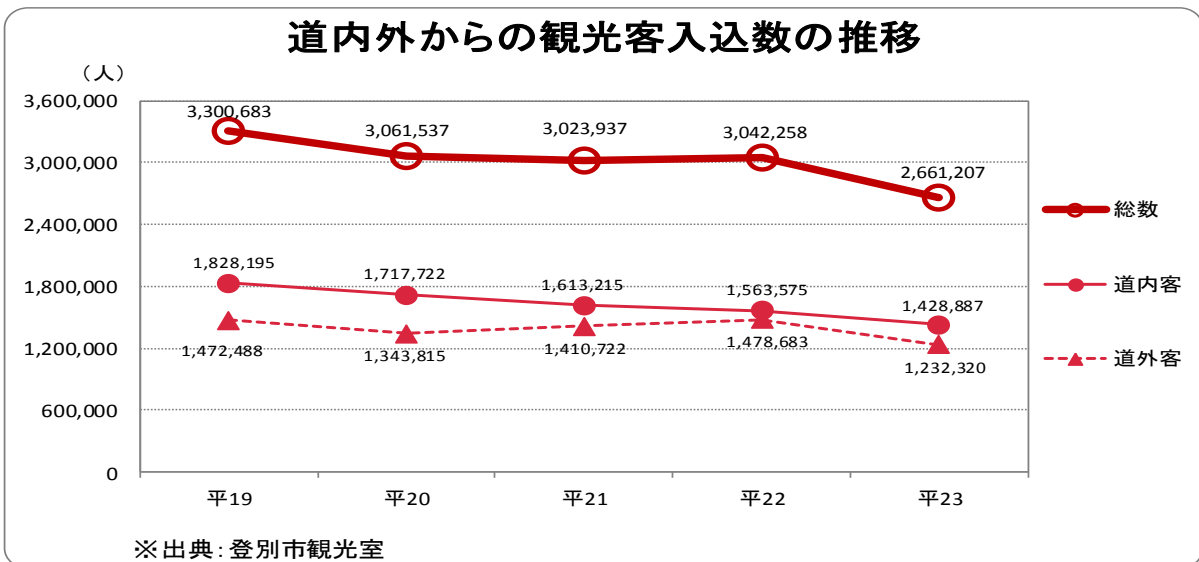
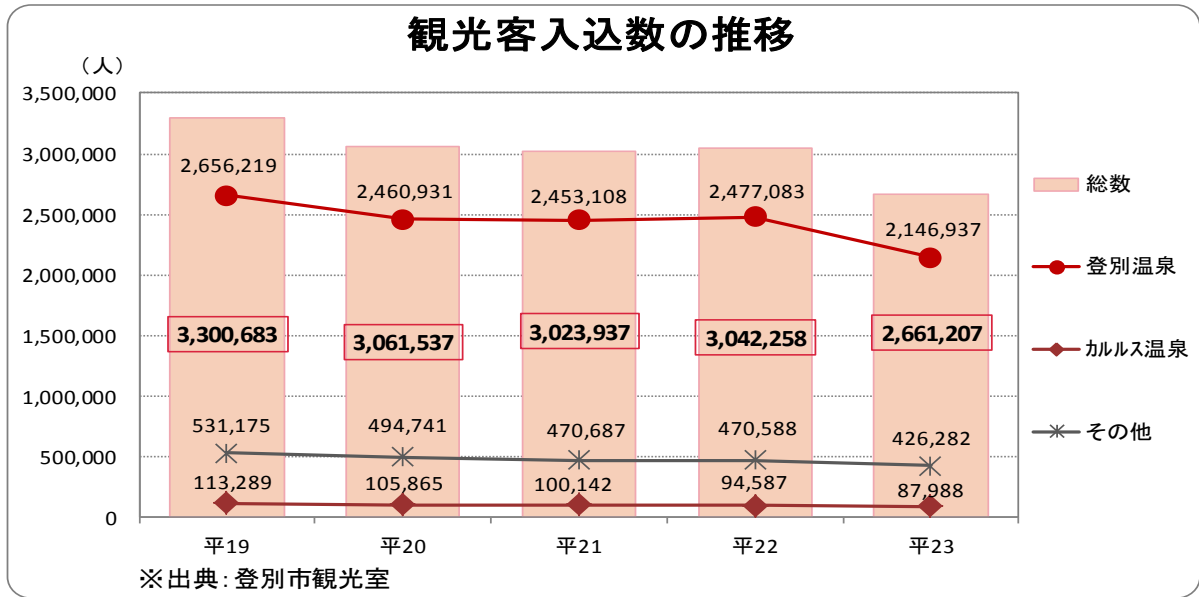
従業員一人当たりの売り場面積

(㎡)

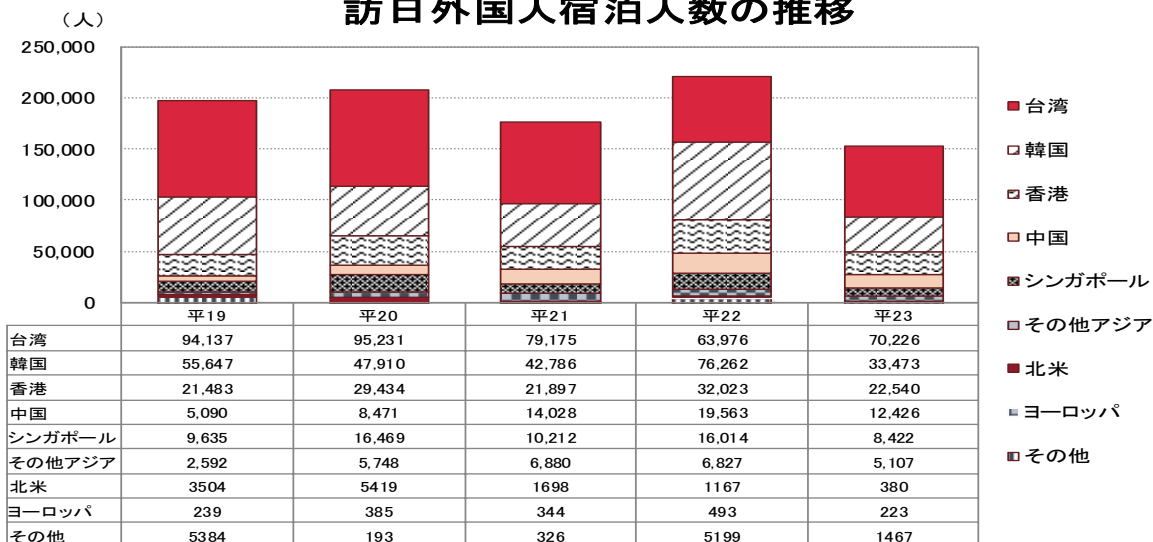


※出典: 商業統計(各年7月1日現在)

第7編 観光の概要

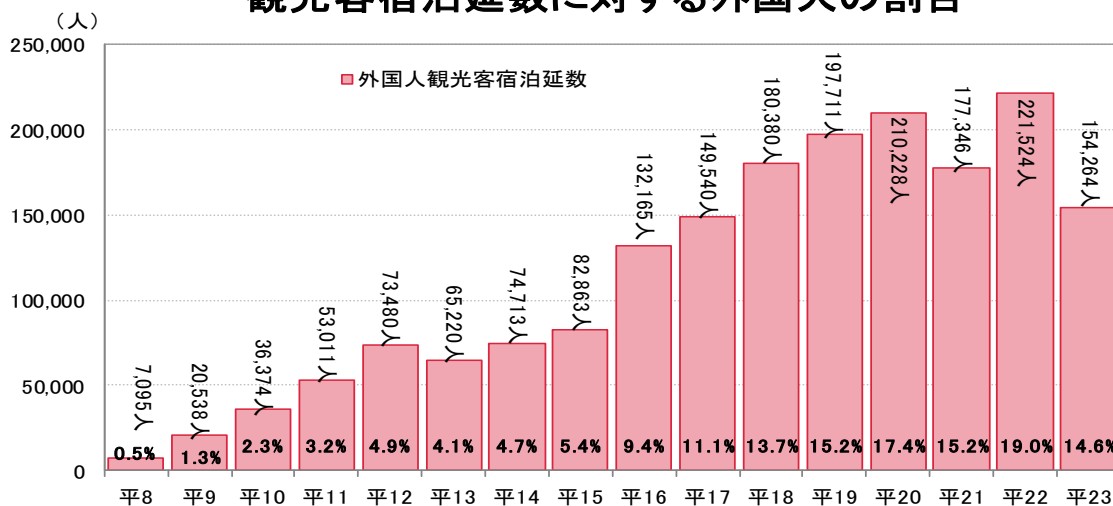


訪日外国人宿泊人数の推移



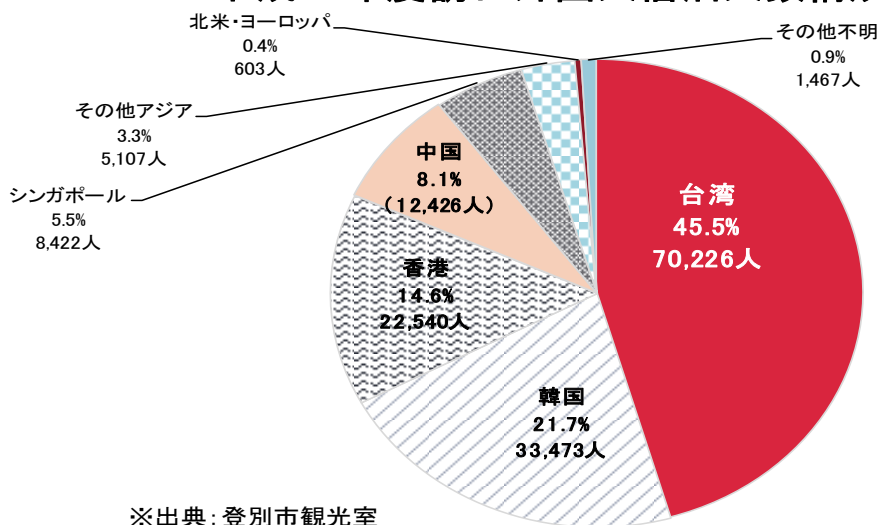
※出典：登別市観光室

観光客宿泊延数に対する外国人の割合



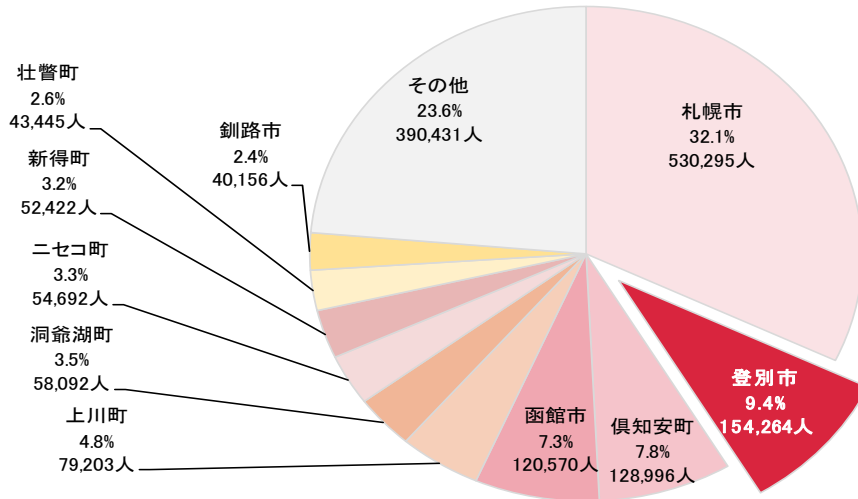
※出典：登別市観光室

平成23年度訪日外国人宿泊人数構成比



※出典：登別市観光室

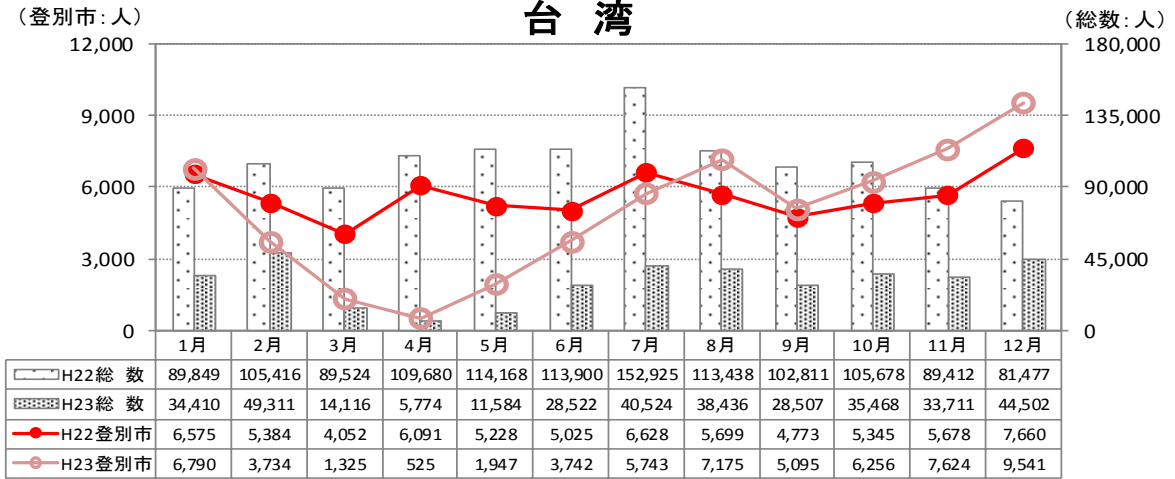
平成23年度市町村別訪日外国人宿泊延数構成比



※出典：北海道入込調査報告書

月別訪日外国人宿泊人数の推移

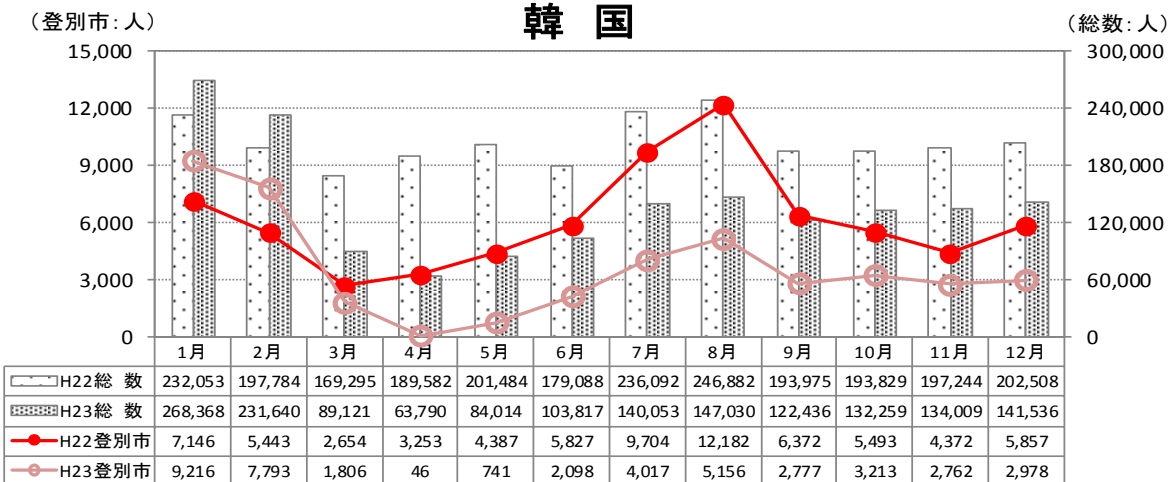
台湾



※出典：登別市観光室

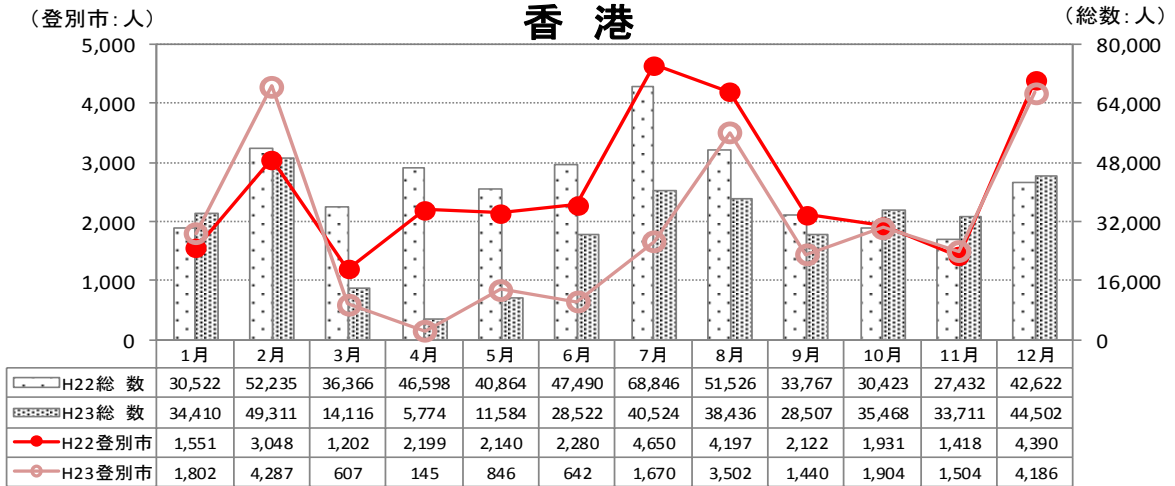
月別訪日外国人宿泊人数の推移

韓国



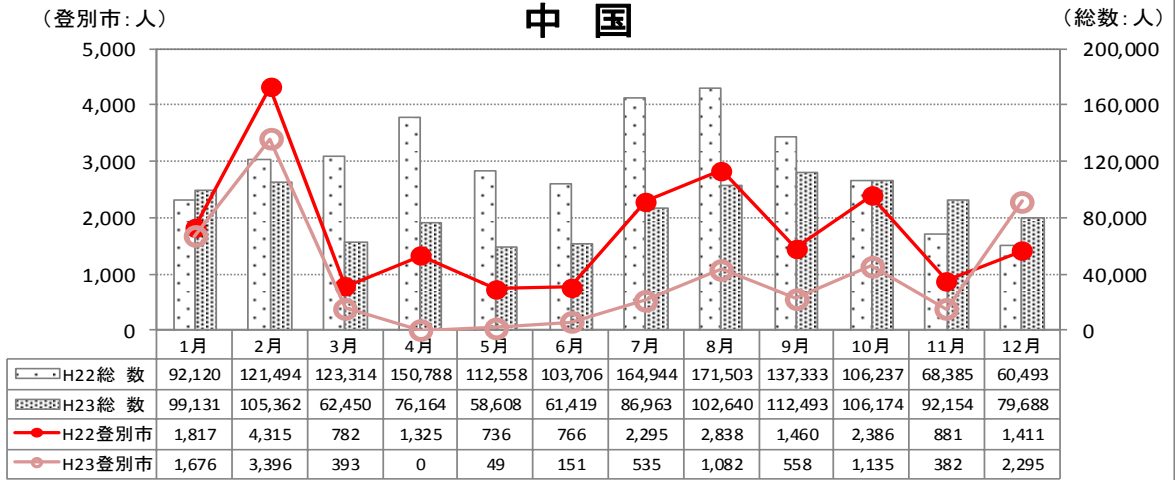
※出典：登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 香 港



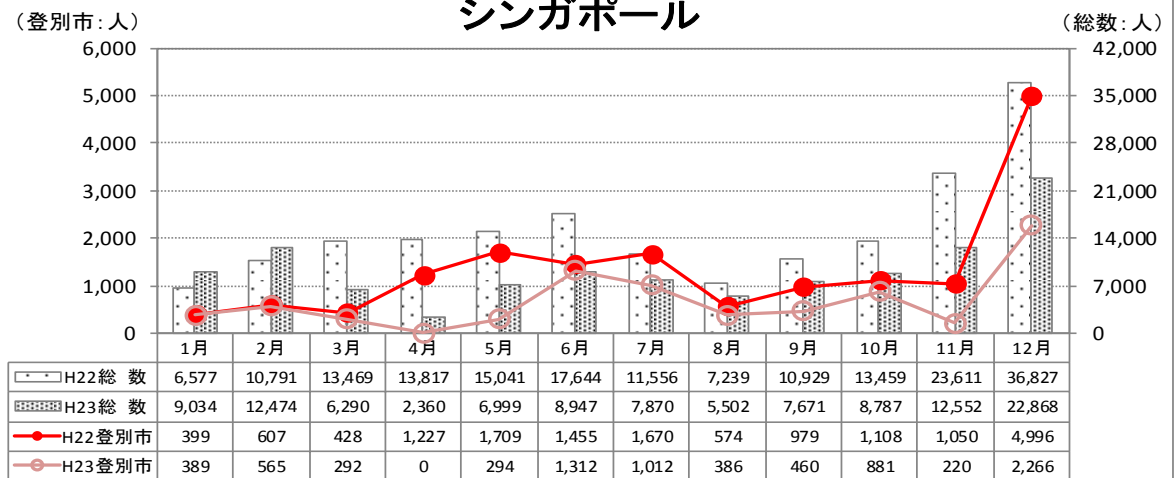
※出典：登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 中 国



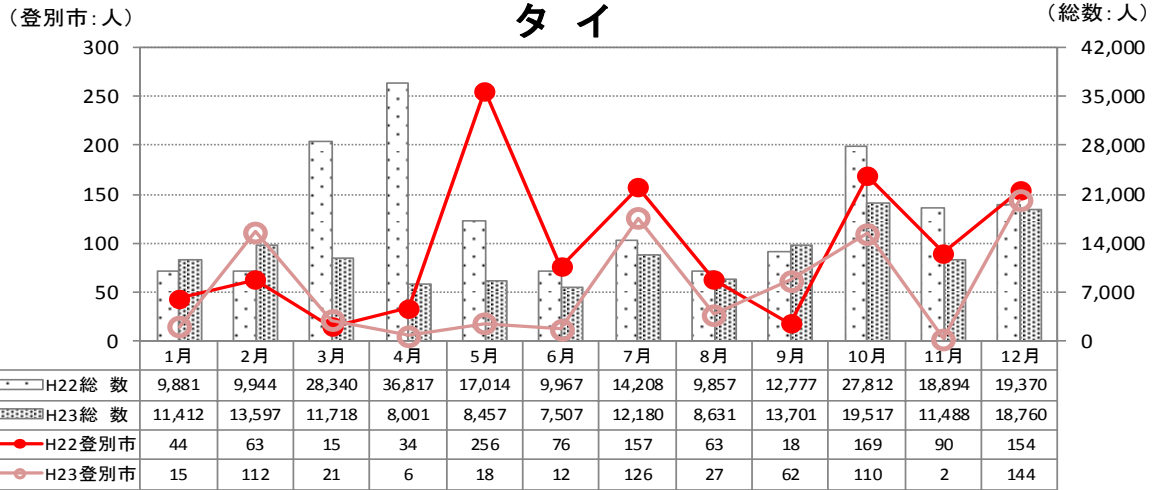
※出典：登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 シンガポール



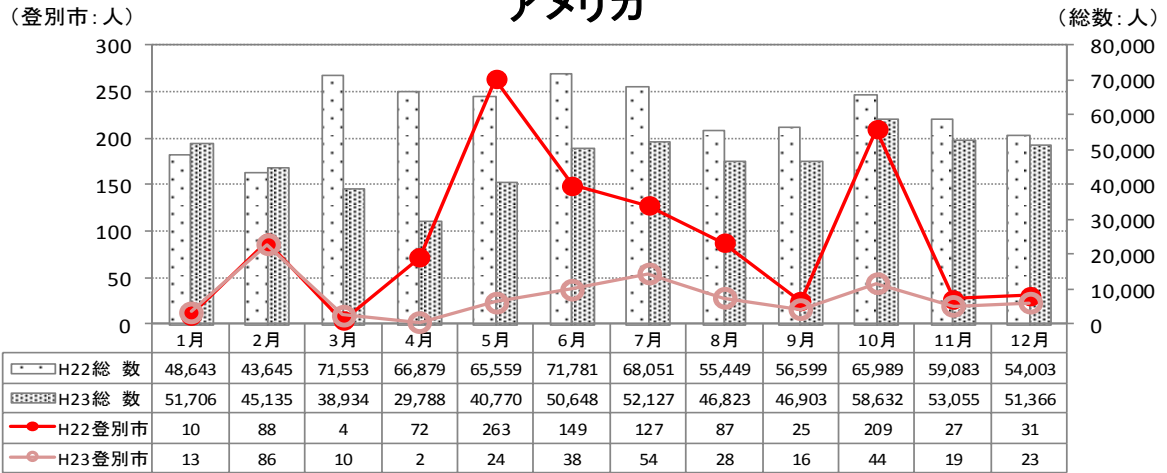
※出典：登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 タイ



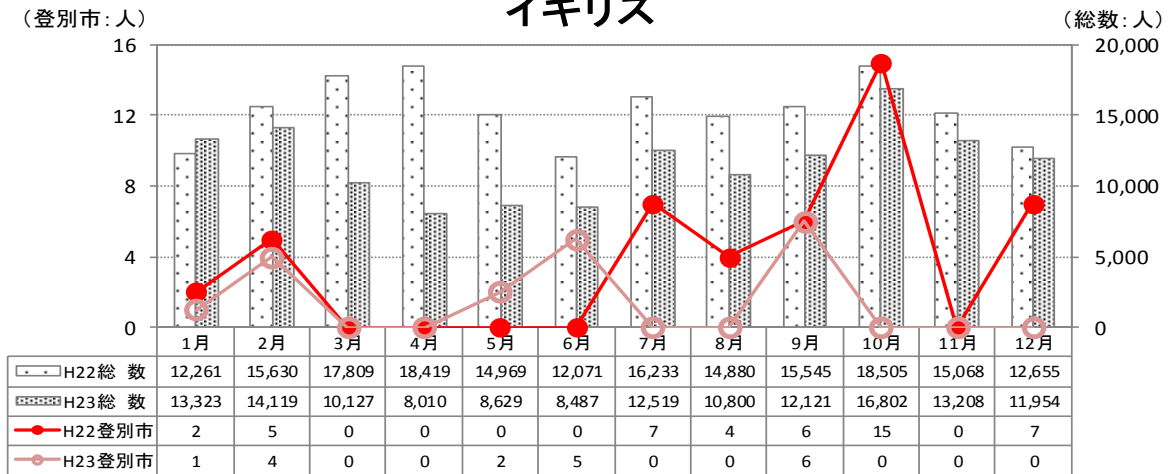
※出典:登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 アメリカ



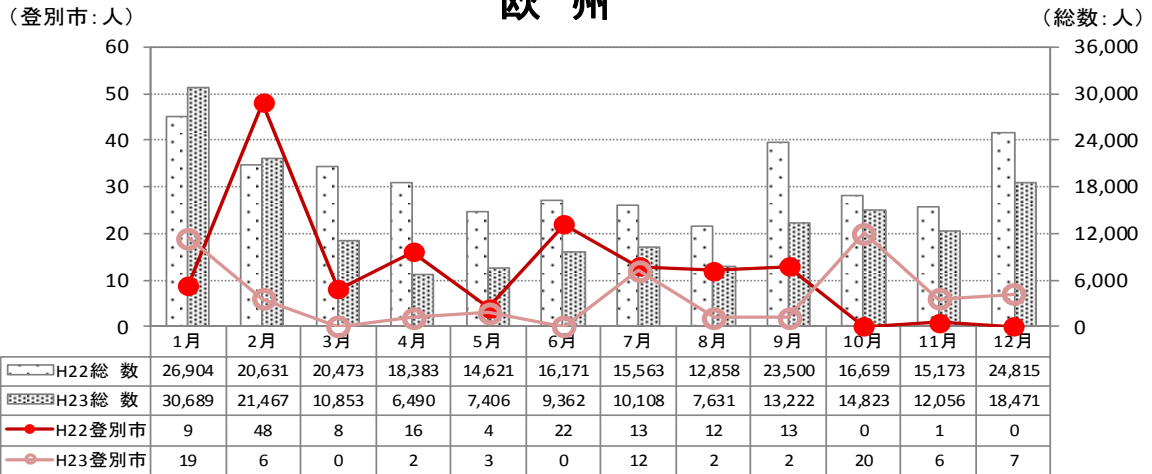
※出典:登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 イギリス



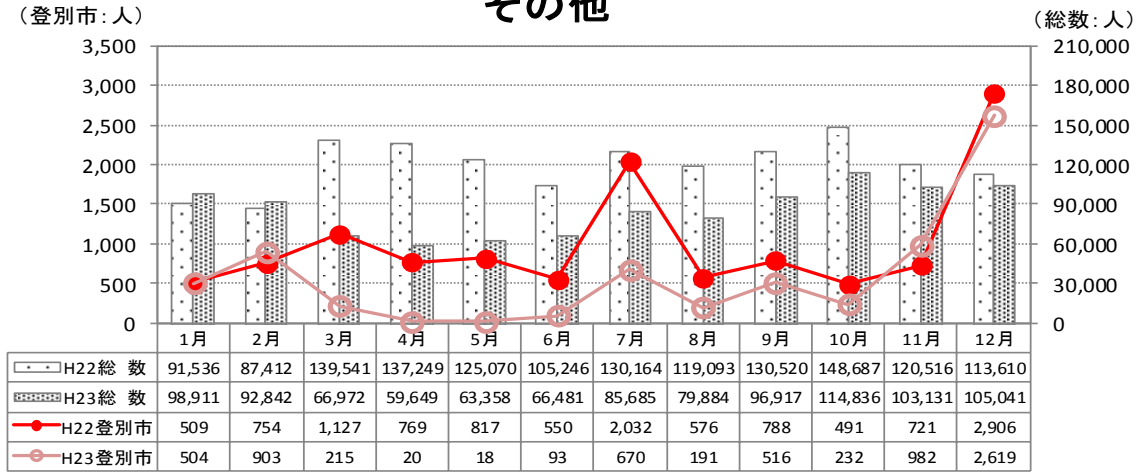
※出典:登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 欧州



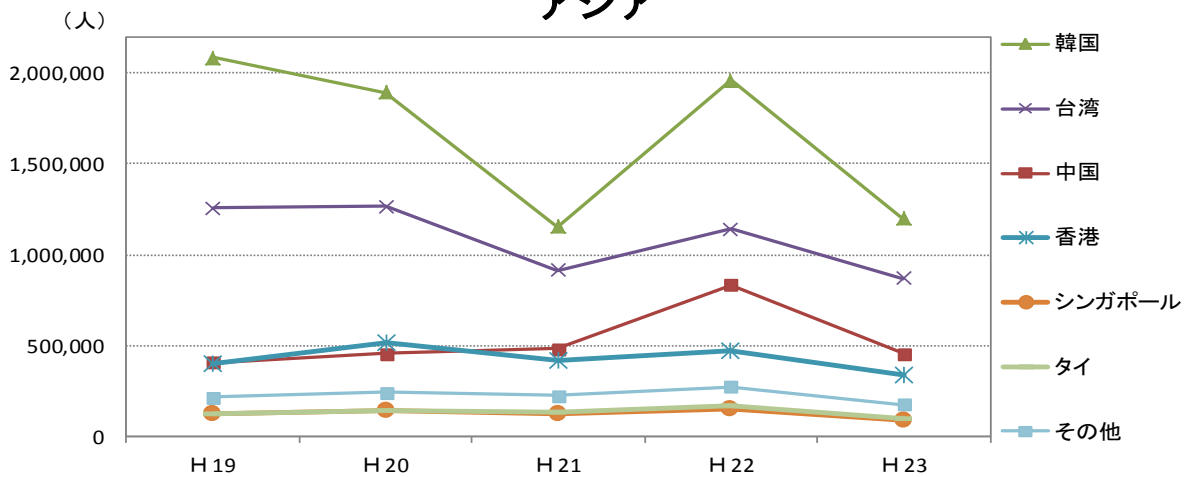
※出典: 登別市観光室

月別訪日外国人宿泊人数の推移 その他



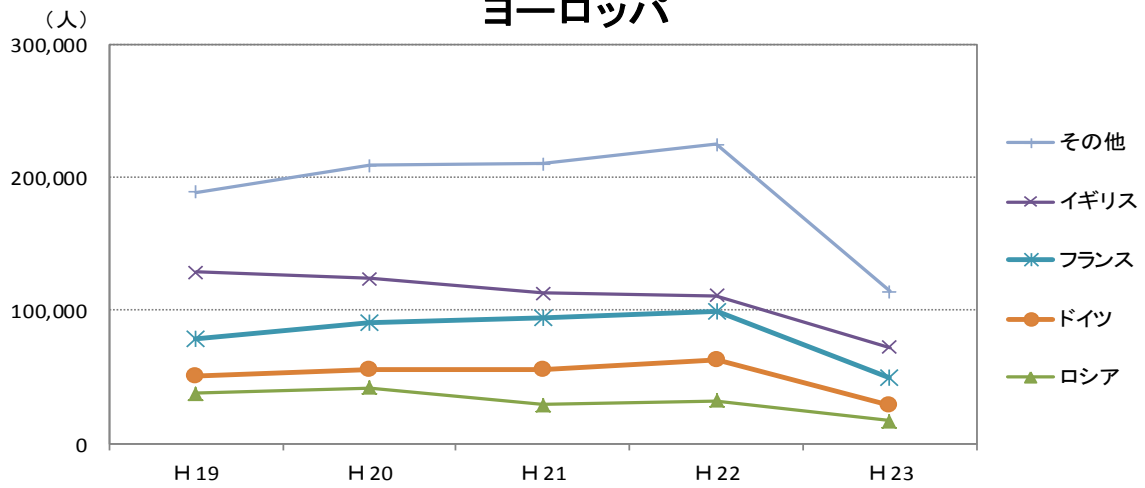
※出典: 登別市観光室

訪日外国人観光客数の推移 アジア



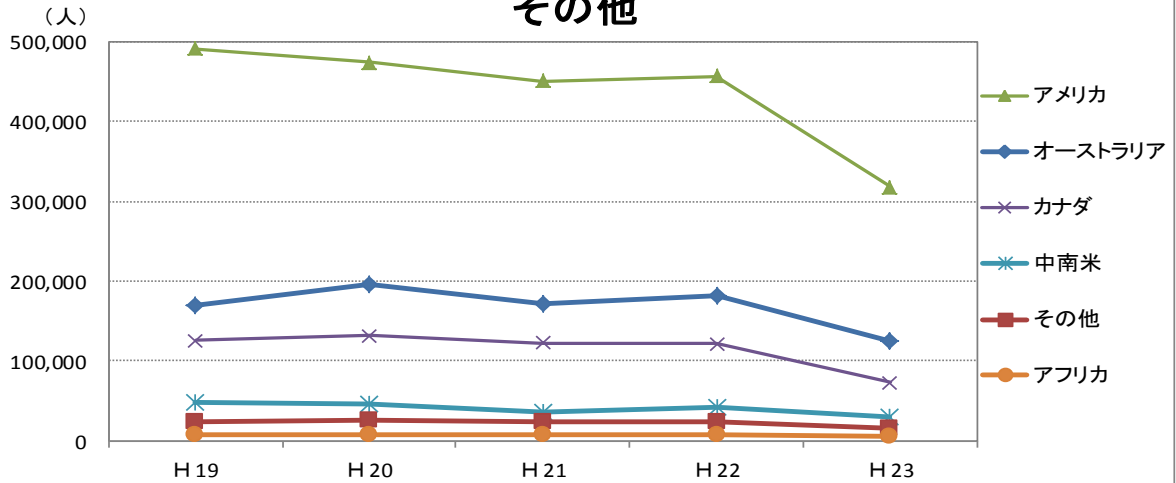
※出典: 日本政府観光局(JNTO)

訪日外国人観光客数の推移 ヨーロッパ



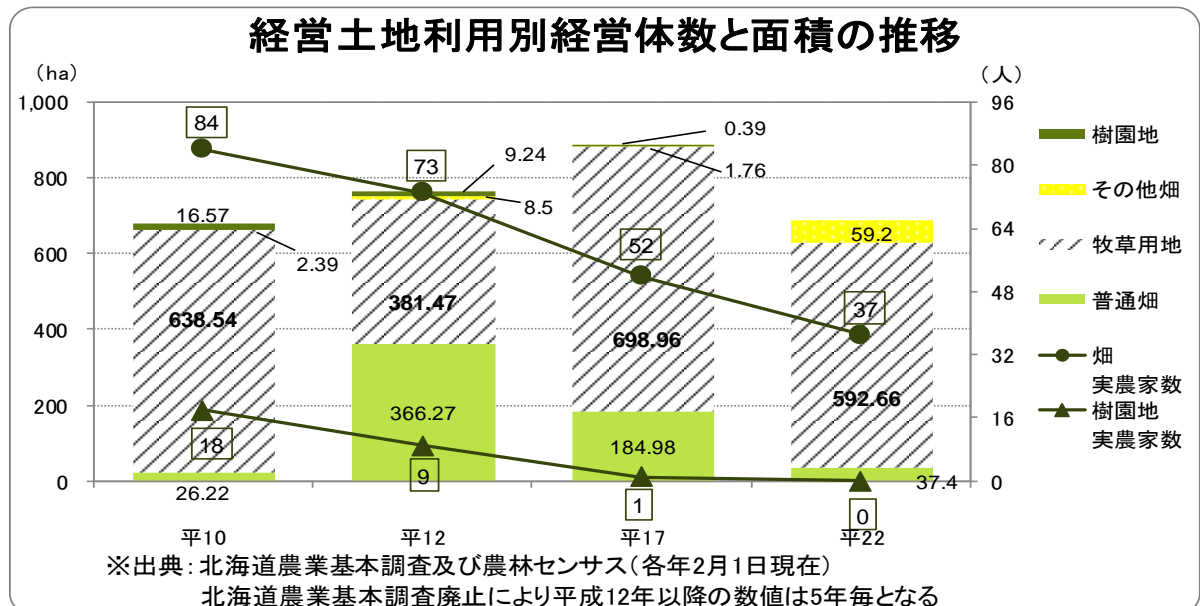
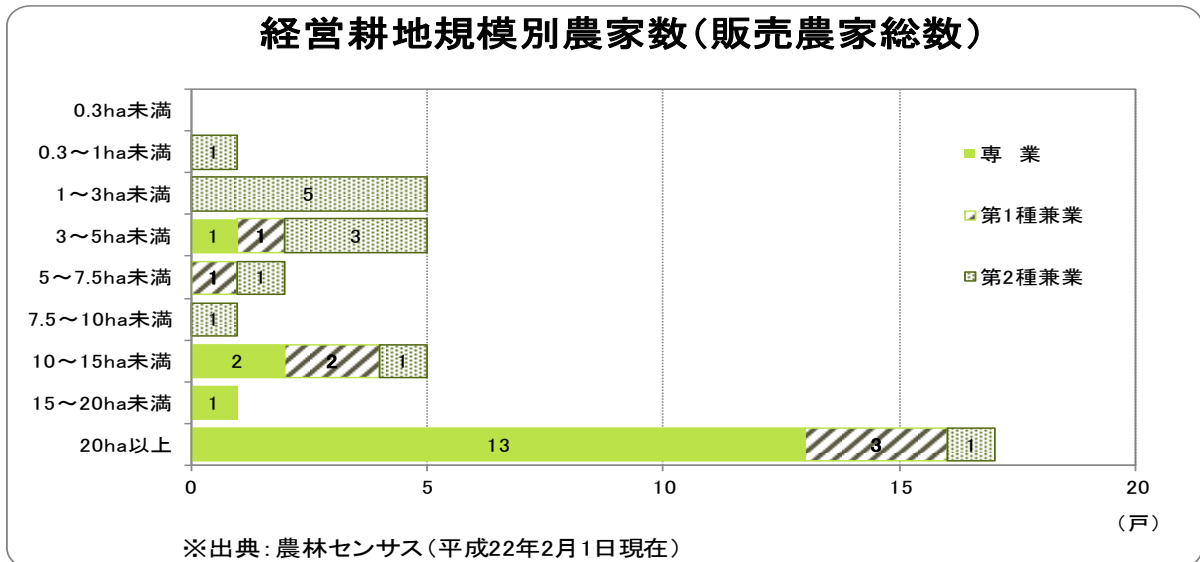
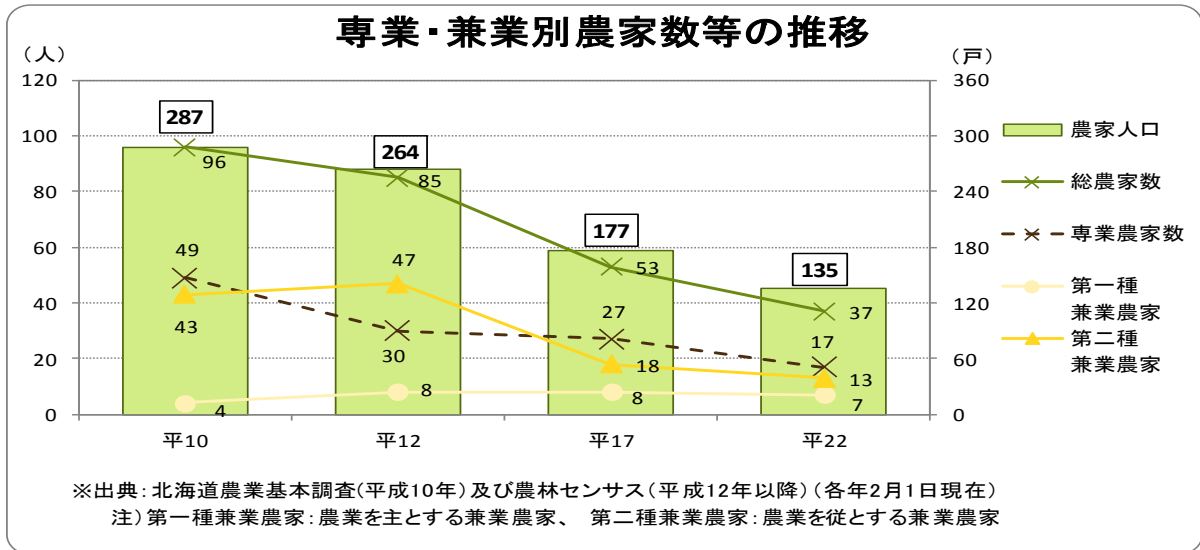
※出典：日本政府観光局(JNTO)

訪日外国人観光客数の推移 その他

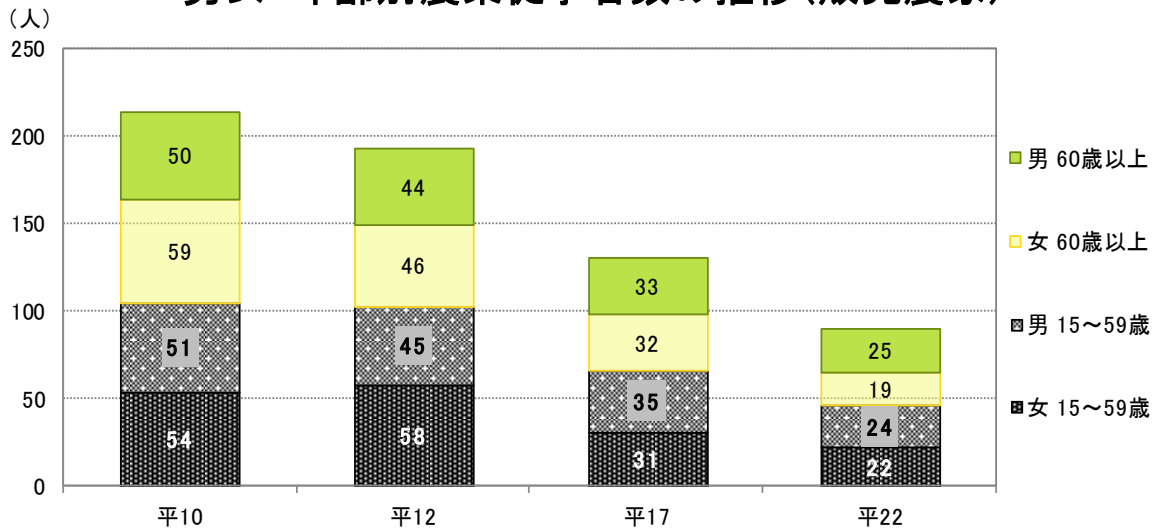


※出典：日本政府観光局(JNTO)

第8編 農業の概要

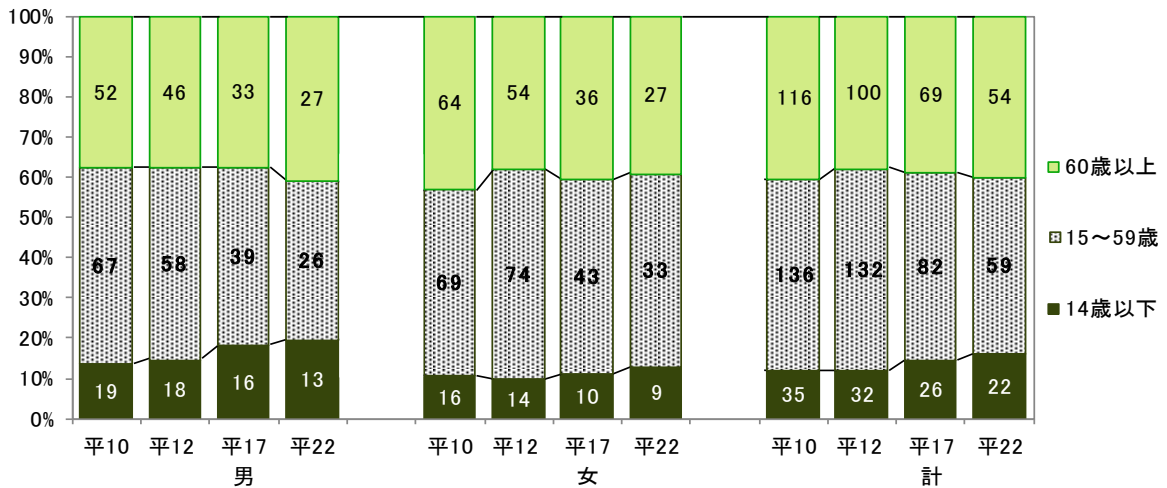


男女・年齢別農業従事者数の推移(販売農家)



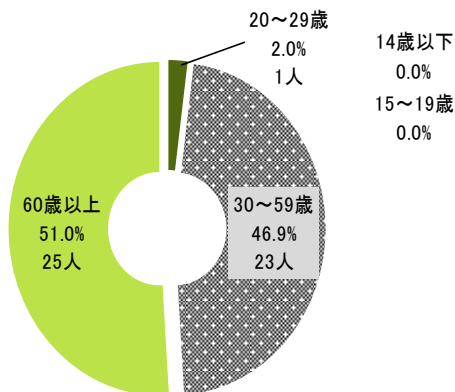
※出典: 北海道農業基本調査及び農林センサス(各年2月1日現在)
北海道農業基本調査廃止により平成12年以降の数値は5年毎となる

男女・年齢別農業世帯員数構成比の推移



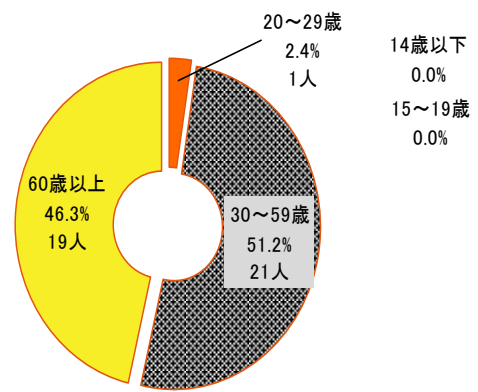
※出典: 北海道農業基本調査及び農林センサス(各年2月1日現在)
北海道農業基本調査廃止により平成12年以降の数値は5年毎となる

男性農業従事者構成比(平成22年)



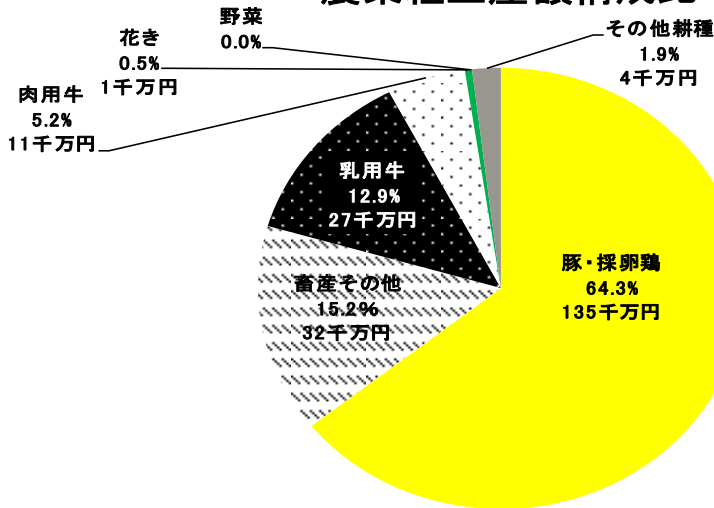
※出典: 農林センサス(平成22年2月1日現在)

女性農業従事者構成比(平成22年)



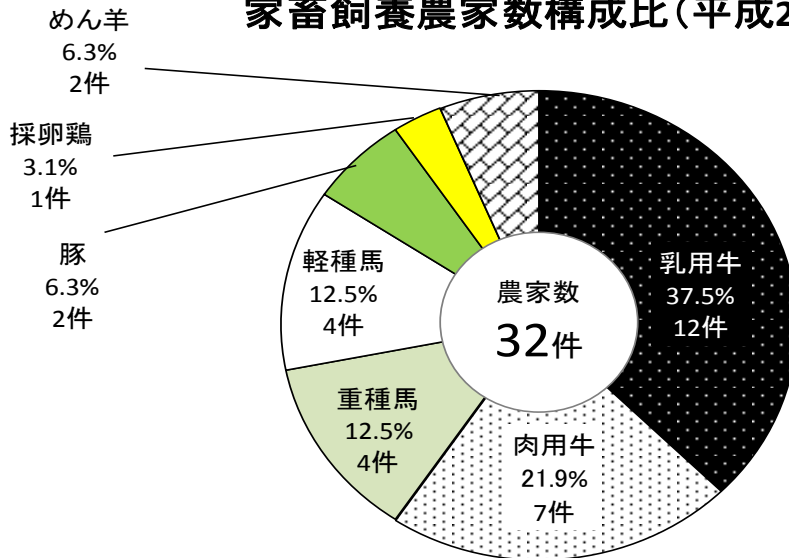
※出典: 農林センサス(平成22年2月1日現在)

農業粗生産額構成比



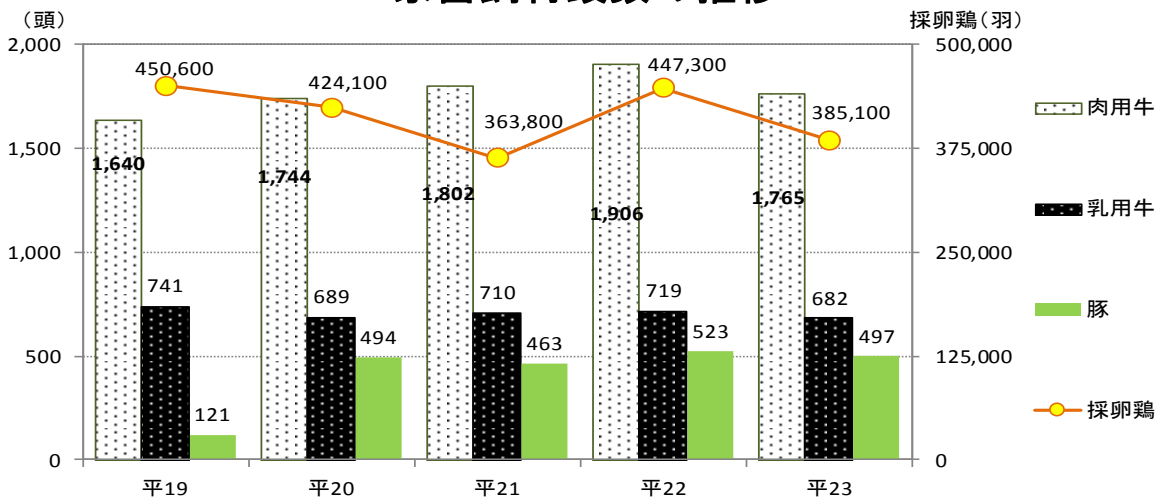
※出典：北海道農政事務所（平成18年12月現在）

家畜飼養農家数構成比（平成23年）



※出典：登別市農林水産グループ

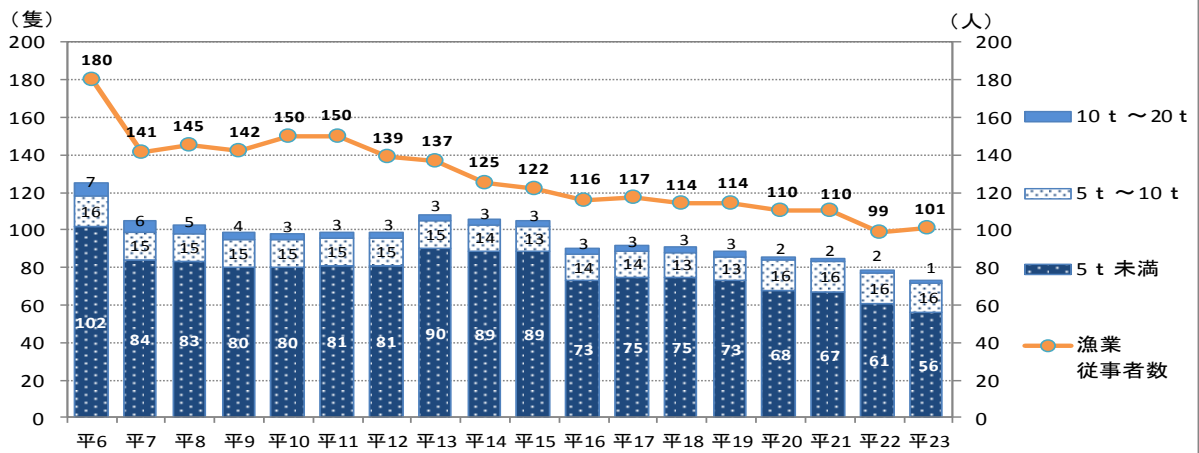
家畜飼育頭数の推移



※出典：登別市農林水産グループ

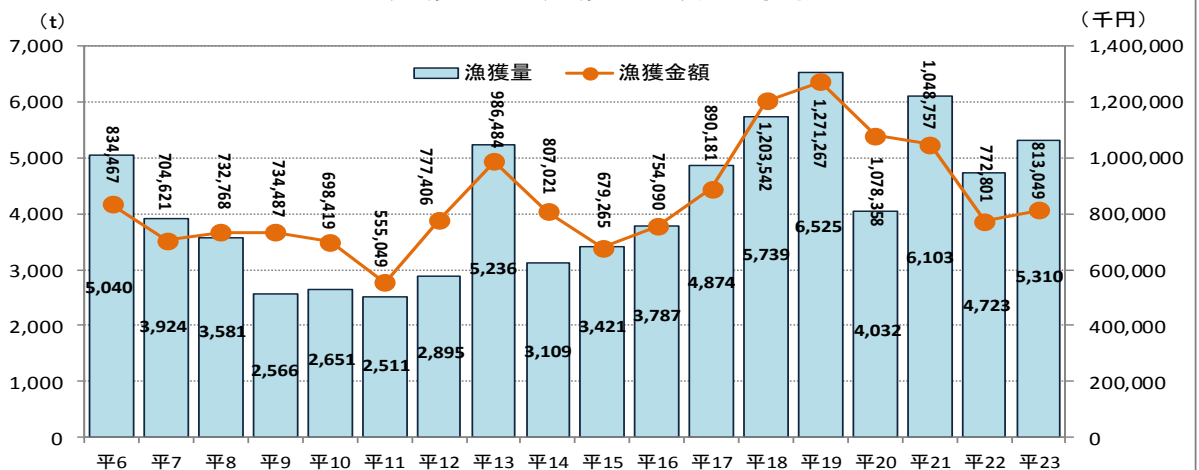
第9編 漁業の概要

漁業経営(漁船勢力)と漁業従事者数の推移



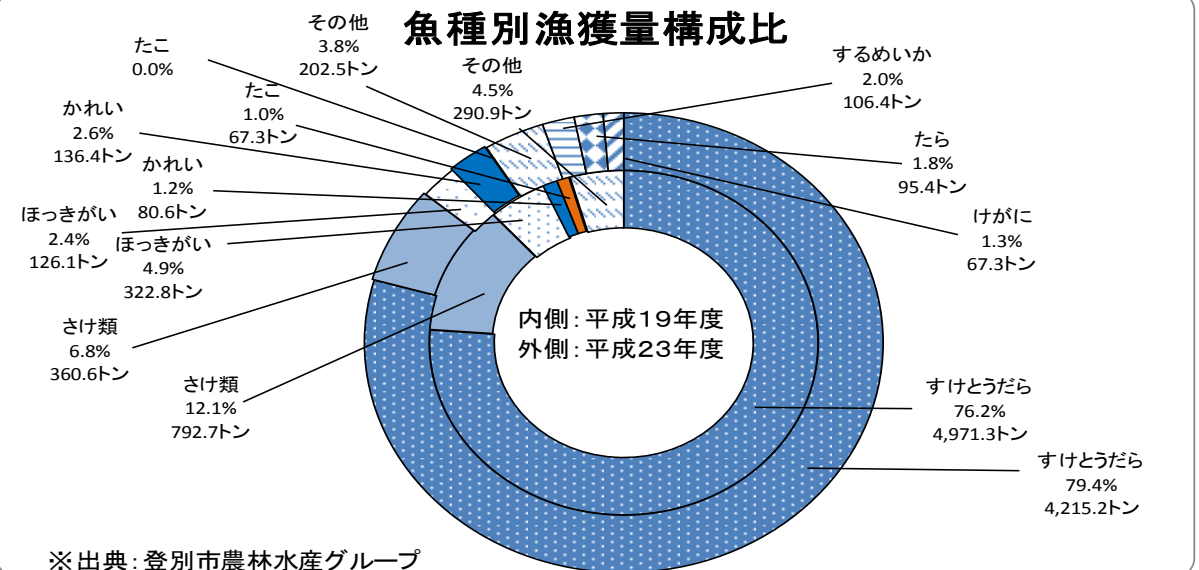
※出典: 登別市農林水産グループ

漁獲量・漁獲金額の推移



※出典: 登別市農林水産グループ

魚種別漁獲量構成比



※出典: 登別市農林水産グループ

登別漁港で水揚げされるお魚カレンダー

漁業種類	漁獲される 主な魚種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	漁期
小型底びき網	ホッキ貝	—————▶				◉—————▶						7/1~4/30
ほっけ刺網	ほっけ			◉	3/1~12/31
めぬけ刺網	めぬけ	◉—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	◉	—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	1/1~12/31
すけとうだら刺網	すけとうだら	—————▶▶								◉—————▶	10/1~3/31
たら刺網	たら	—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	◉—————▶	—————▶	10/1~8/31
かれい刺網	かれい	—————▶	—————▶	—————▶	◉—————▶	—————▶	—————▶	—————▶	9/15~7/15
はたはた刺網	はたはた			◉—————▶	4/1~12/31
かすべ刺網	かすべ		◉	2/1~12/31
ひらめ刺網	ひらめ		◉	3/1~11/30
さけ定置網(春定置)	さくらます			◉	4/6~8/15
さけ定置網(秋定置)	秋さけ									9/1~12/3 沖網は9/5~
底建網	かれい	—————▶	—————▶	—————▶	10/1~8/20
いか釣り	いか▶					6/1~1/31
潜水器漁業(なまこ)	なまこ	8/21~6/20
潜水器漁業(うに)	うに	11/1~8/31
たこかご	たこ			3/1~10/31
かにかご	毛がに							7/15~8/25
えびかご	えび			3/1~11/10
つぶかご	つぶ			4/1~10/10
採草	こんぶ							7/1~10/31
たこ漁業	たこ	1/1~12/31

◄▶ (点字)は漁期で、内—— (太字)は出漁している期間です。

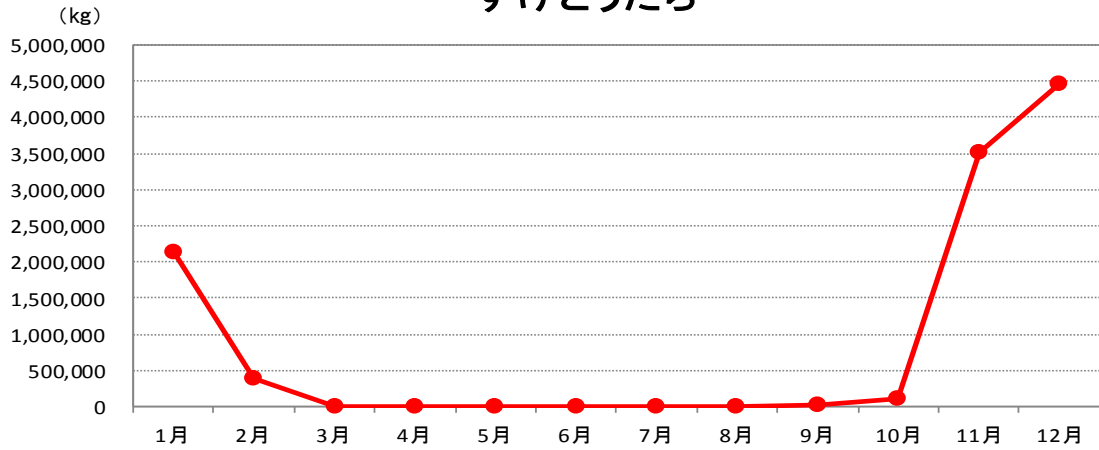
◉ は、盛漁期(主な魚種が最も獲れる期間)です。

平成23年魚種別漁獲量の推移 ホッキ貝



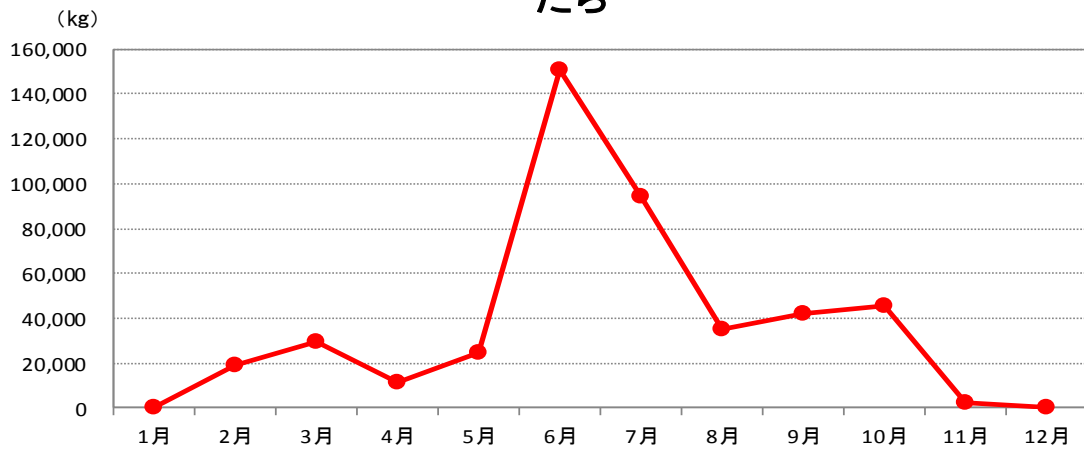
※出典: 登別市農林水産グループ

平成23年魚種別漁獲量の推移 すけとうだら



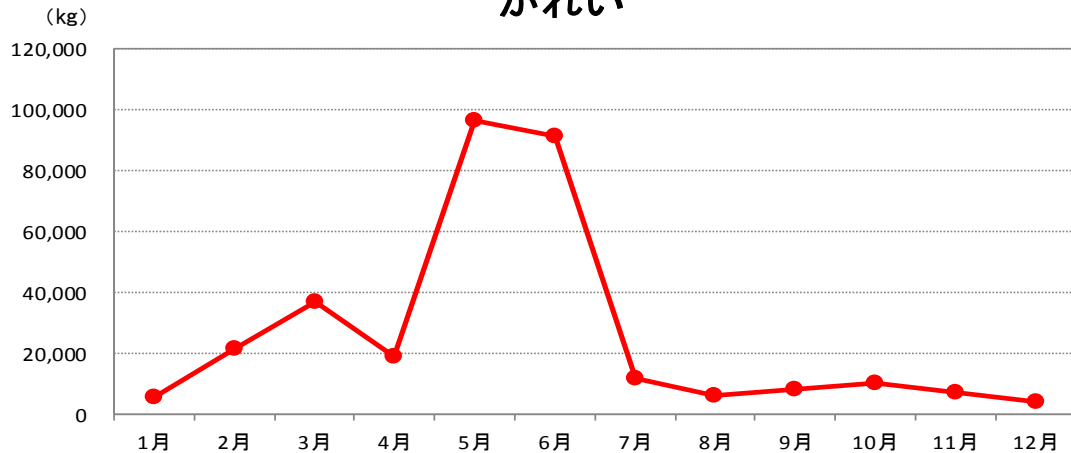
※出典: 登別市農林水産グループ

平成23年魚種別漁獲量の推移 たら



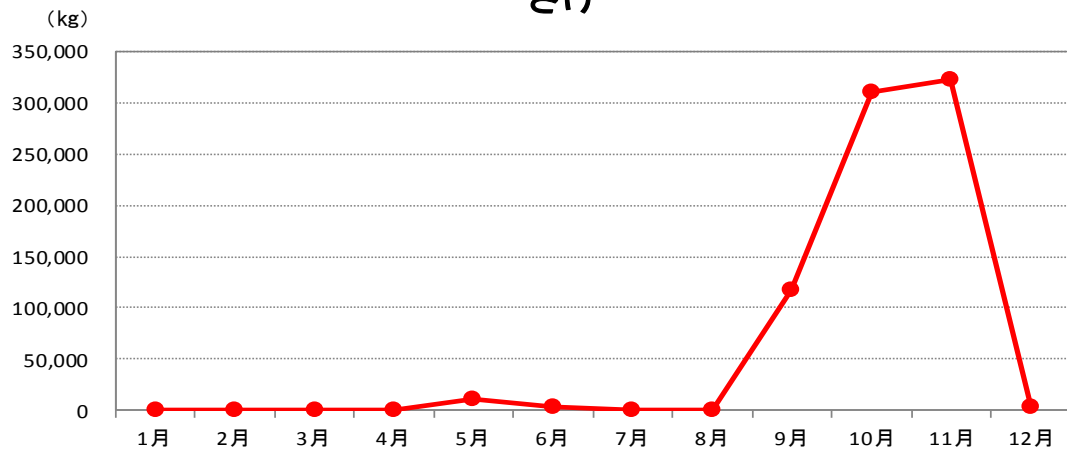
※出典: 登別市農林水産グループ

平成23年魚種別漁獲量の推移 かれい



※出典: 登別市農林水産グループ

平成23年魚種別漁獲量の推移 さけ



※出典: 登別市農林水産グループ

平成23年魚種別漁獲量の推移 毛がに

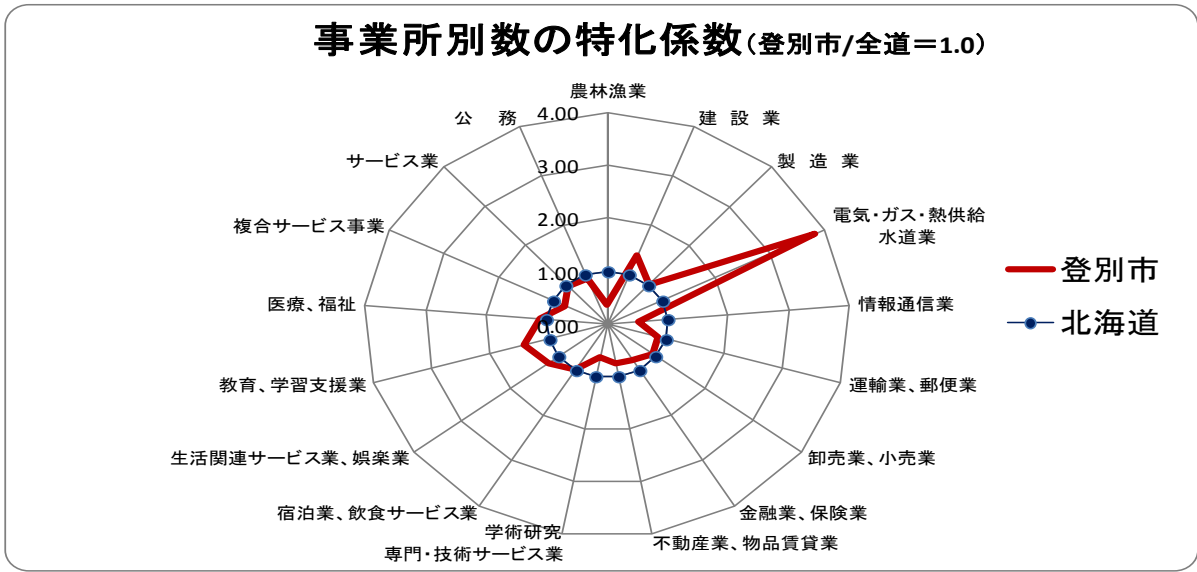


※出典: 登別市農林水産グループ

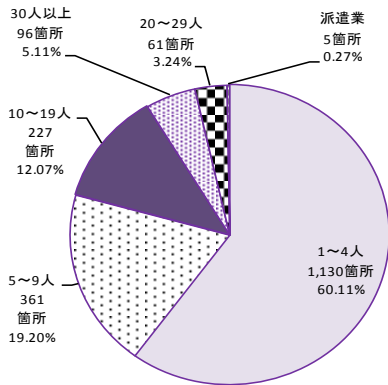
第10編 市内地区別業種別事業所構成比等

登別市

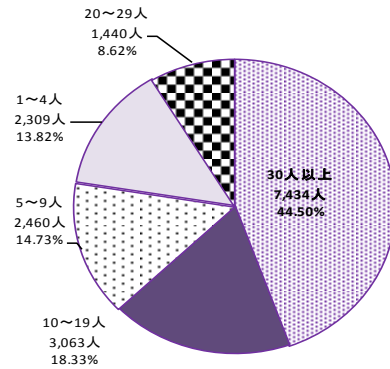
事業所別数の特化係数(登別市/全道=1.0)



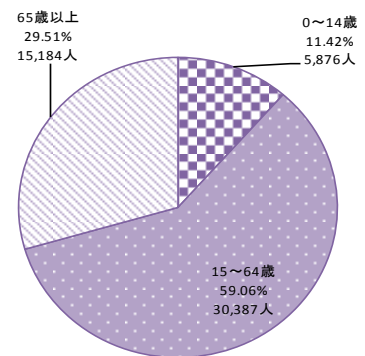
規模別事業所数構成比



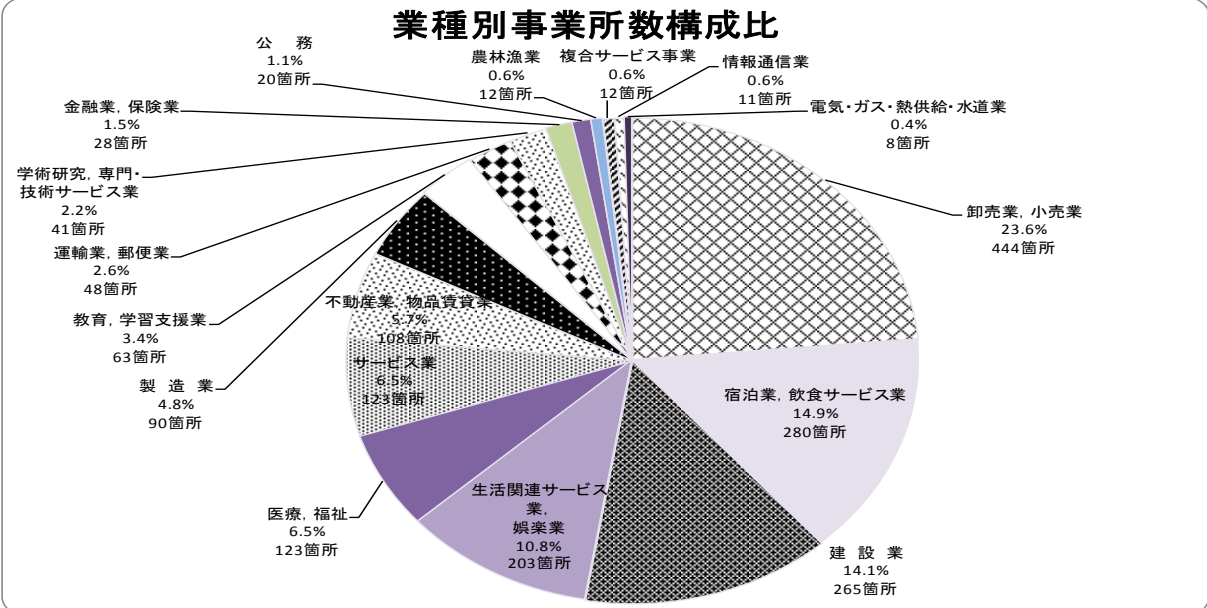
規模別従業者数構成比



年齢別人口構成比

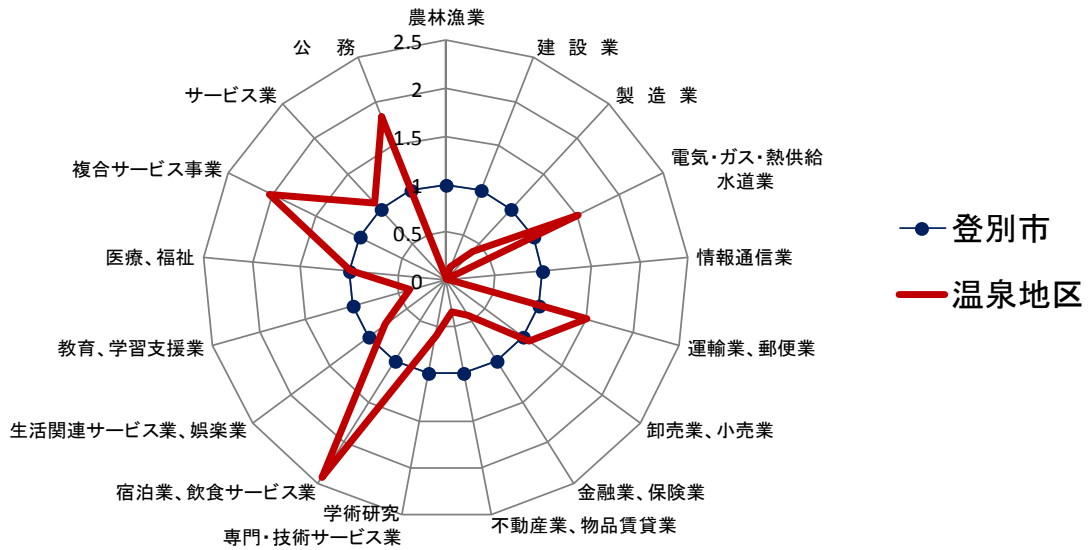


業種別事業所数構成比

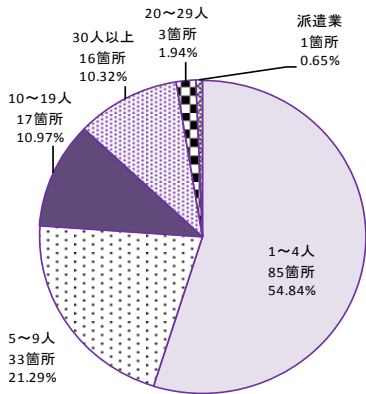


温泉地区

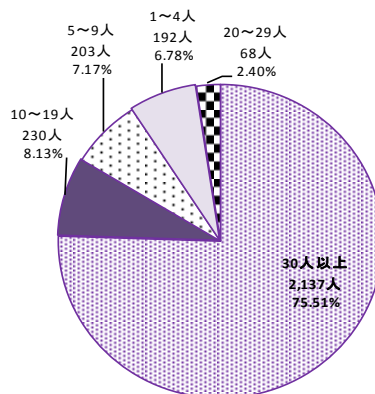
事業所別数の特化係数(温泉地区/登別市=1.0)



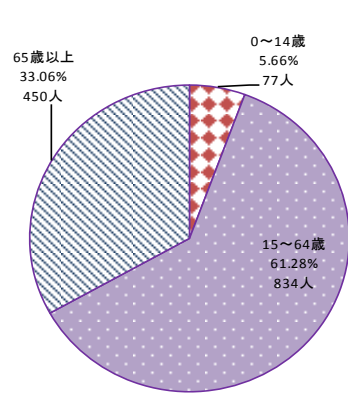
規模別事業所数構成比



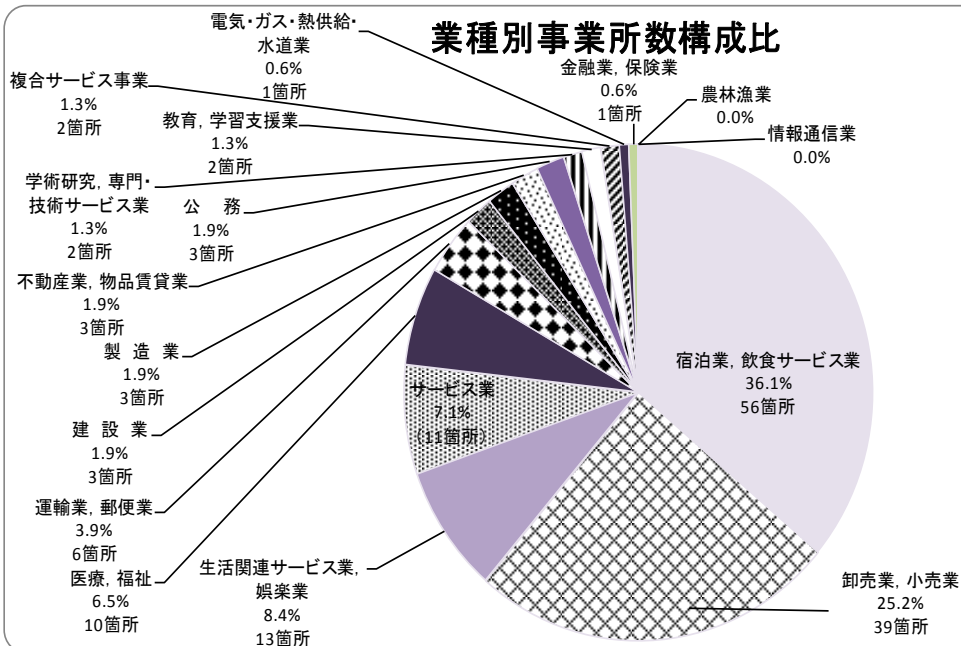
規模別従業者数構成比



年齢別人口構成比

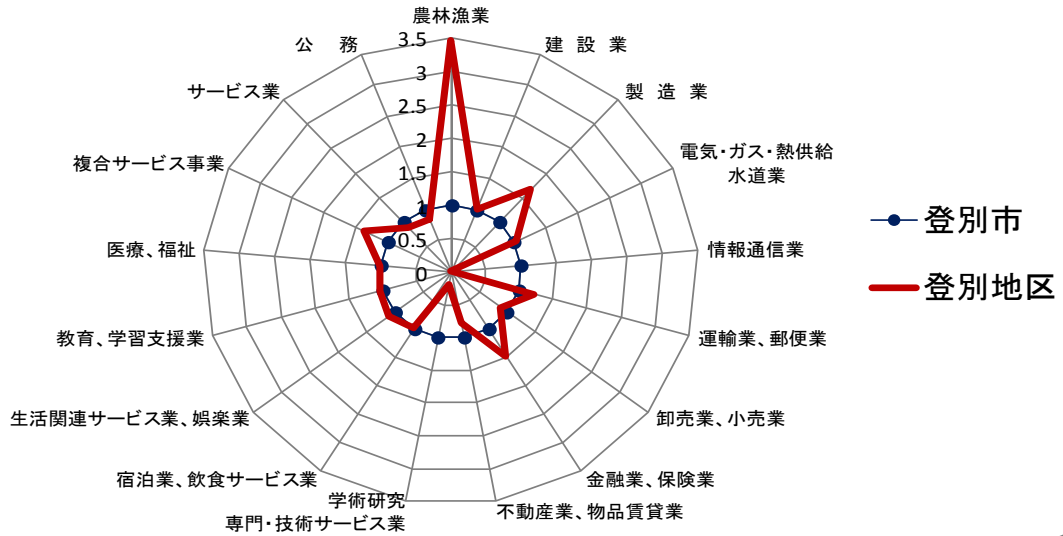


業種別事業所数構成比

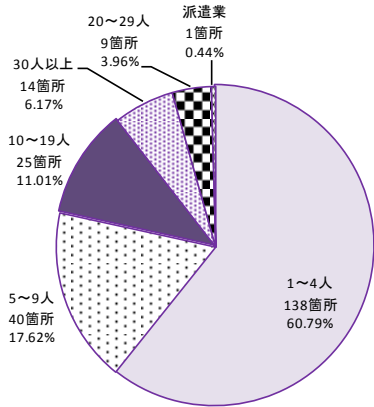


登別地区

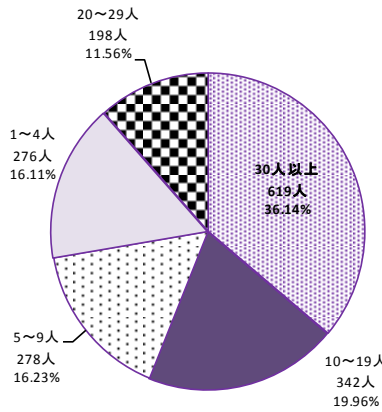
事業所別数の特化係数(登別地区/登別市=1.0)



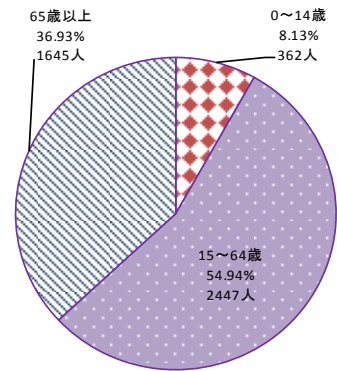
規模別事業所数構成比



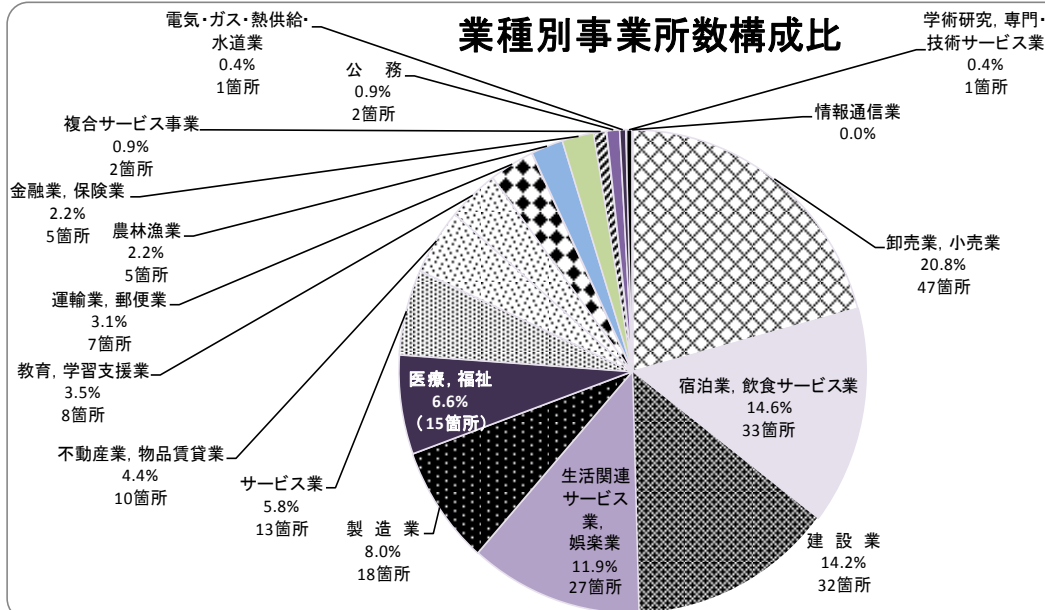
規模別従業者数構成比



年齢別人口構成比

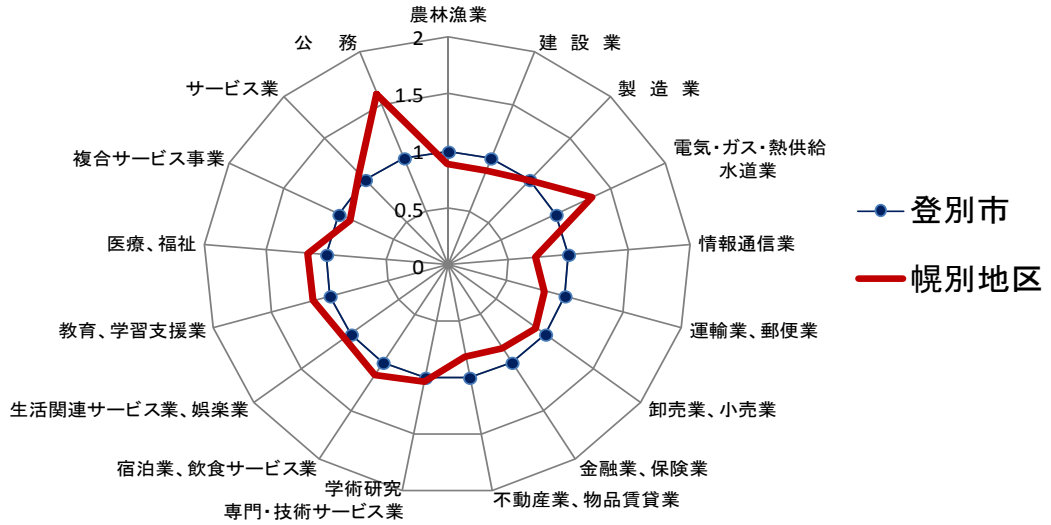


業種別事業所数構成比

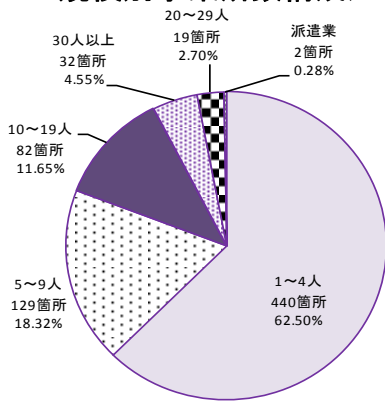


幌別地区

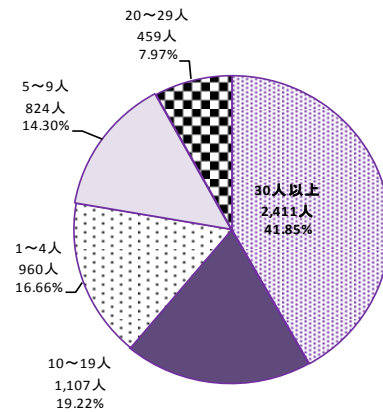
事業所別数の特化係数(幌別地区/登別市=1.0)



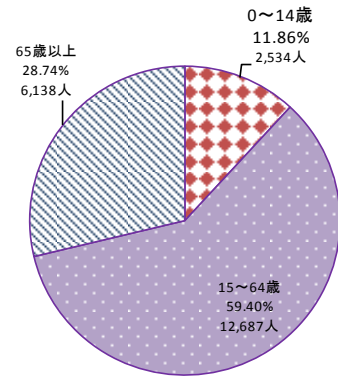
規模別事業所数構成比



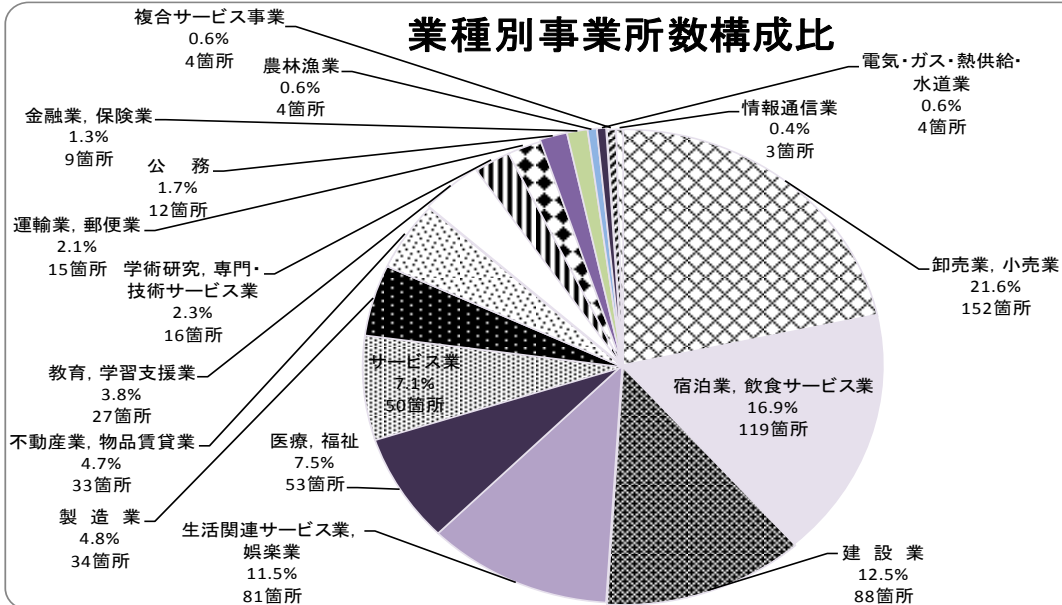
規模別従業者数構成比



年齢別人口構成比

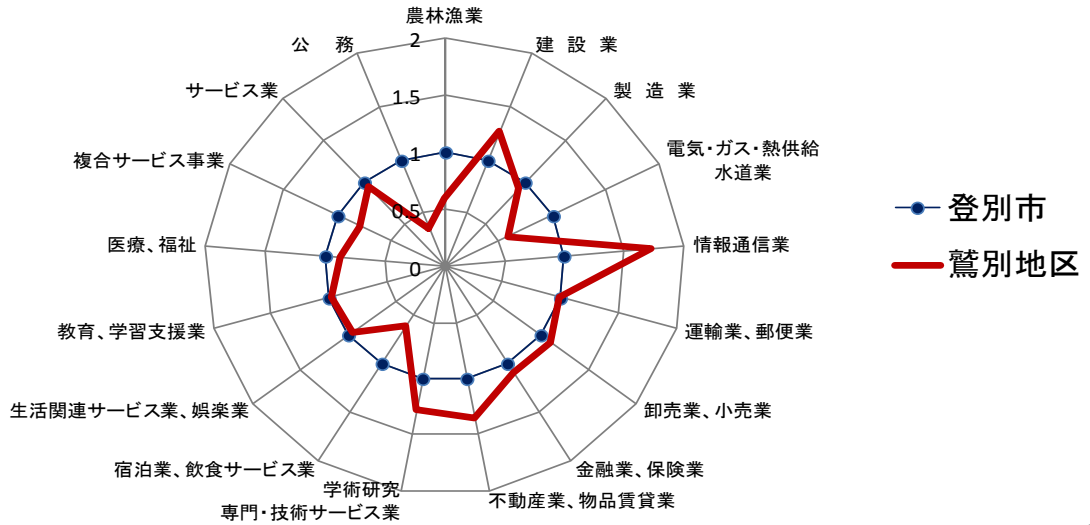


業種別事業所数構成比

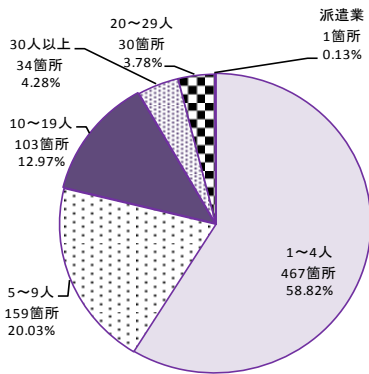


鷺別地区

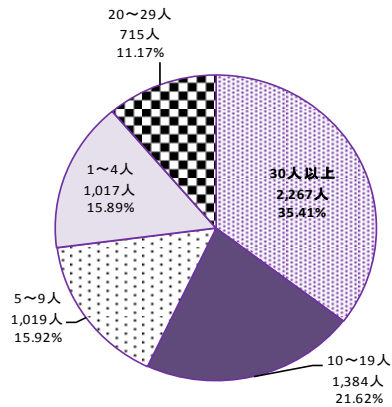
事業所別数の特化係数(鷺別地区/登別市=1.0)



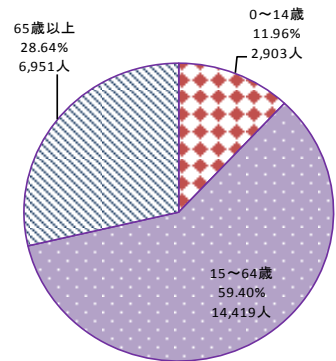
規模別事業所数構成比



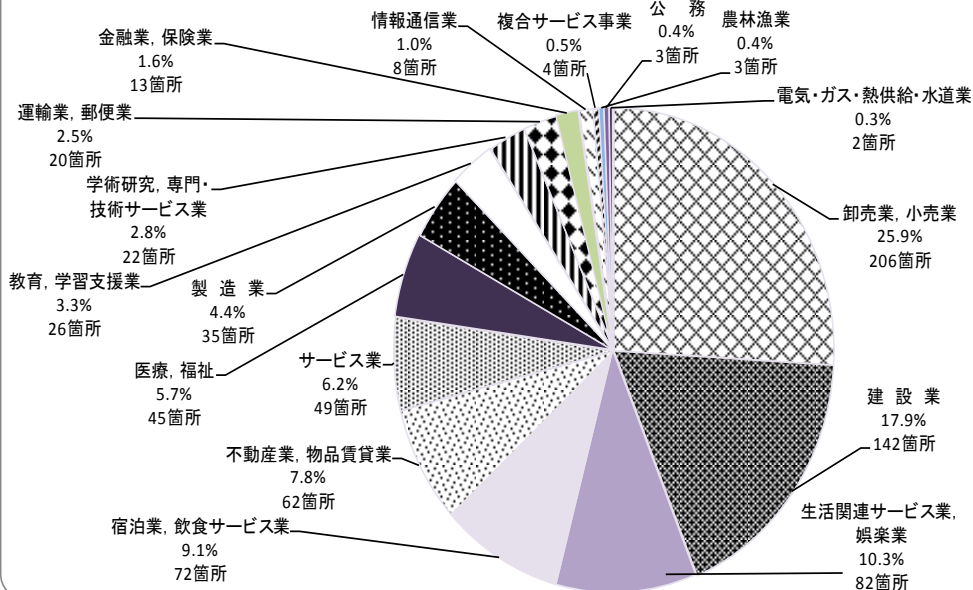
規模別従業者数構成比



年齢別人口構成比



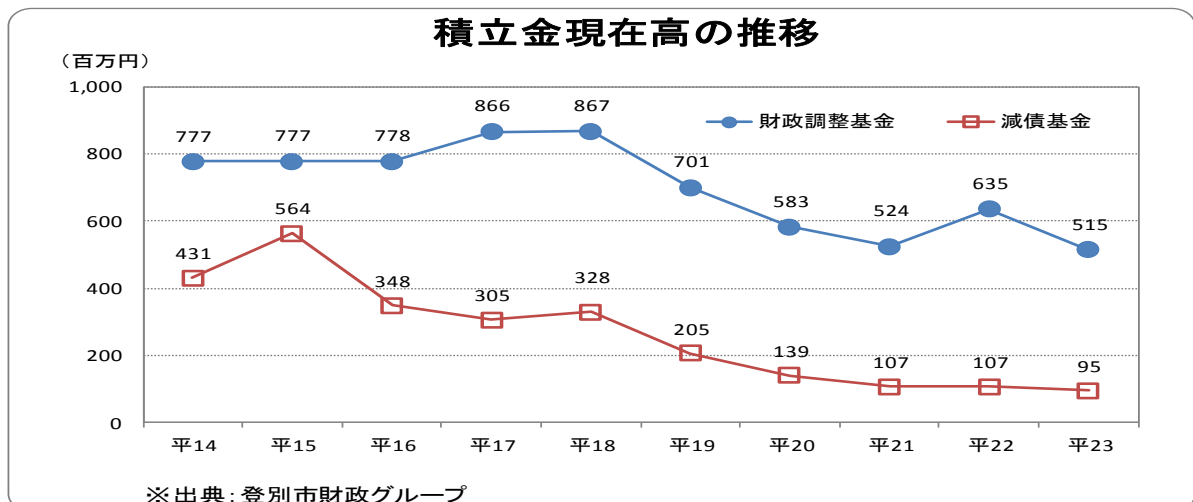
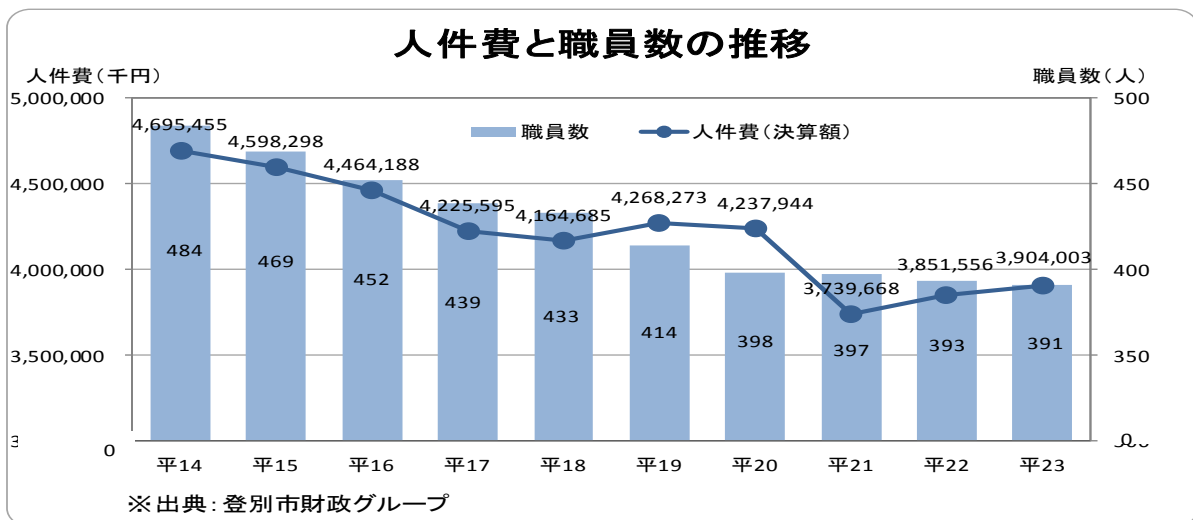
業種別事業所数構成比



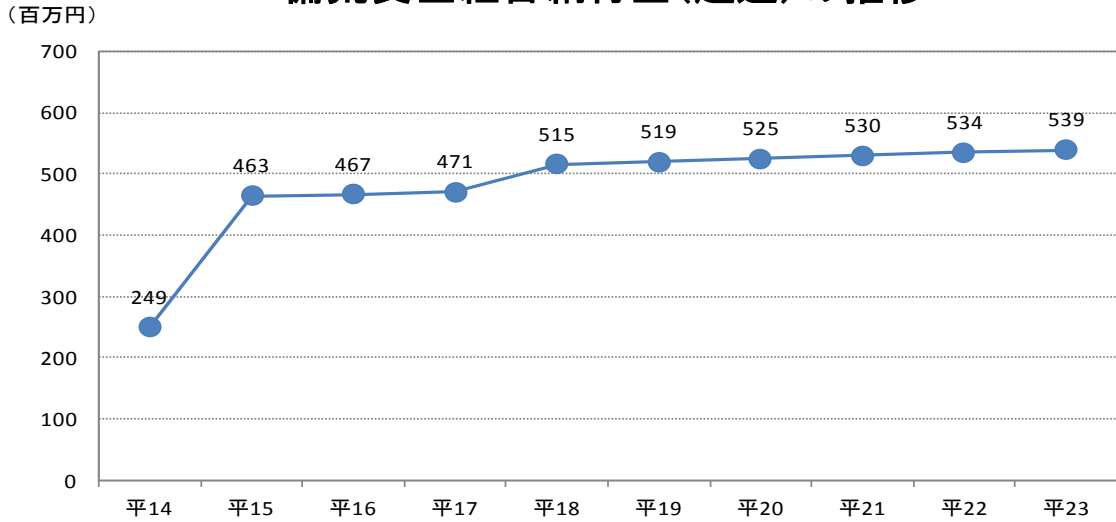
第 1 1 編 市の決算状況

<用語説明>

- 財政調整基金 地方公共団体が財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための貯金。
- 減債基金 市債の償還のための財源を制度的に確保し、償還を行うための貯金。
- 備蓄資金組合納付金 地方公共団体が備荒資金組合に対して任意に積み立てているもので、必要に応じて取り崩すことができます。
- 地方税 地方公共団体が課税する税金（普通税、目的税）
- 地方債 地方公共団体が資金の借入れによって負う債務
- 普通建設事業費 道路、橋梁、学校、保育所など公共施設の建築事業に必要となる経費。

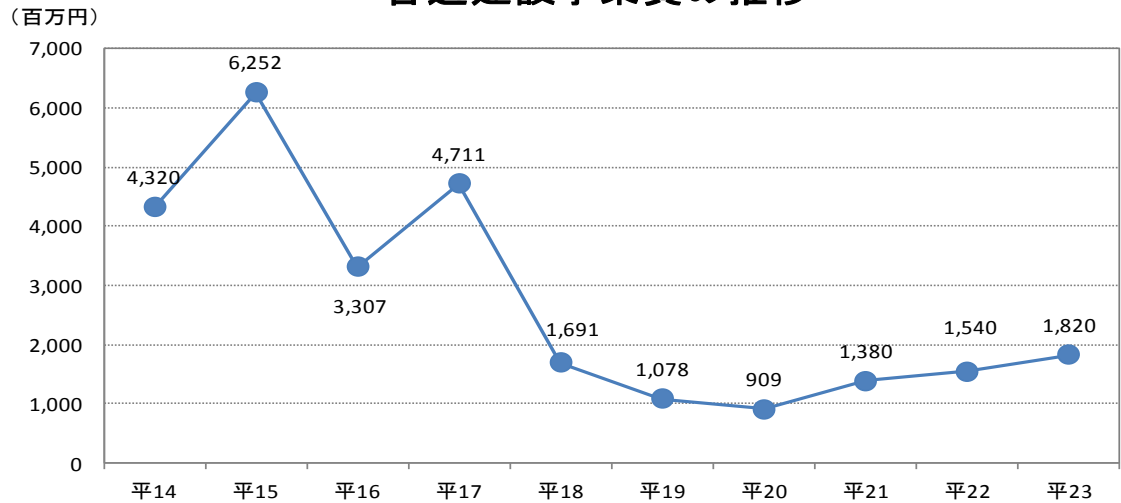


備荒資金組合納付金(超過)の推移



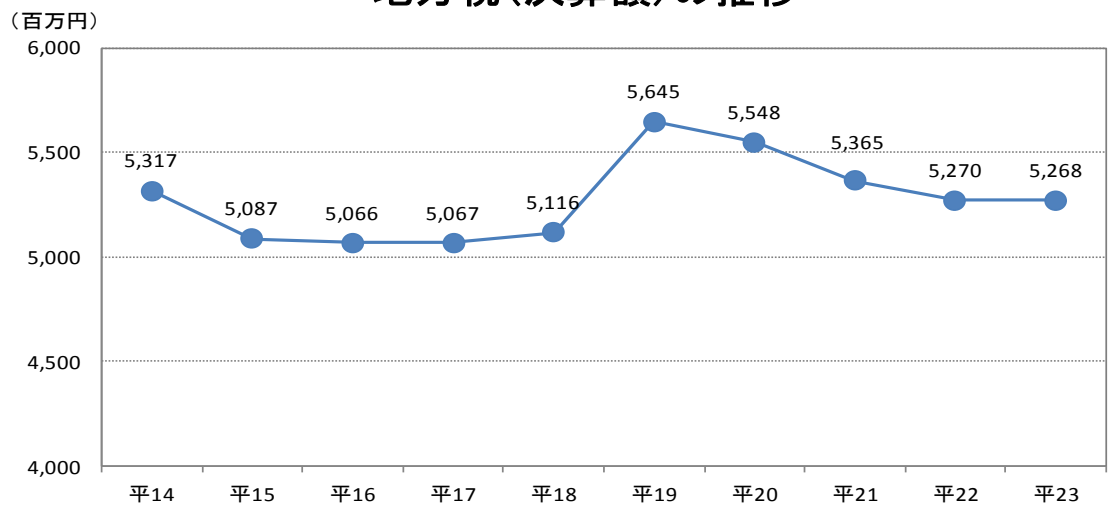
※出典: 登別市財政グループ

普通建設事業費の推移



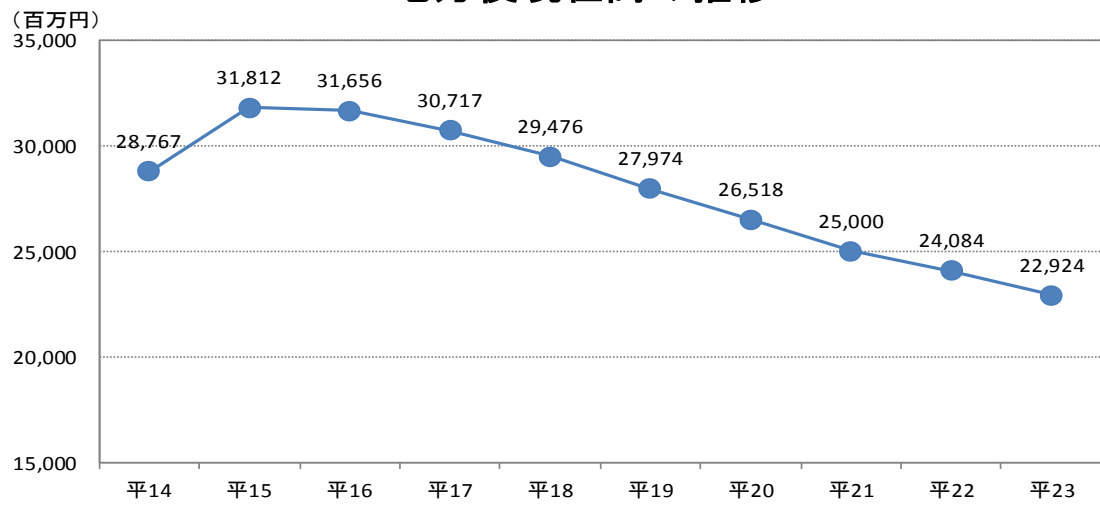
※出典: 登別市財政グループ

地方税(決算額)の推移



※出典: 登別市財政グループ

地方債現在高の推移



※出典: 登別市財政グループ

第12編 各種指標で見るわが街のぼりべつ

各種指標で見るわが街のぼりべつ

主な項目の北海道内35市における登別市の位置

・人口	16位	(22年)	・工業製造品出荷額等	29位	(22年)
・一般世帯数	16位	(22年)	・商業年間販売額	24位	(19年)
・年少人口	17位	(22年)	・下水道普及率	13位	(22年)
・生産年齢人口	16位	(22年)	・人口千人当たり病院・一般療養所数	35位	(22年)
・老年人口	13位	(22年)	・人口千人当たり歯科療養所数	33位	(22年)
・高齢者単身世帯数	13位	(22年)	・高等学校等進学率	34位	(23年)
・第一次産業就業者割合	33位	(22年)	・大学等進学率	31位	(23年)
・第二次産業就業者割合	7位	(22年)	・普通会計歳出決算額	21位	(22年)
・第三次産業就業者割合	15位	(22年)	・人口1人当たりの市税負担額	22位	(22年)
			・人口1人当たりの決算額	32位	(22年)

〈 目 次 〉

1	～	16	人口・世帯関係
17	～	24	工業・商業関係
25	～	35	市民生活関連指標
36	～	40	財政状況関係

※ 表の順位は、原則として数値の大きい順で並べてあります。

※ 同順位の場合は、標準地域コード順に並べてあります。

※ 各調査の調査期日、用語の解説等は最終ページに記載しました。

1 人口総数
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	人
	全道	5,506,419
1	札幌市	1,913,545
2	旭川市	347,095
3	函館市	279,127
4	釧路市	181,169
5	苫小牧市	173,320
6	帯広市	168,057
7	小樽市	131,928
8	北見市	125,689
9	江別市	123,722
10	室蘭市	94,535
11	千歳市	93,604
12	岩見沢市	90,145
13	恵庭市	69,384
14	北広島市	60,353
15	石狩市	59,449
16	登別市	51,526
17	北斗市	48,032
18	滝川市	43,170
19	網走市	40,998
20	稚内市	39,595
21	伊達市	36,278
22	名寄市	30,591
23	根室市	29,201
24	美唄市	26,034
25	紋別市	24,750
26	留萌市	24,457
27	富良野市	24,259
28	深川市	23,709
29	士別市	21,787
30	砂川市	19,056
31	芦別市	16,628
32	赤平市	12,637
33	夕張市	10,922
34	三笠市	10,221
35	歌志内市	4,387

2 面積
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	km
	全道	83,456.87
1	北見市	1,427.56
2	釧路市	1,362.75
3	札幌市	1,121.12
4	士別市	1,119.29
5	芦別市	865.02
6	紋別市	830.70
7	夕張市	763.20
8	稚内市	760.89
9	旭川市	747.60
10	石狩市	721.86
11	函館市	677.93
12	帯広市	618.94
13	富良野市	600.97
14	千歳市	594.95
15	苫小牧市	561.48
16	名寄市	535.23
17	深川市	529.23
18	根室市	512.72
19	岩見沢市	481.10
20	網走市	471.00
21	伊達市	444.28
22	北斗市	397.30
23	三笠市	302.64
24	留萌市	297.51
25	恵庭市	294.87
26	美唄市	277.61
27	小樽市	243.30
28	登別市	212.11
29	江別市	187.57
30	赤平市	129.88
31	北広島市	118.54
32	滝川市	115.82
33	室蘭市	80.65
34	砂川市	78.69
35	歌志内市	55.99

3 人口密度
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	人/km
	全道	70.2
1	札幌市	1,706.8
2	室蘭市	1,172.2
3	江別市	659.6
4	小樽市	542.2
5	北広島市	509.1
6	旭川市	464.3
7	函館市	411.7
8	滝川市	372.7
9	苫小牧市	308.7
10	帯広市	271.5
11	登別市	242.9
12	砂川市	242.2
13	恵庭市	235.3
14	岩見沢市	187.4
15	千歳市	157.3
16	釧路市	132.9
17	北斗市	120.9
18	赤平市	97.3
19	美唄市	93.8
20	北見市	88.0
21	網走市	87.0
22	石狩市	82.4
23	留萌市	82.2
24	伊達市	81.7
25	歌志内市	78.4
26	根室市	70.7
27	名寄市	57.2
28	稚内市	52.0
29	深川市	44.8
30	富良野市	40.4
31	三笠市	33.8
32	紋別市	29.8
33	士別市	19.5
34	芦別市	19.2
35	夕張市	14.3

4 人口性比(男対女100人)
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	
	全道	89.7
1	網走市	104.8
2	千歳市	104.5
3	恵庭市	95.8
4	苫小牧市	95.5
5	稚内市	95.2
6	室蘭市	95.1
7	石狩市	92.4
8	北広島市	92.2
9	名寄市	92.1
10	帯広市	92.1
11	江別市	92.1
12	北見市	91.8
13	留萌市	91.4
14	登別市	90.8
15	根室市	90.6
16	夕張市	90.2
17	釧路市	89.3
18	富良野市	88.9
19	滝川市	88.9
20	美唄市	88.4
21	北斗市	88.2
22	札幌市	88.2
23	士別市	88.1
24	砂川市	88.1
25	紋別市	87.7
26	岩見沢市	87.7
27	伊達市	86.4
28	深川市	86.4
29	旭川市	85.6
30	芦別市	83.9
31	函館市	83.5
32	赤平市	83.4
33	三笠市	82.6
34	小樽市	82.2
35	歌志内市	80.4

5 年少人口(0～14歳)
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	人
	全道	657,312
1	札幌市	224,212
2	旭川市	40,260
3	函館市	30,474
4	苫小牧市	23,476
5	釧路市	21,772
6	帯広市	21,472
7	北見市	15,283
8	江別市	15,041
9	千歳市	13,883
10	小樽市	13,105
11	室蘭市	10,484
12	岩見沢市	10,253
13	恵庭市	9,690
14	北広島市	8,083
15	石狩市	8,063
16	北斗市	7,217
17	登別市	6,086
18	滝川市	5,132
19	網走市	5,061
20	稚内市	4,807
21	伊達市	4,276
22	名寄市	3,767
23	根室市	3,565
24	富良野市	3,155
25	紋別市	2,774
26	留萌市	2,751
27	士別市	2,584
28	美唄市	2,573
29	深川市	2,295
30	砂川市	2,147
31	芦別市	1,429
32	赤平市	1,072
33	三笠市	773
34	夕張市	719
35	歌志内市	337

6 年少人口の割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	12.0
1	北斗市	15.0
2	千歳市	14.9
3	恵庭市	14.0
4	石狩市	13.6
5	苫小牧市	13.5
6	北広島市	13.4
7	富良野市	13.0
8	帯広市	12.8
9	網走市	12.4
10	名寄市	12.3
11	根室市	12.2
12	北見市	12.2
13	江別市	12.2
14	稚内市	12.1
15	釧路市	12.0
16	滝川市	11.9
17	士別市	11.9
18	登別市	11.8
19	伊達市	11.8
20	札幌市	11.7
21	旭川市	11.7
22	岩見沢市	11.4
23	砂川市	11.3
24	留萌市	11.2
25	紋別市	11.2
26	室蘭市	11.1
27	函館市	10.9
28	小樽市	9.9
29	美唄市	9.9
30	深川市	9.7
31	芦別市	8.6
32	赤平市	8.5
33	歌志内市	7.7
34	三笠市	7.6
35	夕張市	6.6

7 生産年齢人口(15～64歳)
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	人
	全道	3,482,169
1	札幌市	1,292,313
2	旭川市	213,269
3	函館市	171,405
4	釧路市	113,635
5	苫小牧市	113,284
6	帯広市	109,040
7	江別市	80,565
8	北見市	78,202
9	小樽市	77,215
10	千歳市	63,261
11	室蘭市	56,279
12	岩見沢市	54,834
13	恵庭市	45,110
14	北広島市	38,693
15	石狩市	37,624
16	登別市	30,802
17	北斗市	30,038
18	網走市	26,578
19	滝川市	26,067
20	稚内市	25,125
21	伊達市	20,959
22	名寄市	18,597
23	根室市	17,899
24	美唄市	14,887
25	紋別市	14,855
26	留萌市	14,807
27	富良野市	14,591
28	深川市	13,128
29	士別市	12,069
30	砂川市	10,977
31	芦別市	8,791
32	赤平市	6,655
33	夕張市	5,417
34	三笠市	5,121
35	歌志内市	2,242

8 生産年齢人口の割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	63.3
1	札幌市	67.7
2	千歳市	67.7
3	江別市	66.0
4	苫小牧市	65.4
5	恵庭市	65.2
6	帯広市	64.9
7	網走市	64.9
8	北広島市	64.1
9	稚内市	63.5
10	石狩市	63.3
11	釧路市	62.7
12	北斗市	62.6
13	北見市	62.4
14	旭川市	61.7
15	函館市	61.5
16	根室市	61.3
17	岩見沢市	60.8
18	名寄市	60.8
19	留萌市	60.5
20	滝川市	60.5
21	富良野市	60.1
22	紋別市	60.1
23	登別市	59.8
24	室蘭市	59.6
25	小樽市	58.5
26	伊達市	57.8
27	砂川市	57.6
28	美唄市	57.2
29	士別市	55.4
30	深川市	55.4
31	芦別市	52.9
32	赤平市	52.7
33	歌志内市	51.1
34	三笠市	50.1
35	夕張市	49.6

9 老齢人口(65歳以上)
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	人
	全道	1,358,068
1	札幌市	391,796
2	旭川市	91,937
3	函館市	76,637
4	釧路市	45,737
5	小樽市	41,607
6	帯広市	37,544
7	苫小牧市	36,515
8	北見市	31,872
9	室蘭市	27,699
10	江別市	27,008
11	岩見沢市	25,032
12	千歳市	16,293
13	登別市	14,612
14	恵庭市	14,427
15	石狩市	13,761
16	北広島市	13,547
17	滝川市	11,912
18	伊達市	11,040
19	北斗市	10,749
20	稚内市	9,663
21	網走市	9,324
22	美唄市	8,555
23	深川市	8,284
24	名寄市	8,227
25	根室市	7,732
26	士別市	7,134
27	紋別市	7,103
28	留萌市	6,899
29	富良野市	6,512
30	芦別市	6,407
31	砂川市	5,932
32	赤平市	4,909
33	夕張市	4,786
34	三笠市	4,327
35	歌志内市	1,808

10 老齢人口の割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	24.7
1	夕張市	43.8
2	三笠市	42.3
3	歌志内市	41.2
4	赤平市	38.3
5	芦別市	38.5
6	深川市	34.9
7	美唄市	32.9
8	士別市	32.7
9	小樽市	31.5
10	砂川市	31.1
11	伊達市	30.4
12	室蘭市	29.3
13	紋別市	28.7
14	登別市	28.4
15	留萌市	28.2
16	岩見沢市	27.8
17	滝川市	27.6
18	函館市	27.5
19	名寄市	26.9
20	富良野市	26.8
21	旭川市	26.6
22	根室市	26.5
23	北見市	25.4
24	釧路市	25.2
25	稚内市	24.4
26	石狩市	23.1
27	網走市	22.8
28	北広島市	22.5
29	北斗市	22.4
30	帯広市	22.3
31	江別市	21.8
32	苫小牧市	21.1
33	恵庭市	20.8
34	札幌市	20.5
35	千歳市	17.4

11 世帯数
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	世帯
	全道	2,418,305
1	札幌市	884,750
2	旭川市	153,986
3	函館市	125,956
4	釧路市	80,856
5	苫小牧市	76,167
6	帯広市	75,252
7	小樽市	57,560
8	北見市	55,887
9	江別市	51,106
10	室蘭市	44,962
11	千歳市	38,374
12	岩見沢市	36,641
13	恵庭市	27,546
14	北広島市	22,941
15	石狩市	22,533
16	登別市	21,680
17	滝川市	18,912
18	北斗市	18,302
19	網走市	18,064
20	稚内市	17,315
21	伊達市	15,227
22	名寄市	13,291
23	根室市	11,878
24	紋別市	11,352
25	留萌市	11,016
26	美唄市	10,918
27	深川市	10,075
28	富良野市	9,987
29	士別市	9,078
30	砂川市	8,393
31	芦別市	7,495
32	赤平市	5,568
33	夕張市	5,360
34	三笠市	4,763
35	歌志内市	1,994

12 高齢単身世帯数
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	世帯
	全道	261,553
1	札幌市	81,848
2	旭川市	18,053
3	函館市	17,501
4	釧路市	9,330
5	小樽市	9,174
6	苫小牧市	7,277
7	帯広市	7,205
8	室蘭市	6,326
9	北見市	5,612
10	岩見沢市	4,371
11	江別市	4,334
12	千歳市	2,852
13	登別市	2,585
14	滝川市	2,242
15	恵庭市	2,082
16	石狩市	1,874
17	伊達市	1,864
18	北広島市	1,825
19	稚内市	1,820
20	北斗市	1,755
21	美唄市	1,734
22	網走市	1,672
23	紋別市	1,461
24	名寄市	1,426
25	留萌市	1,362
26	深川市	1,330
27	芦別市	1,319
28	根室市	1,292
29	夕張市	1,248
30	砂川市	1,233
31	士別市	1,153
32	三笠市	1,075
33	赤平市	1,010
34	富良野市	998
35	歌志内市	418

13 高齢単身世帯割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	10.8
1	夕張市	23.3
2	三笠市	22.6
3	歌志内市	21.0
4	赤平市	18.1
5	芦別市	17.6
6	小樽市	15.9
7	美唄市	15.9
8	砂川市	14.7
9	室蘭市	14.1
10	函館市	13.9
11	深川市	13.2
12	紋別市	12.9
13	士別市	12.7
14	留萌市	12.4
15	伊達市	12.2
16	岩見沢市	11.9
17	登別市	11.9
18	滝川市	11.9
19	旭川市	11.7
20	釧路市	11.5
21	根室市	10.9
22	名寄市	10.7
23	稚内市	10.5
24	北見市	10.0
25	富良野市	10.0
26	北斗市	9.6
27	帯広市	9.6
28	苫小牧市	9.6
29	網走市	9.3
30	札幌市	9.3
31	江別市	8.5
32	石狩市	8.3
33	北広島市	8.0
34	恵庭市	7.6
35	千歳市	7.4

14 第一次産業就業者割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	7.7
1	富良野市	20.5
2	根室市	19.8
3	士別市	19.8
4	深川市	19.3
5	美唄市	14.9
6	夕張市	13.7
7	名寄市	12.5
8	網走市	11.9
9	芦別市	11.0
10	伊達市	10.6
11	岩見沢市	9.4
12	三笠市	9.1
13	紋別市	9.1
14	稚内市	8.4
15	北斗市	8.3
16	北見市	7.6
17	砂川市	6.0
18	石狩市	5.4
19	帯広市	5.1
20	滝川市	5.0
21	赤平市	4.7
22	恵庭市	3.9
23	歌志内市	3.5
24	留萌市	3.5
25	江別市	3.0
26	千歳市	2.8
27	旭川市	2.8
28	釧路市	2.5
29	北広島市	2.4
30	苫小牧市	1.7
31	小樽市	1.4
32	函館市	1.3
33	登別市	1.2
34	室蘭市	1.0
35	札幌市	0.5

15 第二次産業就業者割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	18.1
1	紋別市	28.1
2	室蘭市	27.4
3	赤平市	27.2
4	歌志内市	27.1
5	芦別市	27.1
6	苫小牧市	26.8
7	登別市	25.8
8	夕張市	25.3
9	石狩市	24.5
10	根室市	24.4
11	砂川市	24.0
12	三笠市	24.0
13	北斗市	23.1
14	恵庭市	22.8
15	留萌市	21.9
16	稚内市	21.9
17	美唄市	21.7
18	釧路市	19.6
19	千歳市	19.1
20	帯広市	19.0
21	伊達市	19.0
22	北見市	18.8
23	滝川市	18.7
24	江別市	18.7
25	小樽市	18.2
26	北広島市	18.0
27	岩見沢市	17.9
28	旭川市	17.7
29	函館市	17.6
30	網走市	17.4
31	士別市	17.3
32	札幌市	15.2
33	富良野市	13.9
34	深川市	12.8
35	名寄市	11.8

16 第三次産業就業者割合
(平成22年 国勢調査)

順位	市名	%
	全道	74.2
1	札幌市	84.3
2	函館市	81.1
3	小樽市	80.4
4	北広島市	79.7
5	旭川市	79.5
6	江別市	78.3
7	千歳市	78.1
8	釧路市	77.8
9	滝川市	76.3
10	帯広市	75.9
11	名寄市	75.7
12	留萌市	74.6
13	北見市	73.6
14	恵庭市	73.3
15	登別市	73.0
16	岩見沢市	72.7
17	室蘭市	71.6
18	苫小牧市	71.6
19	網走市	70.7
20	伊達市	70.4
21	石狩市	70.0
22	砂川市	70.0
23	稚内市	69.8
24	歌志内市	69.4
25	北斗市	68.6
26	赤平市	68.1
27	深川市	67.9
28	三笠市	66.9
29	富良野市	65.6
30	美唄市	63.3
31	士別市	62.9
32	紋別市	62.8
33	芦別市	61.9
34	夕張市	61.1
35	根室市	55.7

各種指標で見るわが街のぼりべつ < 用語の説明 >

表番号

11 一般世帯	学校の寮・寄宿舎に住む学生や生徒、病院・療養所の入院者、社会施設の入所者、矯正施設の入所者、定まった住居を持たない単身者や陸上に生活の本拠(住所)を有しない船舶乗組員などからなる世帯以外をいう。
12 高齢単身世帯	65歳以上の一人のみの一般世帯をいう。
14 第一次産業	農業、林業、漁業をいう。
15 第二次産業	鉱業、建設業、製造業をいう。
16 第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業、複合サービス事業、サービス業、公務（他に分類されないもの）をいう。
32 高等学校等進学率	中学校卒業者のうち、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部へ進学した者の率をいう（就職進学者を含む。）。
33 大学等進学率	高等学校卒業者のうち、大学、短期大学、大学・短期大学の通信教育部、放送大学、高等学校（専攻科）、特別支援学校高等部（専攻科）へ進学した者の率をいう（就職進学者を含む。）。

本書掲載分統計調査

統計調査の名称	所管府省名	周期	調査期日	次回実施予定
国勢調査	総務省	5年ごと	10月1日	平成27年
工業統計調査	経済産業省	毎年	12月31日	平成24年
学校基本調査	文部科学省	毎年	5月1日	平成24年
商業統計調査	経済産業省	5年ごと	6月1日	平成19年で廃止
農林業センサス	農林水産省	5年ごと	2月1日	平成26年
経済センサス—基本調査	総務省 経済産業省	5年ごと	7月1日	平成26年

※商業統計調査が廃止され平成26年から経済センサス—基本調査及び商業統計調査に変更